

公共施設に関する市民アンケート調査結果  
報告書

平成27年3月  
藤井寺市



# 目次

I. アンケート調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 実施内容	1
3. 調査項目	1
4. 回収状況	2
5. 集計等に関する留意事項	2
II. 調査結果	4
1. 公共施設の利用状況	4
1) 公共施設の利用頻度・利用していない理由	4
2. 今後の公共施設のあり方	17
1) 取組の方向性	17
2) 今後のあり方に対する方策	20
3) 公共施設の満足度・優先的に維持すべき機能（優先度）	24
4) 見直すべき施設の基準	38
5) 再編してもよい施設	41
6) 充実すべき施設	42
7) 合意形成等の方法	48
8) 自由意見（まとめ）	50
3. 回答者属性	51
1) 性別	51
2) 年齢	51
3) 家族構成	51
4) 居住地区（住まいの小学校区）	52
5) 居住年数	52
III. 資料	53
1. 市民アンケート調査票	53



# I. アンケート調査の概要

## 1. 調査の目的

---

本市では、昭和 40 年代から 50 年代を中心に、多くの公共施設を整備してきましたが、施設の老朽化が進み、大規模な改修や建替えが必要となるなか、人口減少、少子高齢化の進行による人口構成の変化や厳しい財政状況により、全ての施設を建替えすることは困難であるため、現在、今後の公共施設の適正な管理運営に向けたあり方の検討に取り組んでいます。

今回の市民アンケート調査は、市民の公共施設に関する現状やニーズを把握・集約し、公共施設のあり方や方向性を示す公共施設等総合管理計画に、市民意向を反映させるための基礎資料とすることを目的としています。

## 2. 実施内容

---

- ・調査対象：無作為に抽出した 18 歳以上の市民 3,000 人
- ・調査方法：郵送配布、郵送回収
- ・調査期間：平成 26 年 11 月 5 日～11 月 25 日

## 3. 調査項目

---

- ・問 1：公共施設の利用頻度・利用していない理由
- ・問 2：取組の方向性
- ・問 3：今後のあり方に対する方策
- ・問 4：公共施設の満足度・優先的に維持すべき機能
- ・問 5：見直すべき施設の基準
- ・問 6：再編してもよい施設
- ・問 7：充実すべき施設
- ・問 8：合意形成等の方法
- ・問 9：自由意見
- ・問 10：回答者属性（性別、年齢、家族構成、住まいの小校区、居住年数）

※詳細は、P53～の「市民アンケート調査票」を参照

## 4. 回収状況

---

- ・配布数：3,000 票
- ・回収数：1,180 票
- ・回収率：39.3%
- ・有効配布数：2,979 票（返戻 21 票を除いた票数）
- ・有効回収数：1,179 票（無効（白票）1 票を除いた票数）
- ・有効回収率：39.6%

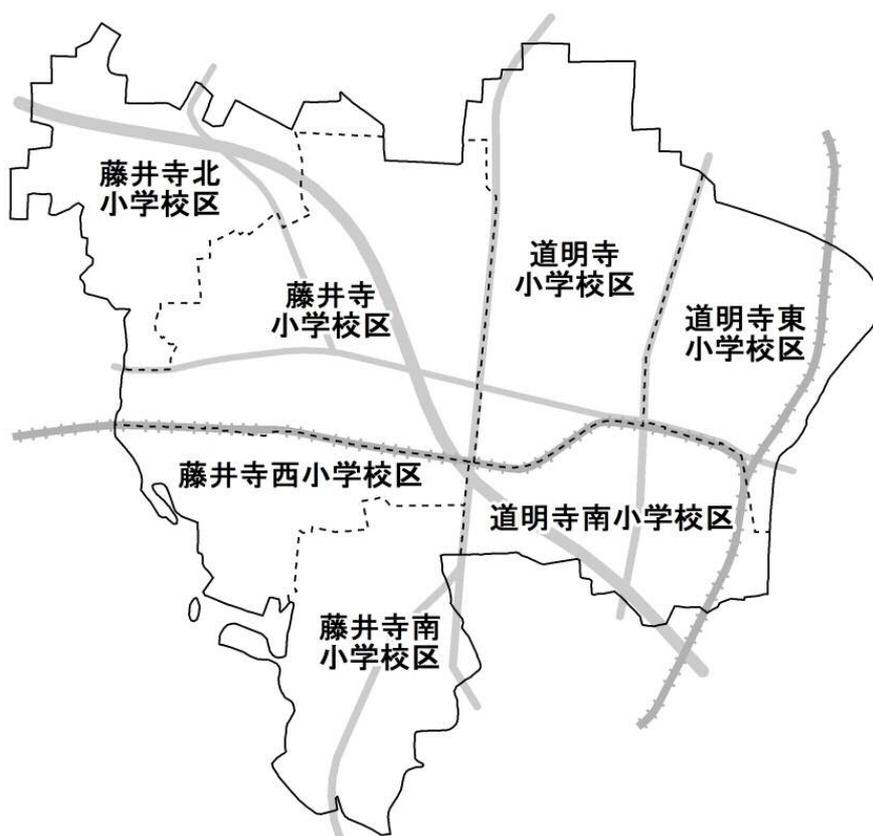
## 5. 集計等に関する留意事項

---

- ・設問に指定した回答数を超過して回答があった場合は、無回答扱いとしました。
- ・集計結果は、比率を全て百分率（%）で表し、小数点第 2 位以下を四捨五入して表示しています。そのため、比率の合計が 100.0%とならない場合があります。
- ・集計結果の表やグラフでは、スペースの都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合があります。

### (参考)

#### ■小学校区図



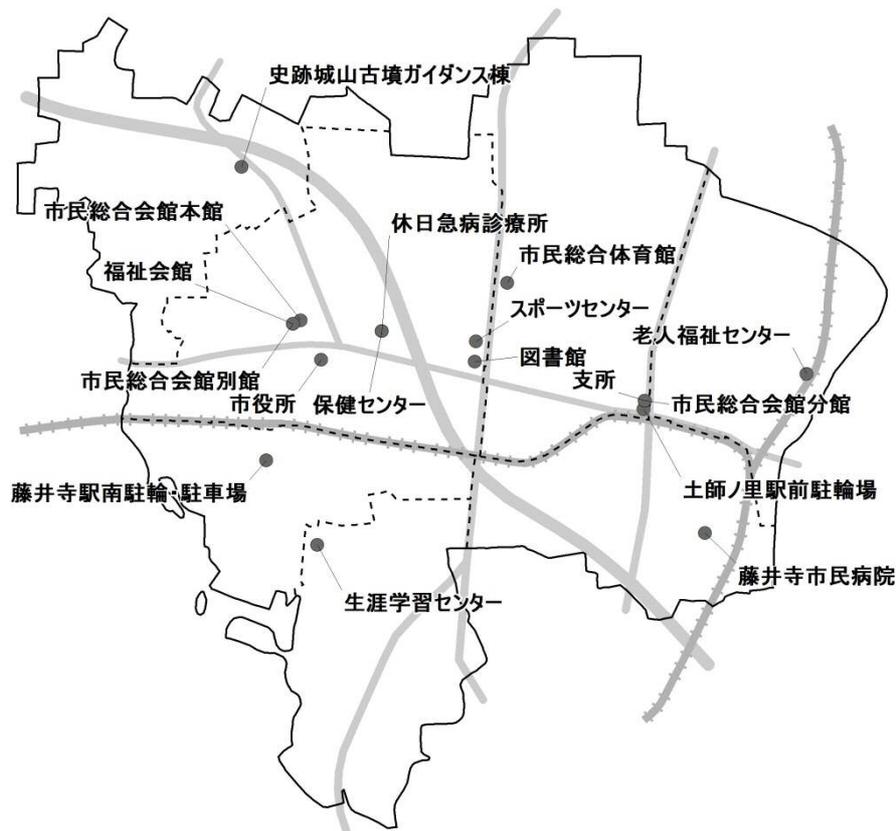
## ■主な公共施設一覧

※道路、上下水道などのインフラ施設、学校などの一部施設は除く

施設分類	主な施設	主な機能									
		行政窓口	防災関連	集会	教育文化	スポーツ	子育て支援	高齢者等支援	医療保健	駐車場・駐輪場	
行政系	庁舎等	市役所、支所[市民総合会館分館2階]	○	○							
文化・スポーツ	文化・集会施設	市民総合会館本館(パールホール)、市民総合会館分館、市民総合会館別館		○	○	○					
	図書館	図書館				○					
	スポーツ施設	市民総合体育館、スポーツセンター		○			○				
保健福祉・医療	保健福祉施設	老人福祉センター(松水苑)		○	○				○		
		福祉会館(ふれあいセンター)[市民総合会館別館1階、2階]		○					○		
		保健センター		○						○	
		訪問看護ステーション								○	
	医療施設	藤井寺市民病院		○						○	
		休日急病診療所[保健センター2階]								○	
教育	教育施設	生涯学習センター(アイセル シュラ ホール)		○	○	○					
		史跡城山古墳ガイダンス棟「まほらしろやま」					○				
子育て支援	幼稚園	幼稚園(藤井寺、藤井寺南、藤井寺北、藤井寺西、道明寺南、道明寺東、道明寺)							○		
		野中分園		○					○		
	保育所	保育所(第1、第2、第3、第4、第5、第6)							○		
	放課後児童会	放課後児童会							○		
駐車場・駐輪場	駐車場・駐輪場	藤井寺駅南駐輪・駐車場、土師ノ里駅前駐輪場								○	

## ■公共施設位置図

※問1にて利用状況を聞いている施設のみ



## II. 調査結果

### 1. 公共施設の利用状況

#### 1) 公共施設の利用頻度・利用していない理由

問1 あなたは、過去1年間に、以下に示す公共施設をどのくらい利用しましたか。  
施設ごとに「①利用頻度」から1つ選んで、番号に○印を付けてください。

○公共施設の利用状況について、「週に1回以上」「月に1回以上」「年数回程度」を含めた公共施設を利用した比率は、「市役所」が78.7%と特に高くなっており、次いで「図書館」が37.3%、「市民総合会館本館」が26.6%、「保健センター」が26.3%、「生涯学習センター」が23.5%、「藤井寺市民病院」が23.3%となっています。

○「図書館」「生涯学習センター」「市役所」「市民総合体育館」「藤井寺駅南駐輪・駐車場」は、「週に1回以上」及び「月に1回以上」の利用頻度が高い回答が相対的に多い傾向にあります。「週に1回以上」は、「市民総合体育館」が4.2%と全施設の中で最も高くなっています。

○一方で、「老人福祉センター」や「史跡城山古墳ガイダンス棟」は、公共施設を利用した比率が低く、「利用していない」が9割以上を占めています。その他、「利用していない」が8割以上を占める施設が多くなっています。



n = 1,179

## ■施設別 回答者属性別の利用頻度（利用した比率）

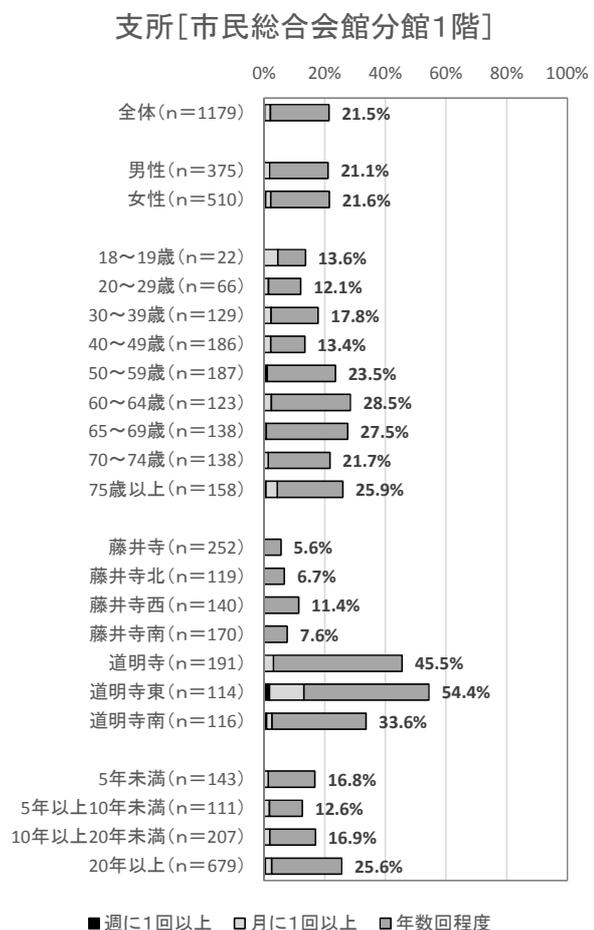
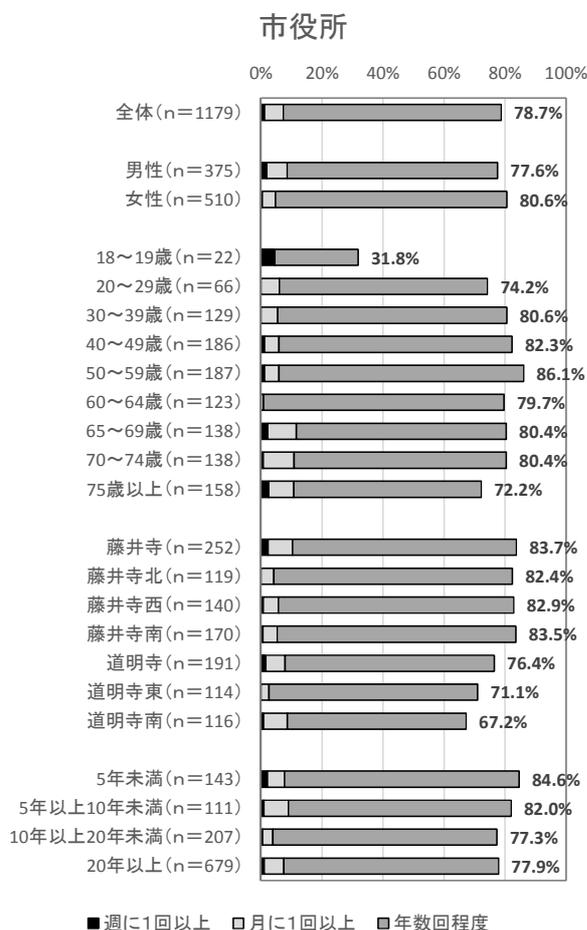
### <行政系>

#### （市役所）

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、「18～19歳」が31.8%と低くなっていますが、その他の年代では70%以上と高くなっています。
- 地区別にみると、道明寺の3地区と比較して、藤井寺4地区での比率が80%以上と高くなっています。
- 居住年数別にみると、居住年数が短いほど、比率が高くなる傾向にあります。

#### （支所）

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、40歳代以下と比較して、50歳代以上の比率が20%以上と高くなっています。
- 地区別にみると、藤井寺の4地区では比率が低くなっていますが、施設が立地する「道明寺」が45.5%、近接する「道明寺東」が54.4%となっているほか、道明寺の3地区で比率が高くなっています。
- 居住年数別にみると、「20年以上」が25.6%と最も高くなっています。



## <文化・スポーツ>

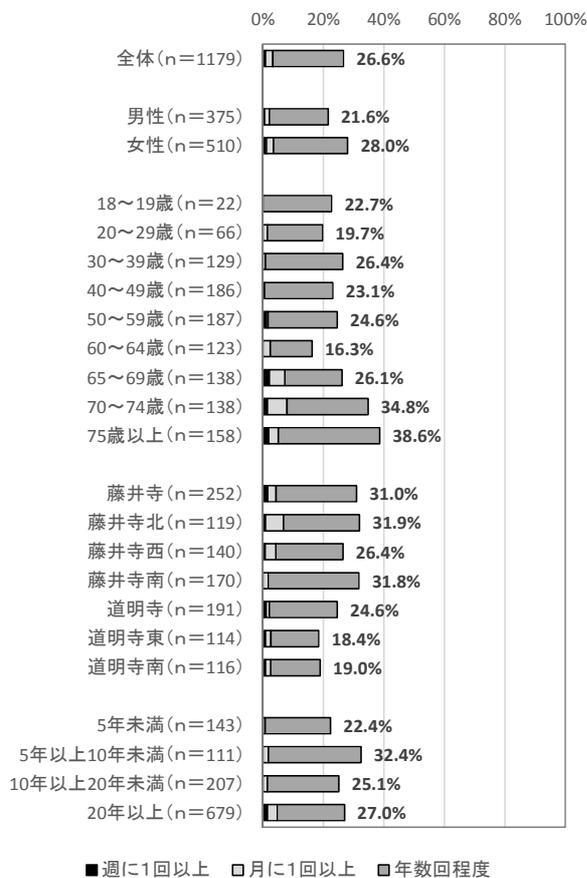
### (市民総合会館本館)

- 性別にみると、「男性」よりも「女性」が高くなっています。
- 年齢別にみると、70歳代以上の高齢世代で比率が30%以上と高くなっています。
- 地区別にみると、道明寺の3地区と比較して、藤井寺の4地区での比率が25%以上と高くなっています。
- 居住年数別にみると、「5年以上10年未満」が32.4%と最も高くなっています。

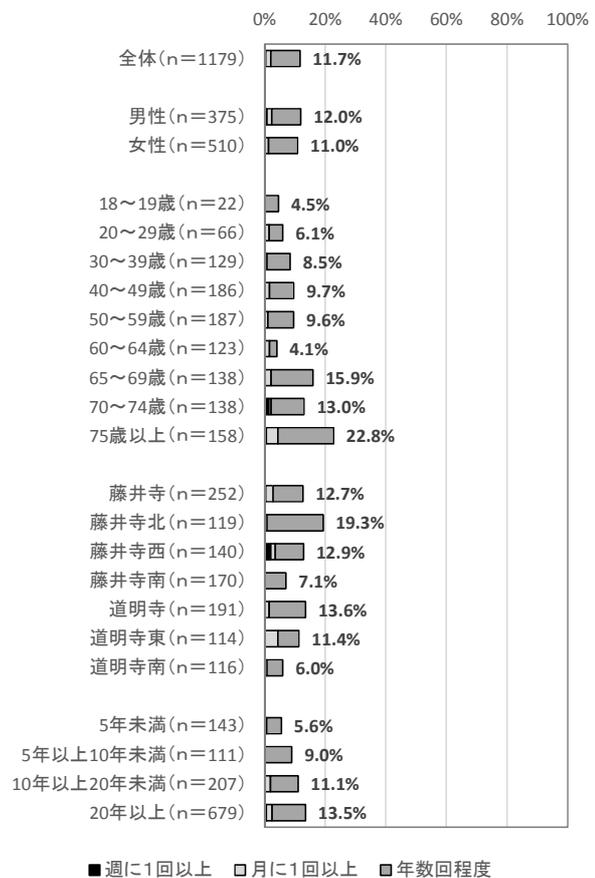
### (市民総合会館別館)

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、65歳以上で比率が高くなっており、特に「75歳以上」が22.8%となっています。
- 地区別にみると、市の南部の「藤井寺南」や「道明寺南」で低くなっていますが、「藤井寺北」は19.3%と最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、居住年数が長いほど、比率が高くなる傾向にあります。

市民総合会館本館(パープルホール)



市民総合会館別館

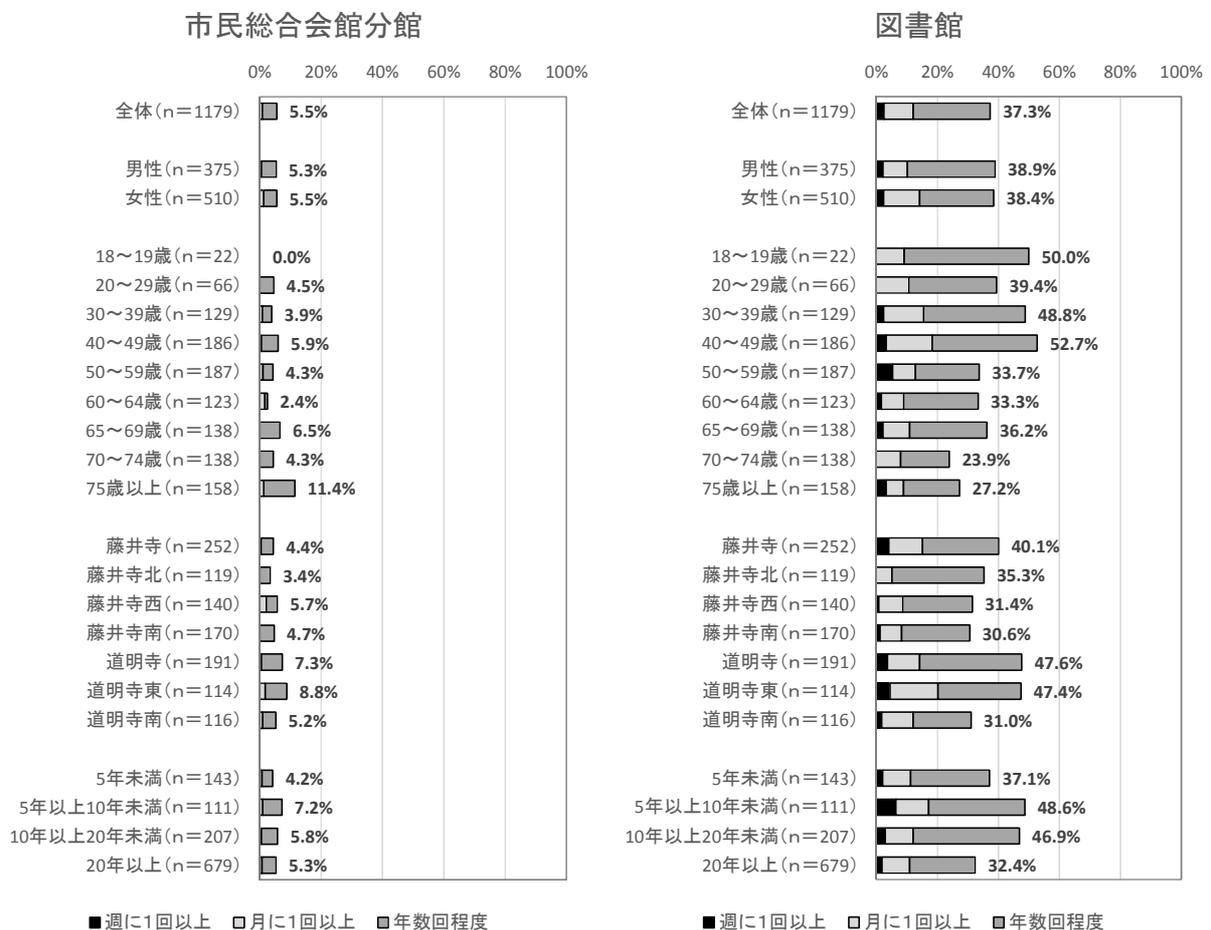


**(市民総合会館分館)**

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、「75歳以上」が11.4%と高くなっていますが、その他の年代は10%未満と低くなっており、特に「18～19歳」が低くなっています。
- 地区別にみると、施設が立地する「道明寺」が7.3%、近接する「道明寺東」が8.8%となっており、その他の地区と比較してわずかに高くなっています。
- 居住年数別にみると、「5年以上10年未満」が7.2%とその他の居住年数と比較してわずかに高くなっています。

**(図書館)**

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、50歳代以上と比較して、40歳代以下の比率が高くなっており、特に「40～49歳」が52.7%、「18～19歳」が50.0%と半数以上となっています。
- 地区別にみると「道明寺」「道明寺東」「藤井寺」が40%以上と高くなっていますが、その他の地区でも30%以上となっています。
- 居住年数別にみると、「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」が45%以上と高くなっています。

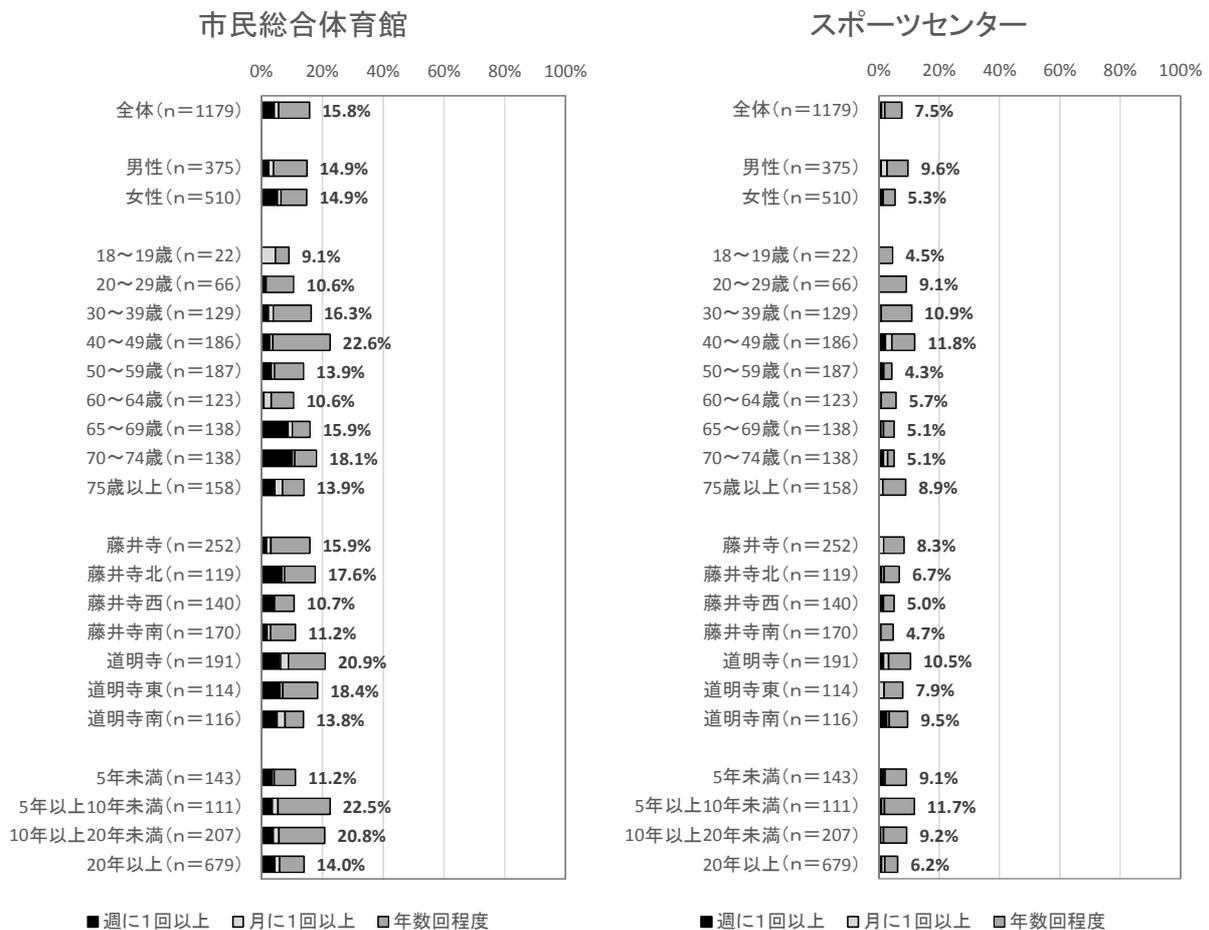


**(市民総合体育館)**

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、「40～49 歳」が 22.6%と最も高くなっています。また、「65～69 歳」「70～74 歳」の「週に 1 回以上」が相対的に高くなっています。
- 地区別にみると、市の南西部の「藤井寺西」や「藤井寺南」で低くなっていますが、施設が立地する「道明寺」は 20.9%と最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、「5 年以上 10 年未満」「10 年以上 20 年未満」が 20%以上と高くなっています。

**(スポーツセンター)**

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、20 歳代から 40 歳代までの比率が相対的に高い傾向にあります。
- 地区別にみると、市の南西部の「藤井寺西」や「藤井寺南」でわずかに低くなっていますが、施設に近接する「道明寺」は 10.5%と最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、「5 年以上 10 年未満」が 11.7%と最も高くなっています。



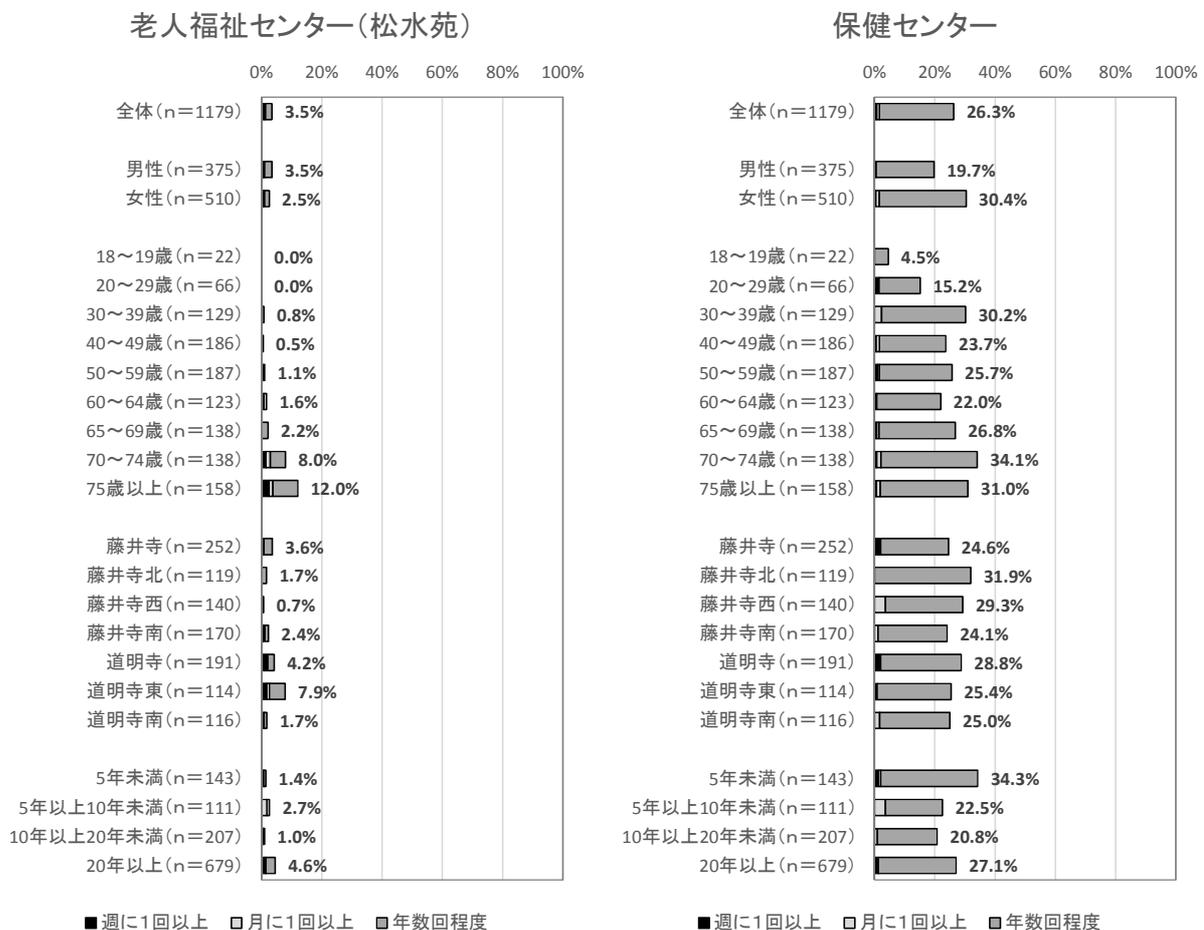
## <保健福祉・医療>

### (老人福祉センター)

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、70歳代以上の高齢世代で比率が高くなっており、特に「75歳以上」が12.0%となっています。
- 地区別にみると、「藤井寺西」「藤井寺北」「道明寺南」で低くなっていますが、施設が立地する「道明寺東」が7.9%と最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、「20年以上」が4.6%と最も高くなっています。

### (保健センター)

- 性別にみると、「男性」よりも「女性」が高くなっています。
- 年齢別にみると、「18～19歳」が4.5%と低くなっていますが、70歳代以上の高齢世代や「30～39歳」で30%以上と高くなっています。
- 地区別にみると、「藤井寺北」が31.9%と最も高くなっていますが、その他の地区でも20%以上となっています。
- 居住年数別にみると、「5年未満」が34.3%と最も高くなっています。



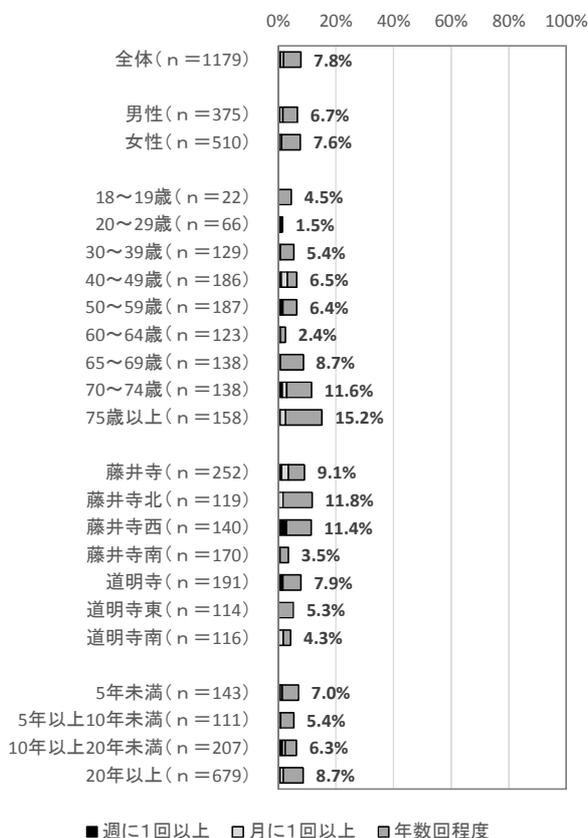
(福祉会館)

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、65歳以上の高齢世代で比率が高くなっており、特に「75歳以上」は15.2%となっています。
- 地区別にみると、市の南部の「藤井寺南」や「道明寺南」で低くなっていますが、施設が立地する「藤井寺」が9.1%、近接する「藤井寺北」が11.8%、「藤井寺西」が11.4%と高くなっています。
- 居住年数別にみると、傾向の差はほとんどみられません。

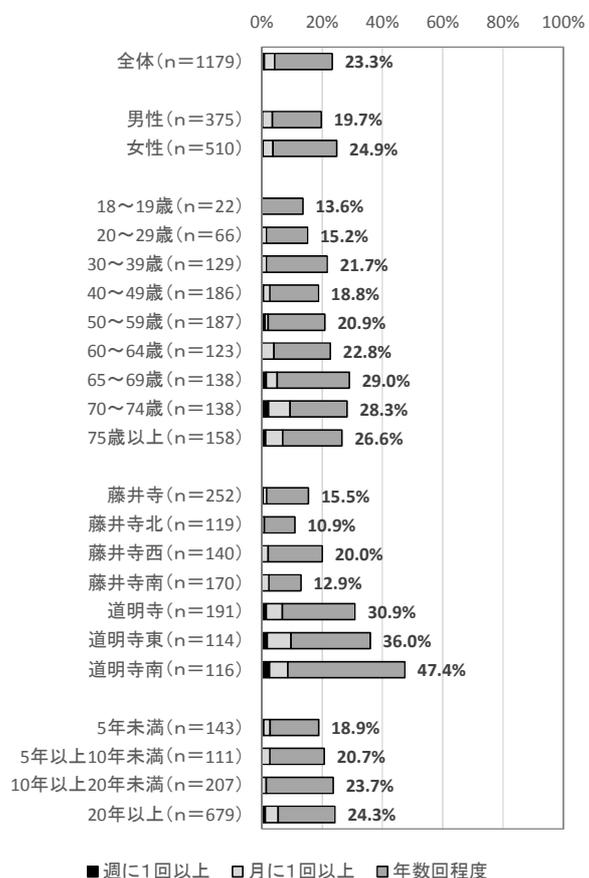
(藤井寺市民病院)

- 性別にみると、「男性」よりも「女性」が高くなっています。
- 年齢別にみると、65歳以上の高齢世代で比率が25%以上と高くなっています。
- 地区別にみると、藤井寺の4地区と比較して、道明寺の3地区での比率が高くなっており、特に施設が立地する「道明寺南」が47.7%と最も高く、近接する「道明寺」「道明寺東」で30%以上となっています。
- 居住年数別にみると、居住年数が長いほど、比率が高くなる傾向にあります。

福祉会館(ふれあいセンター)  
[市民総合会館別館1階、2階]



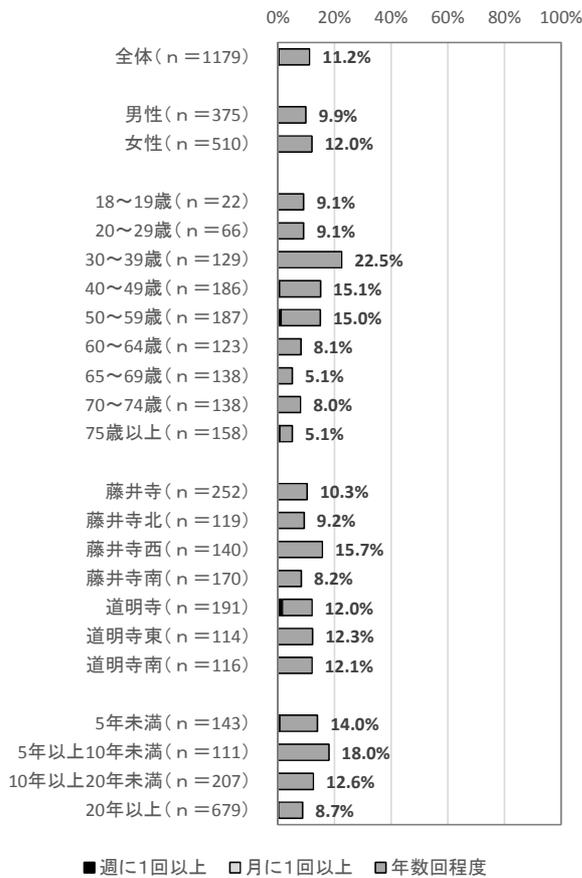
藤井寺市民病院



(休日急病診療所)

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、30歳代から50歳代までの比率が高くなっており、特に「30～39歳」は22.5%となっています。
- 地区別にみると、「藤井寺西」が15.7%と最も高くなっています。
- 居住年数をみると、「5年以上10年未満」が18.0%と最も高くなっています。

休日急病診療所[保健センター2階]



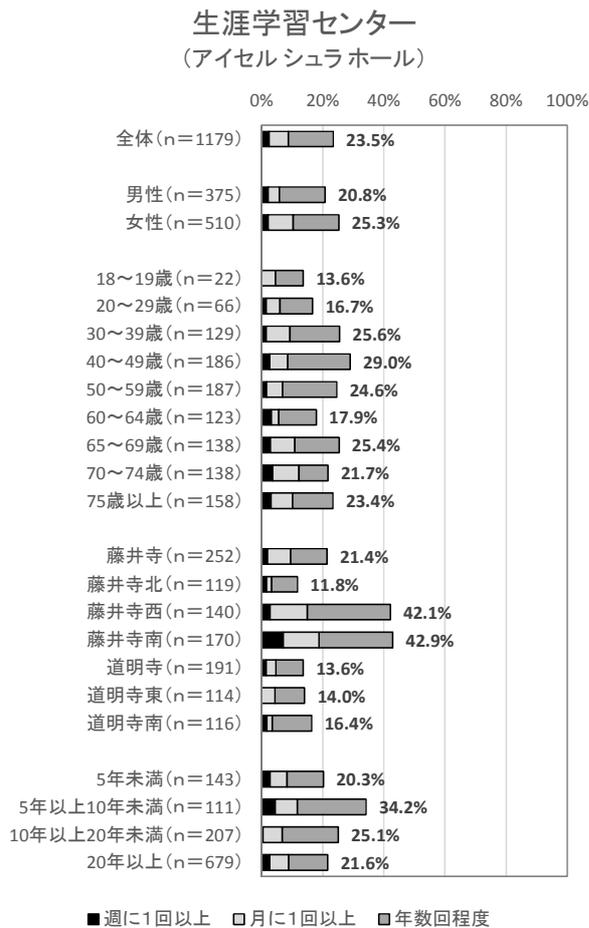
## <教育>

### (生涯学習センター)

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、30歳代から50歳代、65歳以上で20%以上となっています。
- 地区別にみると、施設が立地する「藤井寺南」が42.9%、近接する「藤井寺西」が42.1%と突出して高くなっています。
- 居住年数別にみると、「5年以上10年未満」が34.2%と最も高くなっています。

### (史跡城山古墳ガイドス棟)

- 性別にみると、傾向の差はほとんどみられません。
- 年齢別にみると、「30～39歳」が7.0%と他の年代と比較してわずかに高くなっています。
- 地区別にみると、施設が立地する「藤井寺北」が17.6%と突出して高くなっています。
- 居住年数別にみると、傾向の差はほとんどみられません。



## < 駐車場・駐輪場 >

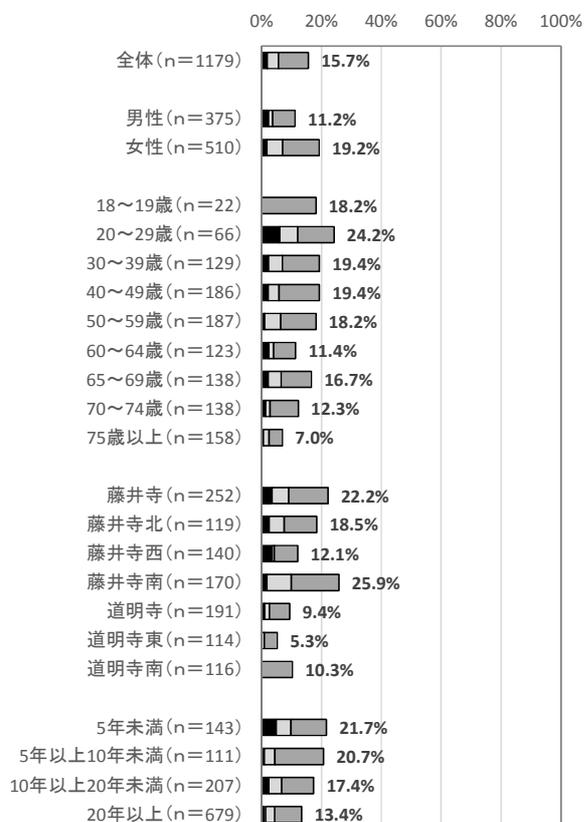
### (藤井寺駅南駐車場・駐輪場)

- 性別にみると、「男性」よりも「女性」が高くなっています。
- 年齢別にみると、50歳代以下で比率が約20%となっており、特に「20～29歳」が24.2%と高くなっています。
- 地区別にみると、道明寺の3地区では比率が低くなっていますが、施設が立地する「藤井寺南」が25.9%、近接する「藤井寺」が22.2%となっているほか、藤井寺の4地区で比率が高くなっています。
- 居住年数別にみると、居住年数が短いほど、比率が高くなる傾向にあります。

### (土師ノ里駅前駐輪場)

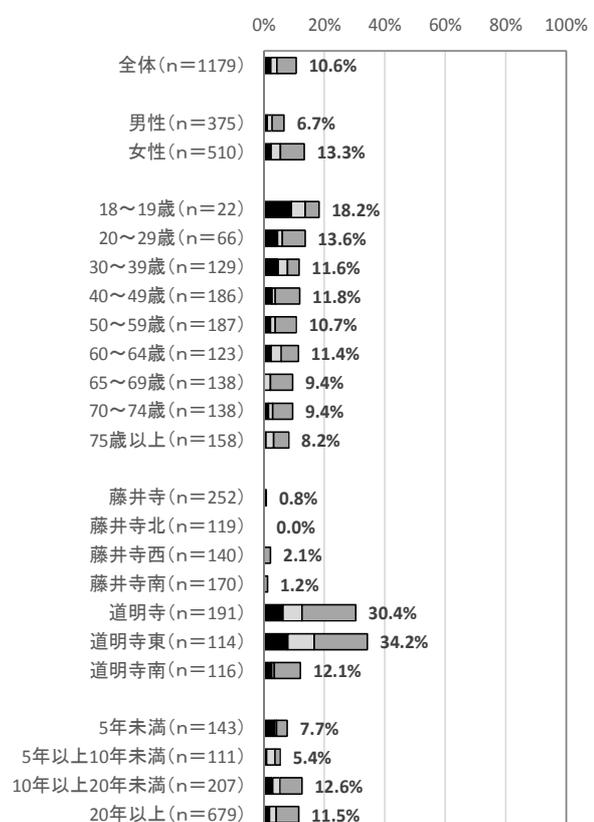
- 性別にみると、「男性」よりも「女性」が高くなっています。
- 年齢別にみると、「18～19歳」が18.2%と最も高くなっています。
- 地区別にみると、藤井寺の4地区では比率が低くなっていますが、施設が立地する「道明寺」が30.4%、近接する「道明寺東」が34.2%となっているほか、道明寺の3地区で比率が高くなっています。
- 居住年数別にみると、「10年以上20年未満」「20年以上」が10%以上と高くなっています。

藤井寺駅南駐輪・駐車場



■週に1回以上 □月に1回以上 ▨年数回程度

土師ノ里駅前駐輪場



■週に1回以上 □月に1回以上 ▨年数回程度

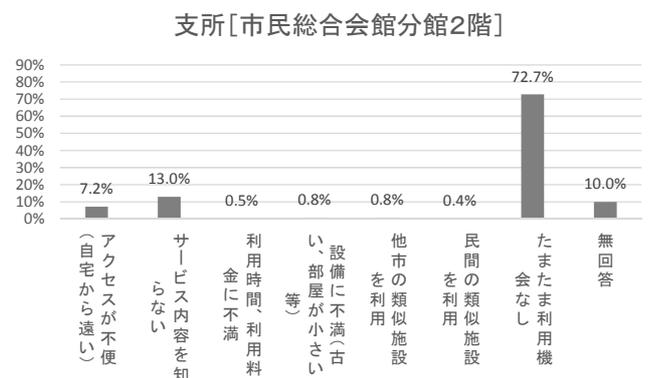
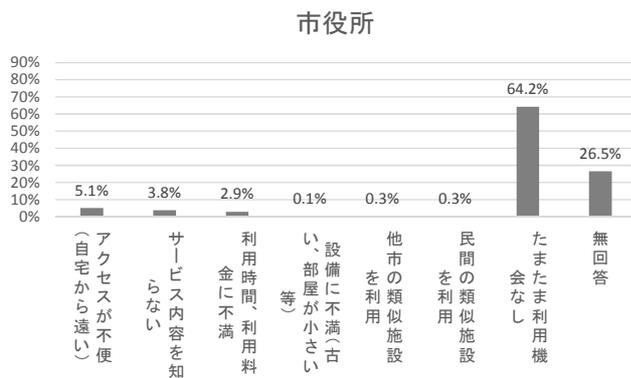
「①利用頻度」で「3 年数回程度」または「4 利用していない」を選択した場合は、その理由を「②利用していない理由」から選んで(複数回答可)、番号に○印を付けてください。

○公共施設を利用していない理由については、すべての施設で「たまたま利用機会なし」が突出して高くなっています。

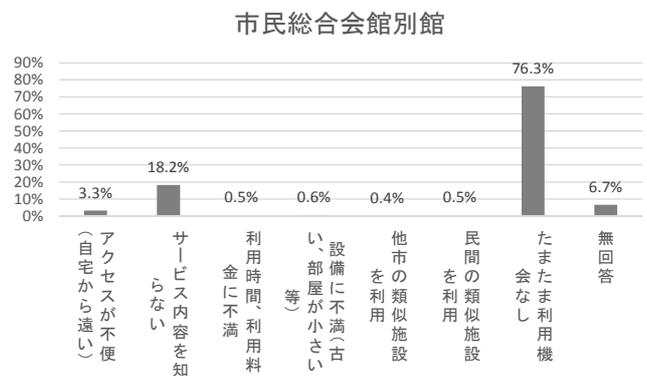
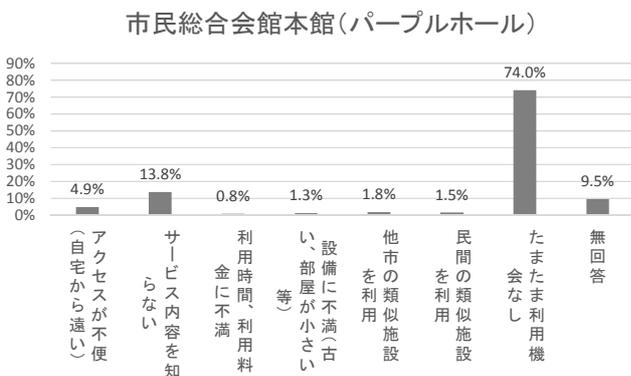
○2位、3位は、「サービス内容を知らない」「アクセスが不便」となっている施設が多くなっています。史跡城山古墳ガイダンス棟は、「サービス内容を知らない」が23.6%と高くなっており、市民総合会館別館や市民総合会館分館も、「サービス内容を知らない」が比較的高くなっています。また、図書館や市民総合会館分館は、「アクセスが不便」が他の施設と比較してわずかに高くなっています。

○藤井寺市民病院は、「民間の類似施設を利用」が22.4%と高くなっており、藤井寺駅南駐輪・駐車場や休日急病診療所も、「民間の類似施設を利用」が他の施設と比較して高くなっています。また、図書館や藤井寺市民病院は、「他市の類似施設を利用」が他の施設と比較して高くなっています。

## <行政系>

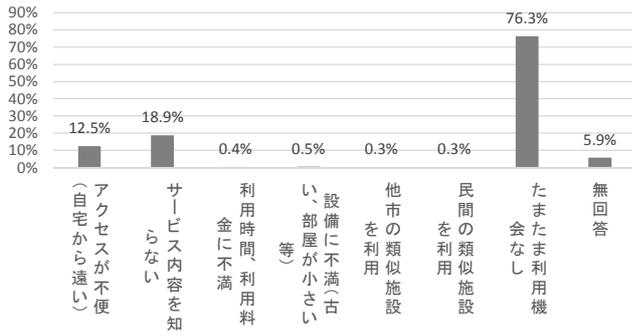


## <文化・スポーツ>

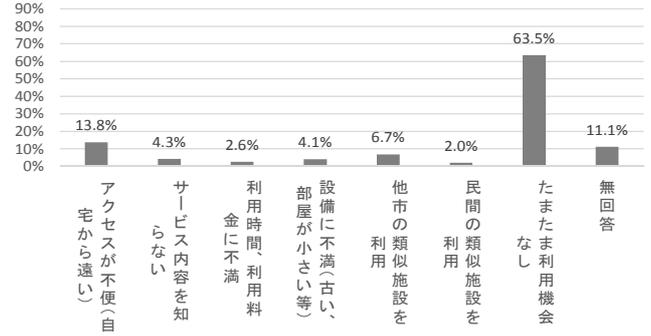


n = 1,179

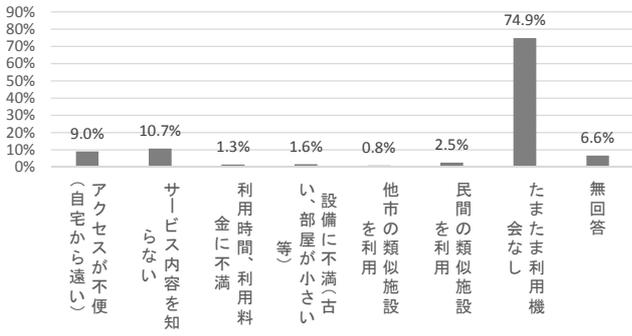
市民総合会館分館



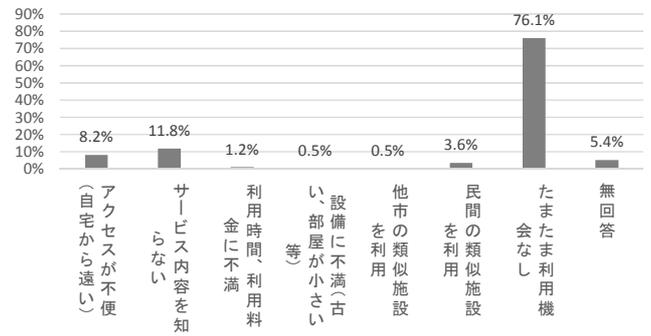
図書館



市民総合体育館

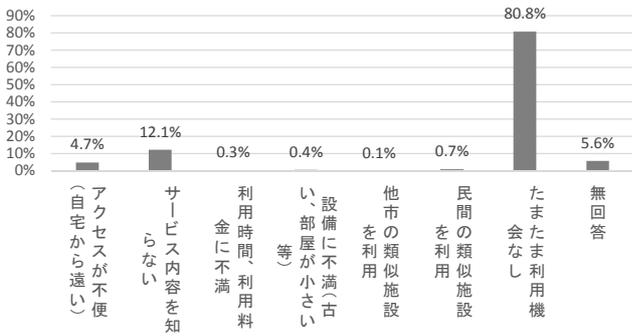


スポーツセンター

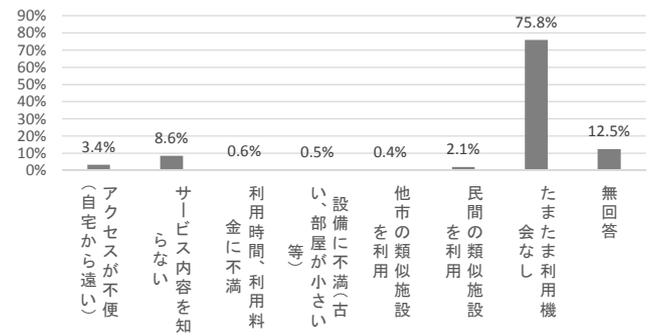


<保健福祉・医療>

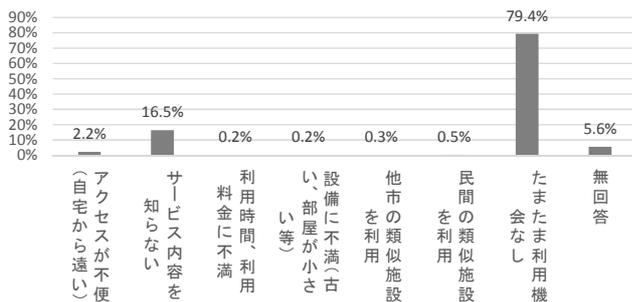
老人福祉センター(松水苑)



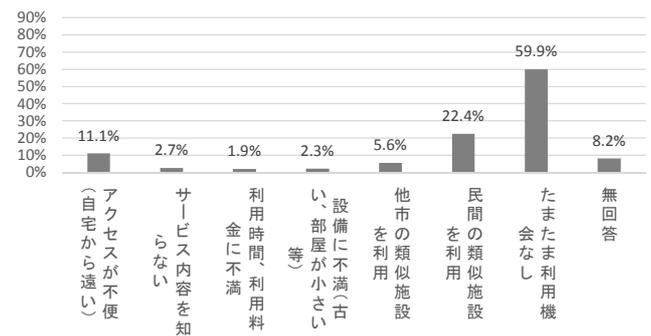
保健センター



福祉会館(ふれあいセンター)[市民総合会館別館1階、2階]

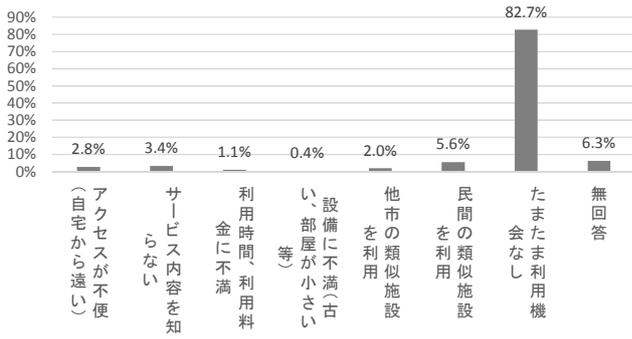


藤井寺市民病院



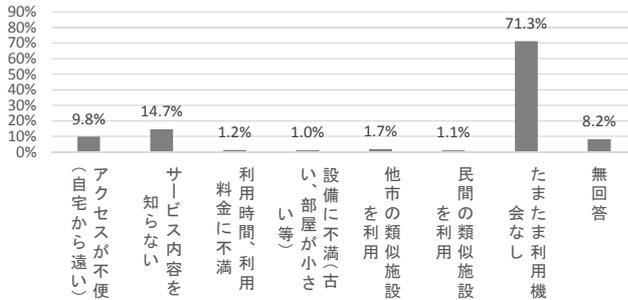
n = 1,179

休日急病診療所〔保健センター2階〕

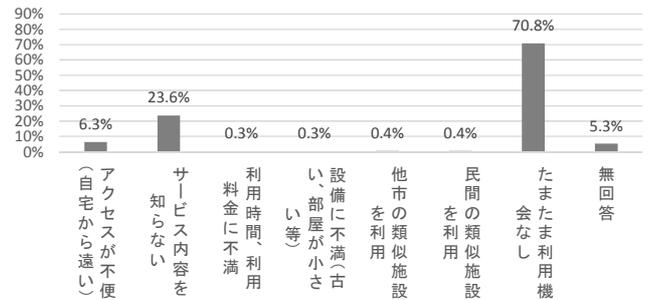


<教育>

生涯学習センター（アイセル シュラホール）

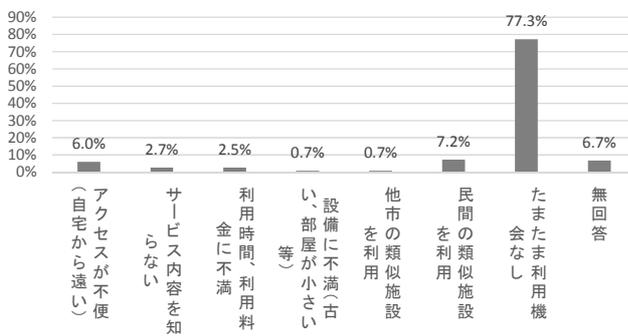


史跡城山古墳ガイダンス棟  
「まほらしろやま」

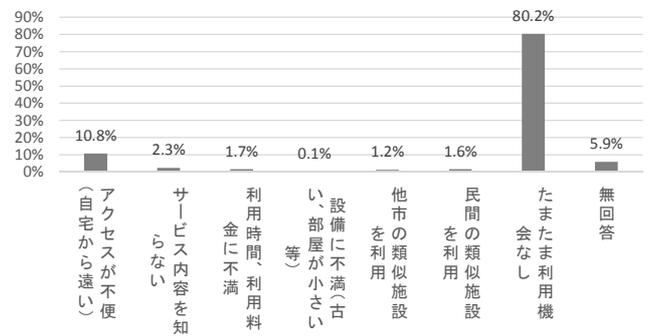


<駐車場・駐輪場>

藤井寺駅南駐輪・駐車場



土師ノ里駅前駐輪場



n = 1, 179

## 2. 今後の公共施設のあり方

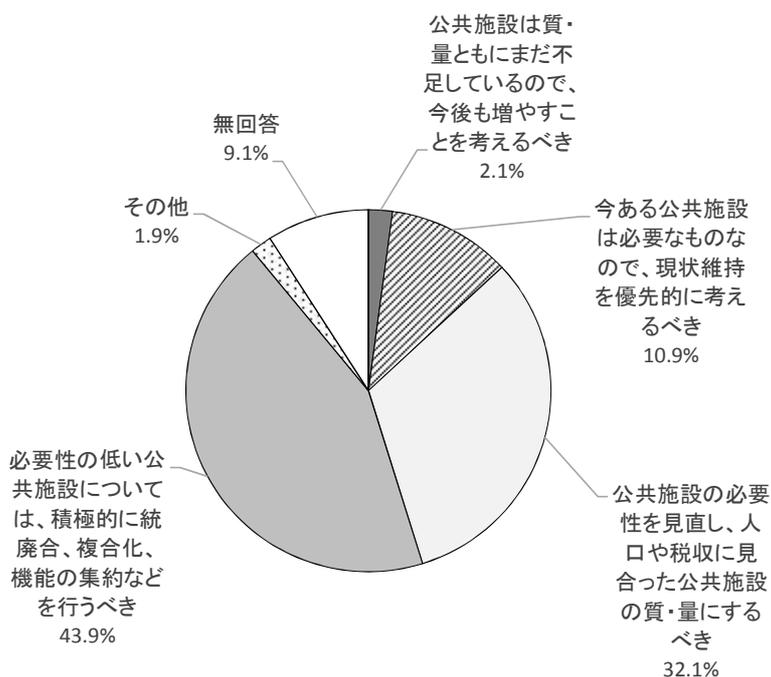
### 1) 取組の方向性

問2 藤井寺市では、市街地の発展と人口の増加にあわせて様々な公共施設を整備してきましたが、今後、少子高齢化が進展し、人口と税収の減少が見込まれる中、すべての公共施設を適切に維持していくことが難しくなることが考えられます。

公共施設に対する藤井寺市の取組みの方向性として、あなたの考えに最も近いものを1つ選んで、番号に○印を付けてください。

○取組の方向性については、「必要性の低い公共施設については、積極的に統廃合、複合化、機能の集約などを行うべき」が43.9%と最も高く、次いで「公共施設の必要性を見直し、人口や税収に見合った公共施設の質・量にするべき」が32.1%となっており、見直しを進めるべきとする意見が4分の3以上を占めています。

○一方で、「公共施設は質・量ともにまだ不足しているので、今後も増やすことを考えるべき」はわずか2.1%となっています。



n=1,179

## ■回答者属性別の取組の方向性

### <性別>

○性別による傾向の差はほとんどみられません。

### <年齢別>

○すべての年代で「必要性の低い公共施設については、積極的に統廃合、複合化、機能の集約などを行うべき」が最も高く、次いで「公共施設の必要性を見直し、人口や税収に見合った公共施設の質・量にするべき」となっています。特に、20歳代以下では、「必要性の低い公共施設については、積極的に統廃合、複合化、機能の集約などを行うべき」が半数以上を占めています。

○一方で、「20～29歳」「75歳以上」は、「今ある公共施設は必要なものなので、現状維持を優先的に考えるべき」が他の年代と比較して高くなっています。また、「18～19歳」「75歳以上」は、「公共施設は質・量ともにまだ不足しているので、今後も増やすことを考えるべき」が他の年代と比較して高くなっています。

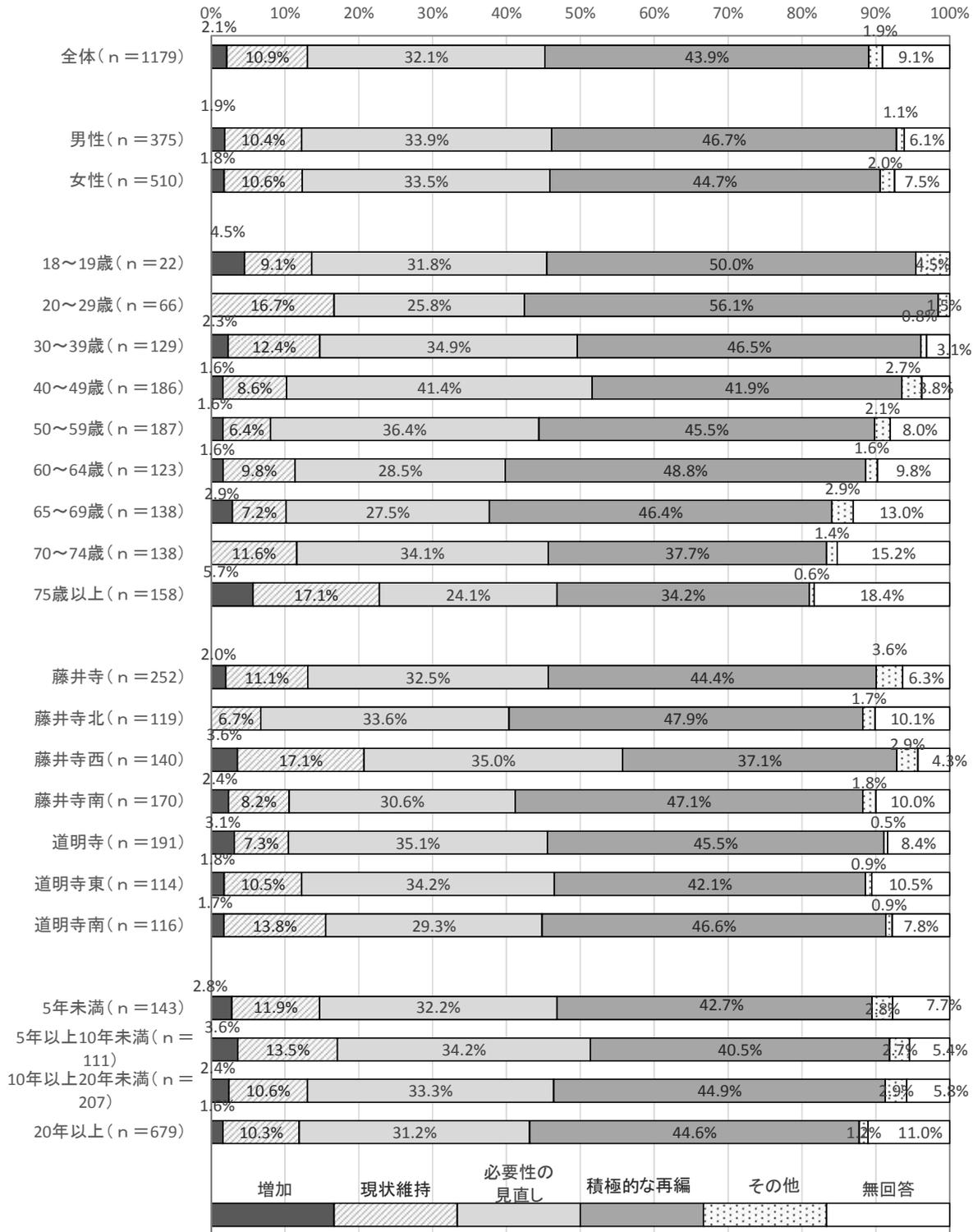
### <地区別>

○すべての地区で「必要性の低い公共施設については、積極的に統廃合、複合化、機能の集約などを行うべき」が最も高く、次いで「公共施設の必要性を見直し、人口や税収に見合った公共施設の質・量にするべき」となっており、見直しを進めるべきとする意見が7割以上を占めています。

○一方で、「藤井寺西」は、「今ある公共施設は必要なものなので、現状維持を優先的に考えるべき」が17.1%と他の地区と比較して高くなっています。

### <居住年数別>

○居住年数による傾向の差はほとんどみられません。

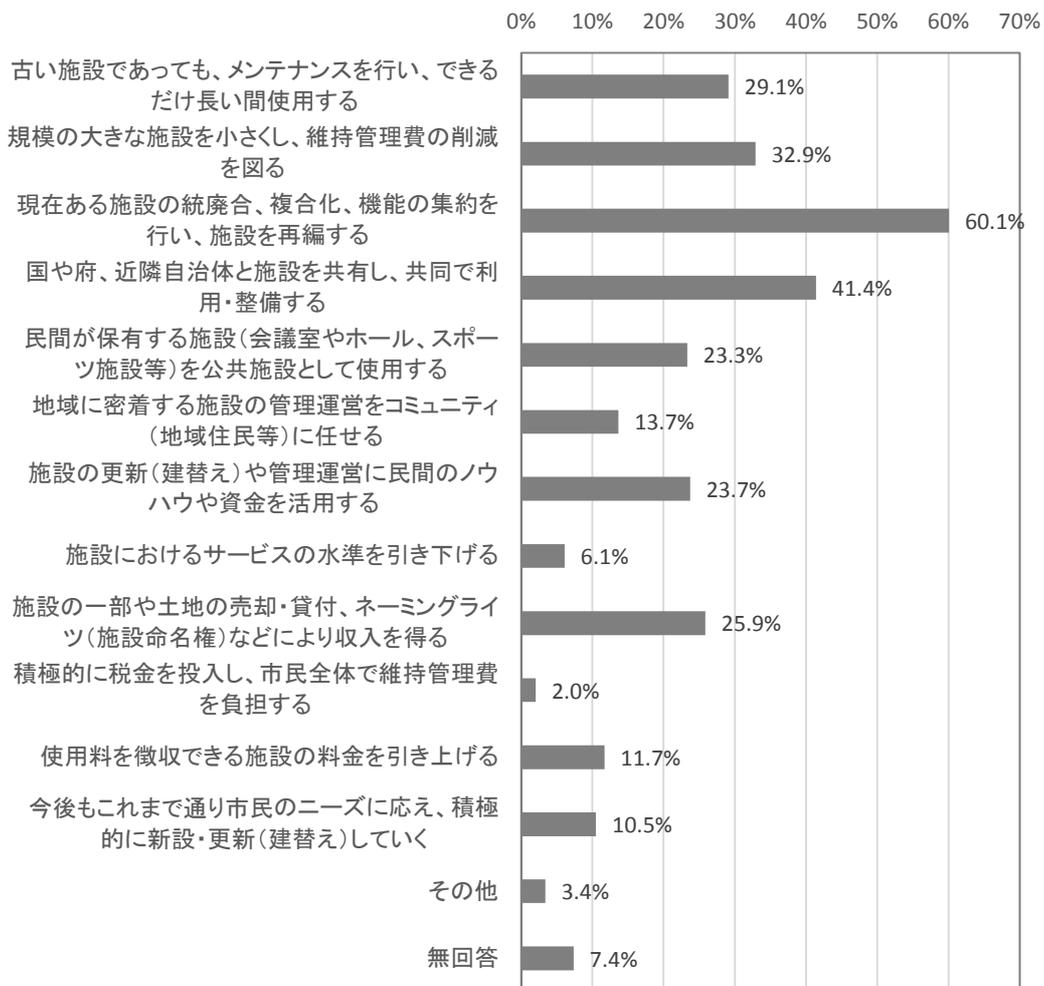


- 公共施設は質・量ともにまだ不足しているので、今後も増やすことを考えるべき
- 今ある公共施設は必要なものなので、現状維持を優先的に考えるべき
- 公共施設の必要性を見直し、人口や税収に見合った公共施設の質・量にするべき
- 必要性の低い公共施設については、積極的に統廃合、複合化、機能の集約などを行うべき
- その他
- 無回答

## 2) 今後のあり方に対する方策

問3 藤井寺市の公共施設を適切に維持管理していくためには、維持管理や運営にかかる費用の見直しや新たな財源の確保が必要です。そのために積極的に実施すべきこととして、あなたの考えに近いものを4つまで選んで、番号に○印を付けてください。

- 今後のあり方に対する方策については、「現在ある施設の統廃合、複合化、機能の集約を行い、施設を再編する」が60.1%で最も高くなっています。
- 次いで、「国や府、近隣自治体と施設を共有し、共同で利用・整備する」が41.4%、「規模の大きな施設を小さくし、維持管理費の削減を図る」が32.9%、「古い施設であっても、メンテナンスを行い、できるだけ長い間使用する」が29.1%、「施設の一部や土地の売却・貸付、ネーミングライツ（施設命名権）などにより収入を得る」が25.9%の順となっています。
- 一方で、「積極的に税金を投入し、市民全体で維持管理経費を負担する」は2.0%、「施設におけるサービスの水準を引き下げる」は6.1%と低くなっています。



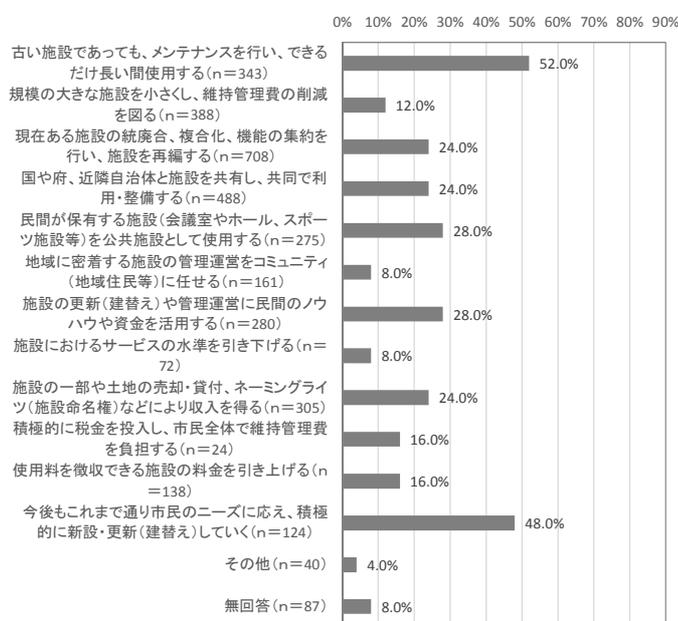
n = 1,179

## ■取組の方向性（問2）別の今後のあり方に対する方策

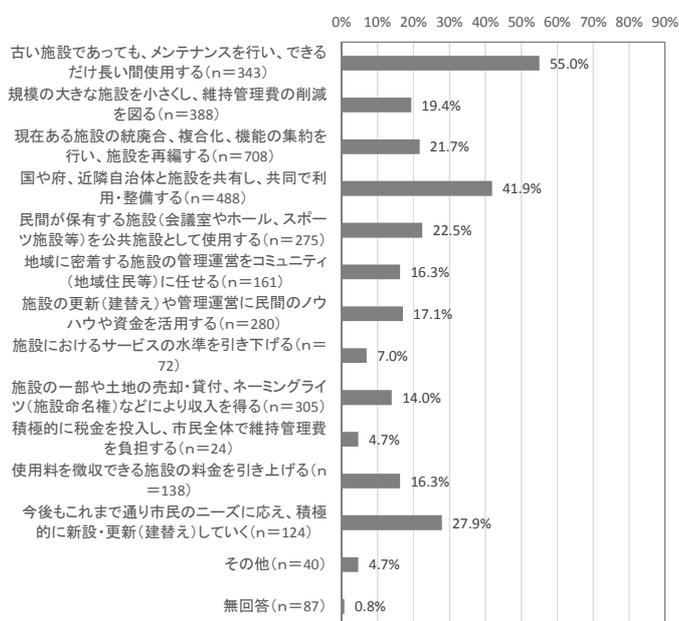
○問2で回答して頂いた取組の方向性別の今後のあり方に対する方策をみると、取組の方向性として公共施設の積極的な再編または必要性の見直しと回答した方は、方策として「現在ある施設の統廃合、複合化、機能の集約を行い、施設を再編する」が最も高く、次いで「国や府、近隣自治体と施設を共有し、共同で利用・整備する」「規模の大きな施設を小さくし、維持管理費の削減を図る」となっています。一方で、「積極的に税金を投入し、市民全体で維持管理経費を負担する」や「施設におけるサービスの水準を引き下げる」は低くなっています。

○取組の方向性として公共施設の増加または現状維持と回答した方は、方策として「古い施設であっても、メンテナンスを行い、できるだけ長い間使用する」が最も高くなっています。また、他に回答した方と比較して、「今後もこれまで通り市民のニーズに応え、積極的に新設・更新（建替え）していく」が高くなっています。

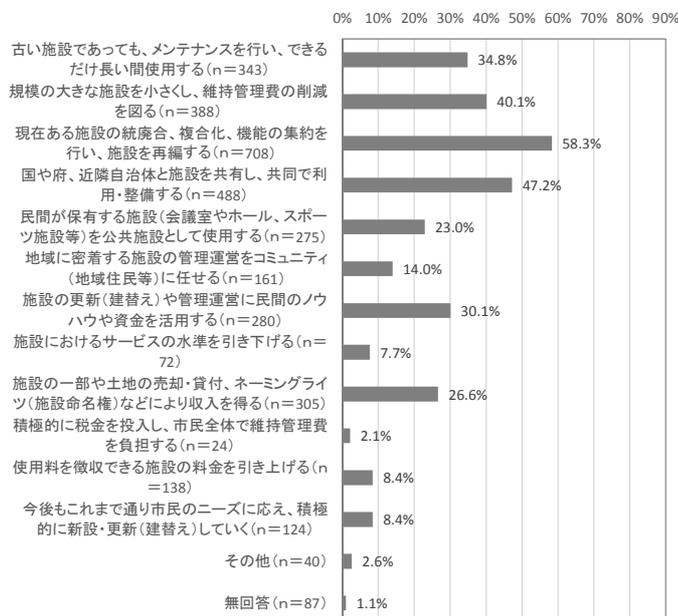
公共施設は質・量ともにまだ不足しているので、今後も増やすことを考えるべき(n=25)



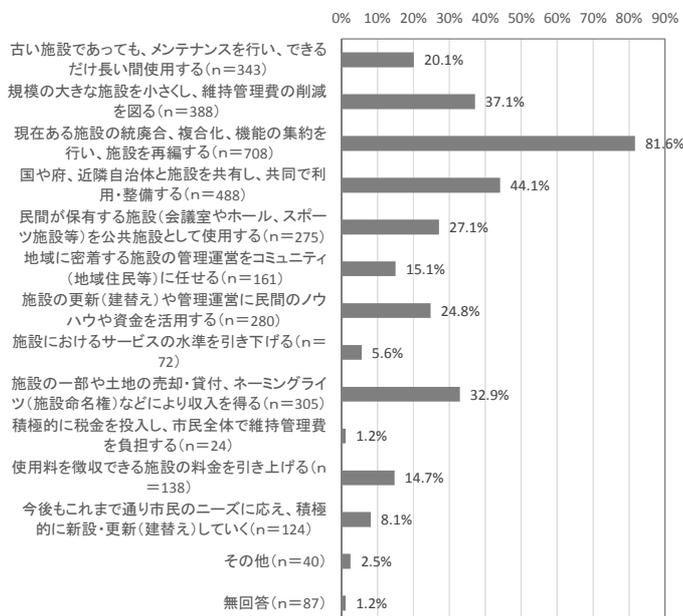
今ある公共施設は必要なものなので、現状維持を優先的に考えるべき(n=129)



公共施設の必要性を見直し、人口や税収に見合った公共施設の質・量にするべき(n=379)



必要性の低い公共施設については、積極的に統廃合、複合化、機能の集約などを行うべき(n=517)



## ■回答者属性別の今後のあり方に対する方策

### <性別>

- 性別による傾向の差はほとんどみられませんが、「男性」の方が「国や府、近隣自治体と施設を共有し、共同で利用・整備する」が高くなっています。

### <年齢別>

- すべての年代で「現在ある施設の統廃合、複合化、機能の集約を行い、施設を再編する」が最も高く、そのほか「国や府、近隣自治体と施設を共有し、共同で利用・整備する」「規模の大きな施設を小さくし、維持管理費の削減を図る」が上位となっています。
- 一方で、すべての年代で「積極的に税金を投入し、市民全体で維持管理経費を負担する」や「施設におけるサービスの水準を引き下げる」は低くなっています。
- 70歳代以上は、「現在ある施設の統廃合、複合化、機能の集約を行い、施設を再編する」が相対的に低く、「古い施設であっても、メンテナンスを行い、できるだけ長い間使用する」が他の年代と比較して高くなっています。
- 20歳代以下は、「今後もこれまで通り市民のニーズに応え、積極的に新設・更新(建替え)していく」が他の年代と比較して高い傾向にあります。また、60歳以上は、「使用料を徴収できる施設の料金を引き上げる」が他の年代と比較して高い傾向にあります。

### <地区別>

- すべての地区で「現在ある施設の統廃合、複合化、機能の集約を行い、施設を再編する」が最も高く、そのほか「国や府、近隣自治体と施設を共有し、共同で利用・整備する」「規模の大きな施設を小さくし、維持管理費の削減を図る」が上位となっています。
- 一方で、すべての地区で「積極的に税金を投入し、市民全体で維持管理経費を負担する」や「施設におけるサービスの水準を引き下げる」は低くなっています。
- 地区別による傾向の差はほとんどみられませんが、「道明寺東」は、「施設の更新(建替え)や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する」が他の地区と比較して高くなっています。また、「藤井寺西」は「民間が保有する施設(会議室やホール、スポーツ施設等)を公共施設として使用する」が他の地区と比較して高くなっています。

	古い施設であつても、メンテナンスを行い、できるだけ長い間使用する	規模の大きな施設を小さくし、維持管理費の削減を図る	現在ある施設の統廃合、複合化、機能の集約を行い、施設を再編する	国や府、近隣自治体と施設を共有し、共同で利用・整備する	民間が保有する施設（会議室やホール、スポーツ施設等）を公共施設として使用する	地域に密着する施設の管理運営をコミュニティ（地域住民等）に任せる	施設の更新（建替え）や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	施設におけるサービスの水準を引き下げる	施設の一部や土地の売却・貸付、ネーミングライツ（施設命名権）などにより収入を得る	積極的に税金を投入し、市民全体で維持管理費を負担する	使用料を徴収できる施設の料金を引き上げる	今後もこれまで通り市民のニーズに 대응、積極的に新設・更新（建替え）していく	その他	無回答
全体(n=1179)	29.1%	32.9%	60.1%	41.4%	23.3%	13.7%	23.7%	6.1%	25.9%	2.0%	11.7%	10.5%	3.4%	7.4%
男性(n=375)	32.3%	29.3%	63.5%	48.0%	21.6%	16.3%	27.5%	6.7%	30.7%	2.7%	12.5%	9.3%	5.1%	4.5%
女性(n=510)	25.7%	33.7%	62.7%	39.6%	26.3%	12.0%	23.3%	4.5%	25.1%	1.8%	11.4%	10.6%	2.9%	6.7%
18～19歳(n=22)	22.7%	40.9%	63.6%	22.7%	31.8%	18.2%	22.7%	9.1%	18.2%	0.0%	4.5%	22.7%	4.5%	0.0%
20～29歳(n=66)	25.8%	28.8%	65.2%	45.5%	25.8%	9.1%	19.7%	6.1%	34.8%	1.5%	6.1%	19.7%	6.1%	0.0%
30～39歳(n=129)	27.9%	31.0%	62.0%	49.6%	33.3%	8.5%	27.9%	4.7%	31.0%	1.6%	7.8%	11.6%	3.9%	3.1%
40～49歳(n=186)	27.4%	32.3%	60.8%	45.2%	25.8%	10.2%	28.0%	5.9%	25.3%	0.5%	7.5%	9.1%	5.4%	3.2%
50～59歳(n=187)	21.9%	30.5%	67.9%	43.3%	24.6%	13.9%	27.8%	3.7%	29.4%	2.1%	7.5%	7.5%	2.7%	5.9%
60～64歳(n=123)	26.0%	36.6%	65.9%	34.1%	22.8%	14.6%	26.8%	7.3%	24.4%	1.6%	11.4%	7.3%	3.3%	10.6%
65～69歳(n=138)	28.3%	38.4%	63.8%	42.8%	17.4%	15.2%	20.3%	7.2%	25.4%	1.4%	21.0%	9.4%	1.4%	10.9%
70～74歳(n=138)	37.7%	32.6%	47.8%	34.1%	18.1%	17.4%	13.0%	6.5%	22.5%	3.6%	18.1%	11.6%	2.9%	10.9%
75歳以上(n=158)	38.6%	29.1%	48.7%	39.9%	17.1%	16.5%	22.8%	7.6%	18.4%	4.4%	13.3%	12.0%	2.5%	14.6%
藤井寺(n=252)	29.0%	33.3%	65.1%	42.5%	23.4%	13.1%	25.0%	5.2%	22.6%	2.0%	12.3%	9.5%	2.0%	6.0%
藤井寺北(n=119)	24.4%	36.1%	63.0%	40.3%	23.5%	10.1%	21.8%	5.0%	27.7%	1.7%	5.9%	10.1%	5.0%	4.2%
藤井寺西(n=140)	31.4%	32.1%	54.3%	44.3%	30.0%	15.7%	26.4%	9.3%	32.1%	3.6%	16.4%	10.0%	4.3%	3.6%
藤井寺南(n=170)	31.2%	31.8%	65.3%	47.1%	21.2%	12.4%	26.5%	8.2%	28.2%	1.2%	14.1%	10.0%	2.4%	7.6%
道明寺(n=191)	33.0%	36.1%	57.6%	42.4%	22.0%	17.8%	18.8%	4.7%	22.0%	1.0%	8.9%	14.7%	1.6%	6.3%
道明寺東(n=114)	23.7%	28.9%	59.6%	43.9%	24.6%	13.2%	33.3%	8.8%	23.7%	2.6%	15.8%	6.1%	6.1%	11.4%
道明寺南(n=116)	30.2%	34.5%	62.9%	34.5%	21.6%	13.8%	19.8%	3.4%	29.3%	3.4%	8.6%	9.5%	5.2%	6.0%

1位

2位

### 3) 公共施設の満足度・優先的に維持すべき機能（優先度）

問4 藤井寺市の人口規模(約6万6千人)からみて、機能別の公共施設の数・サービス水準については、どのように思いますか。機能別にあなたの考えに最も近いものを「①満足度」から1つ選んで、番号に○印を付けてください。

また、公共施設では様々なサービスを提供していますが、藤井寺市が将来にわたって優先的に維持すべき行政サービス機能は、どのような機能だと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んで、「②優先的に維持すべき機能」に○印を付けてください。

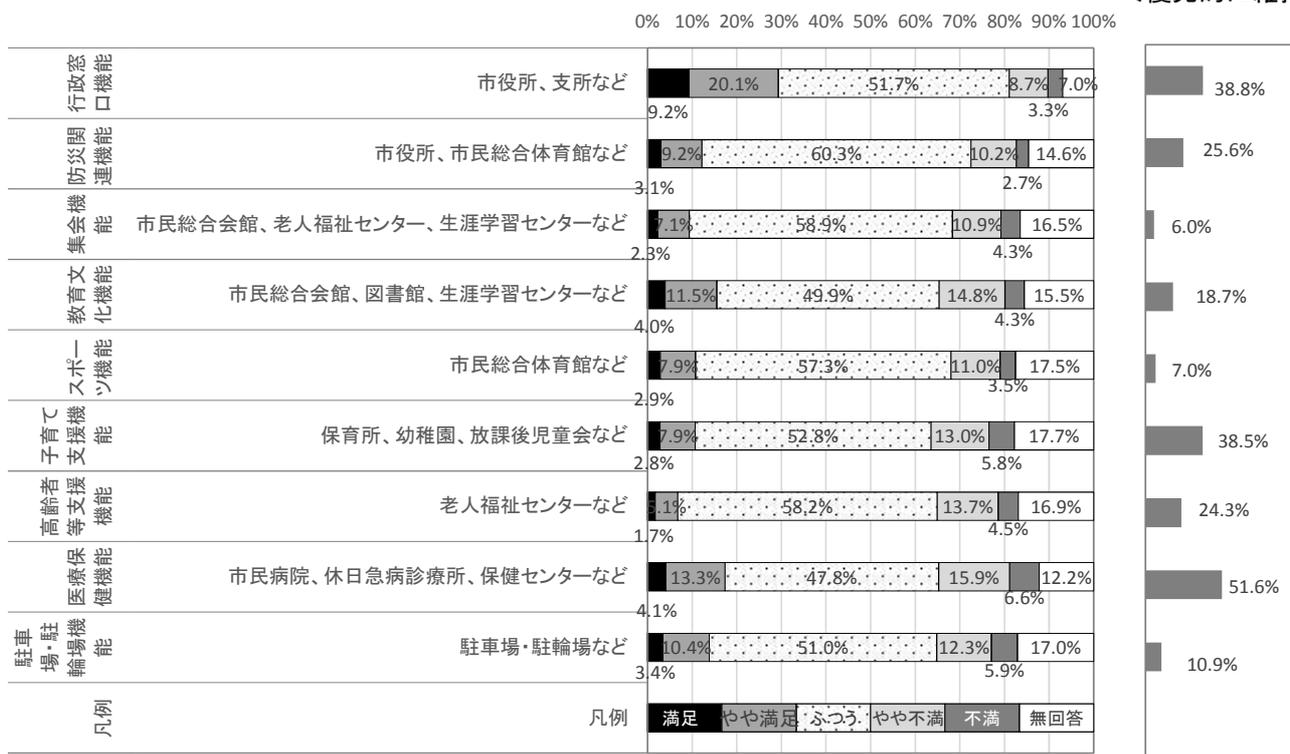
#### (満足度)

- 公共施設の満足度については、すべての機能で「ふつう」の比率が高くなっています。
- 「満足」と「やや満足」をあわせた『満足傾向』が、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満傾向』を上回る機能は、「行政窓口機能」のみとなっており、その他の機能については、『不満傾向』が『満足傾向』を上回っています。
- 「高齢者等支援機能」は、『満足傾向』が最も低くなっています。一方で、「医療保健機能」は、『不満傾向』が最も高くなっています。

#### (優先的に維持すべき機能（優先度）)

- 優先的に維持すべき機能（優先度）については、「医療保健機能」が51.6%と最も高く、次いで「行政窓口機能」が38.8%、「子育て支援機能」が38.5%の順で高くなっています。一方で、「集会機能」が6.0%と最も低く、次いで「スポーツ機能」が7.0%、「駐車場・駐輪場機能」が10.9%の順で低くなっています。

<優先的に維持>



n = 1,179

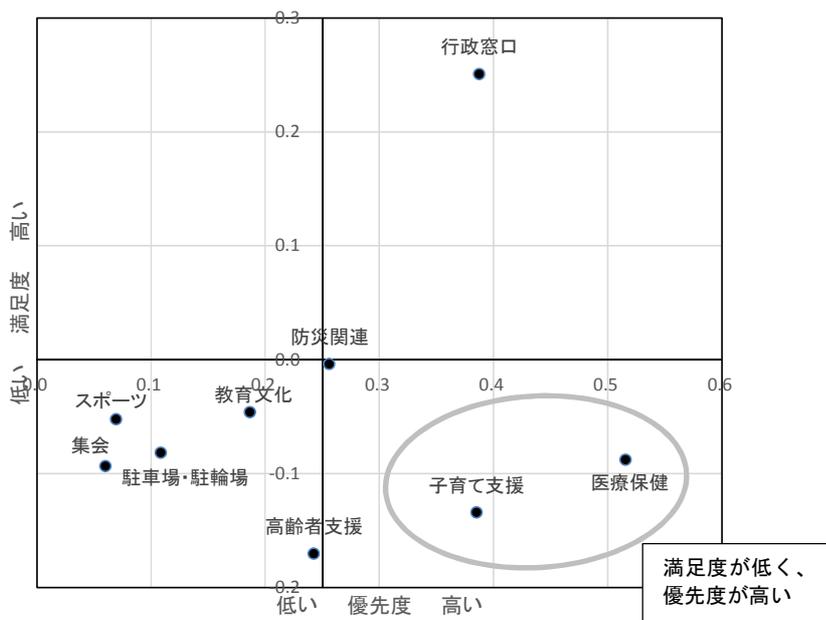
**(公共施設の満足度と優先的に維持すべき機能（優先度）の関係)**

- 満足度と優先的に維持すべき機能（優先度）の関係をみると、「行政窓口機能」は、満足度、優先度ともに高くなっています。
- 一方で、「医療保健機能」や「子育て支援機能」は、満足度が低く、優先度が高い機能となっています。

**【満足度】**  
 満足 2 点、やや満足 1 点  
 やや不満 -1 点、不満 -2 点  
 として算出した加重平均（無回答を除く回答数で除した値）

**【優先度】**  
 総回答者を母数とした回答率  
 を評価点とした

※満足度の評価点の平均は -0.05  
 ※優先度の評価点の平均は 0.25



## ■取組の方向性（問2）別の公共施設の満足度・優先的に維持すべき機能（優先度）

### （公共施設の増加）

- 問2で回答して頂いた取組の方向性別の公共施設の満足度・優先的に維持すべき機能をみると、取組の方向性として、公共施設の増加と回答した方は、満足度では「行政窓口機能」が高く、「高齢者等支援機能」が低くなっています。
- 他に回答した方と比較して、満足度が低い機能が多くなっており、特に「高齢者等支援機能」が-0.46と突出して低くなっています。一方で、「行政窓口機能」の満足度は0.48と、他に回答した方と比較すると高くなっています。
- 優先度では、「医療保健機能」と「子育て支援機能」が高く、「防災関連機能」が低くなっています。
- 優先度の高い「医療保健機能」と「子育て支援機能」はともに0.32と、他に回答した方と比較すると低くなっています。

### （公共施設の現状維持）

- 公共施設の現状維持と回答した方は、満足度では「行政窓口機能」が高く、「子育て支援機能」が低くなっています。
- 「集会機能」の満足度は0.14と、他に回答した方と比較すると高くなっています。
- 優先度では、「医療保健機能」「子育て支援機能」「行政窓口機能」の順で高くなっており、「駐車場・駐輪場機能」が低くなっています。

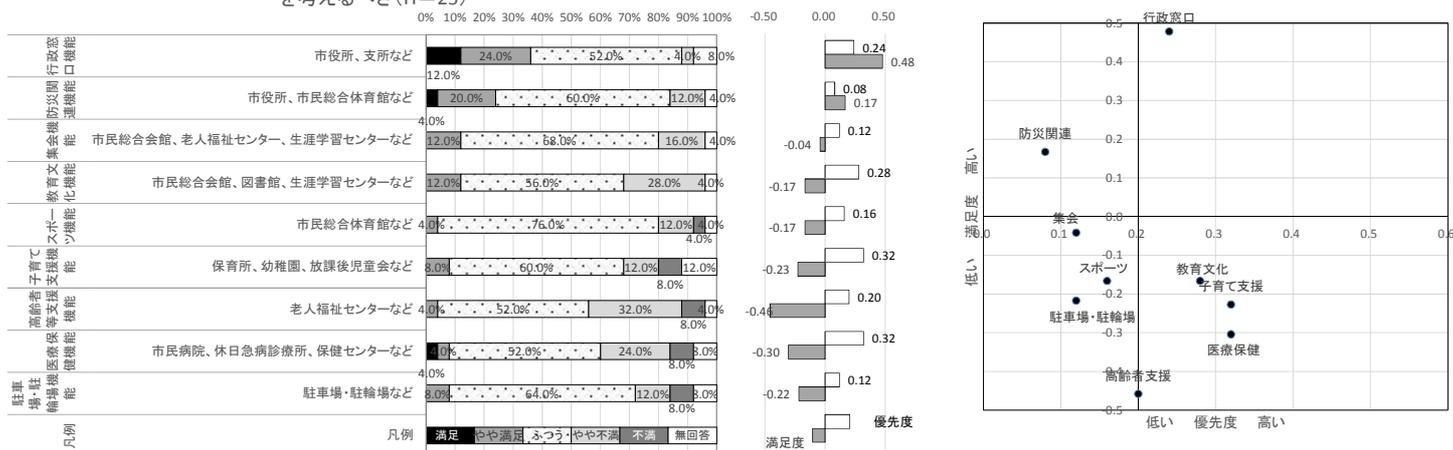
### （公共施設の必要性の見直し）

- 公共施設の必要性の見直しと回答した方は、満足度では「行政窓口機能」が高く、「高齢者等支援機能」が低くなっています。
- 優先度では、「医療保健機能」「子育て支援機能」「行政窓口機能」の順で高くなっており、「スポーツ機能」が低くなっています。

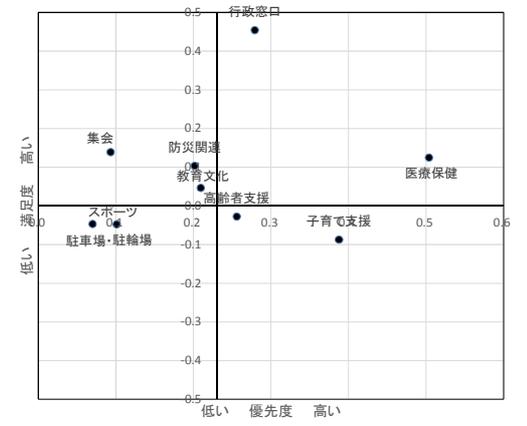
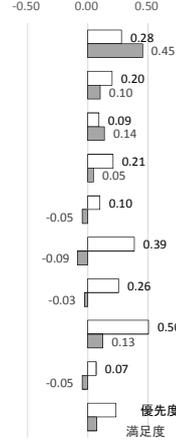
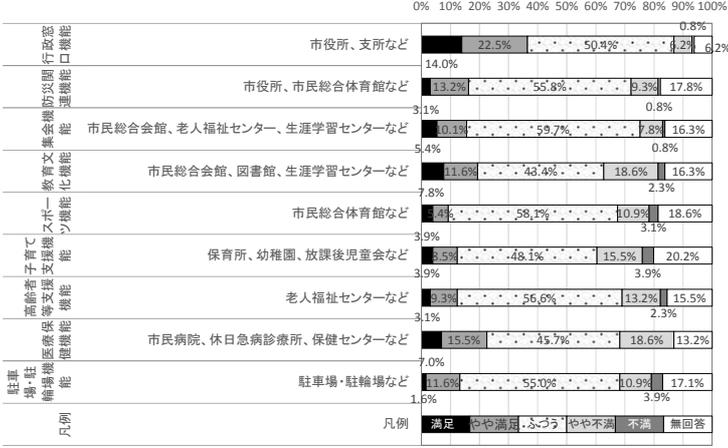
### （公共施設の積極的な再編）

- 公共施設の積極的な再編と回答した方は、満足度では「行政窓口機能」が高く、「医療保健機能」が低くなっています。
- 他に回答した方と比較して、満足度の低い機能が多くなっています。
- 優先度では、「医療保健機能」「行政窓口機能」「子育て支援機能」の順で高くなっており、「集会機能」が低くなっています。
- 優先度の高い「医療保健機能」は0.56と、他に回答した方と比較しても高くなっています。

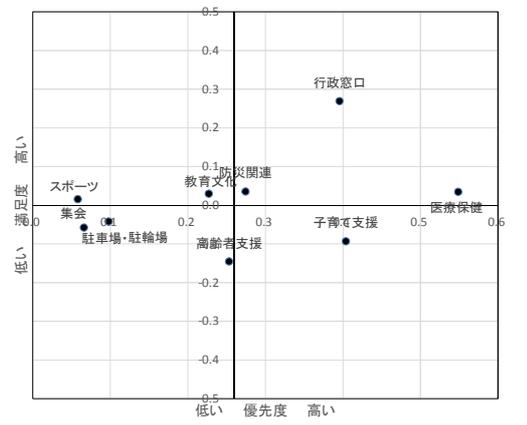
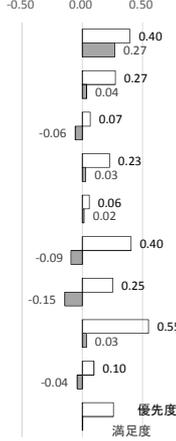
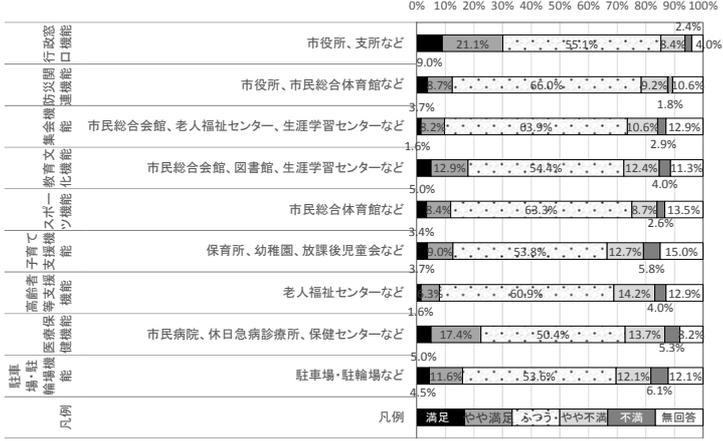
公共施設は質・量ともまだ不足しているので、今後も増やすことを考えるべき(n=25)



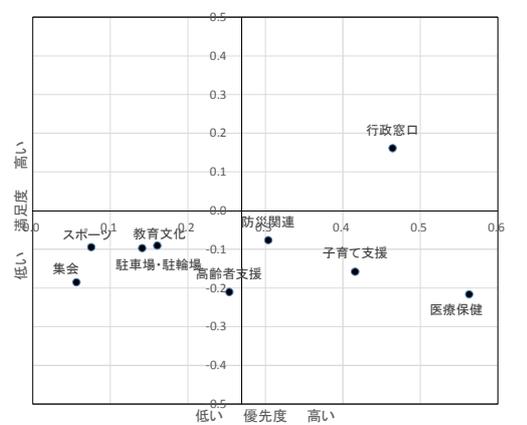
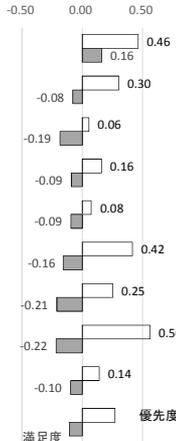
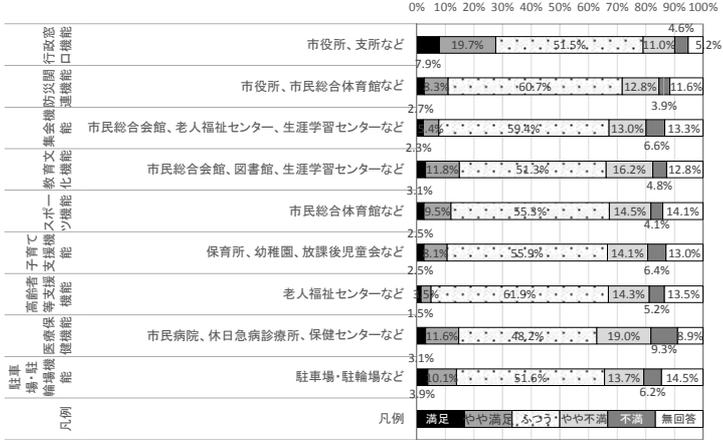
今ある公共施設は必要なものなので、現状維持を優先的に考えるべき(n=129)



公共施設の必要性を見直し、人口や税収に見合った公共施設の質・量にするべき(n=379)



必要性の低い公共施設については、積極的に統廃合、複合化、機能の集約などを行うべき(n=517)



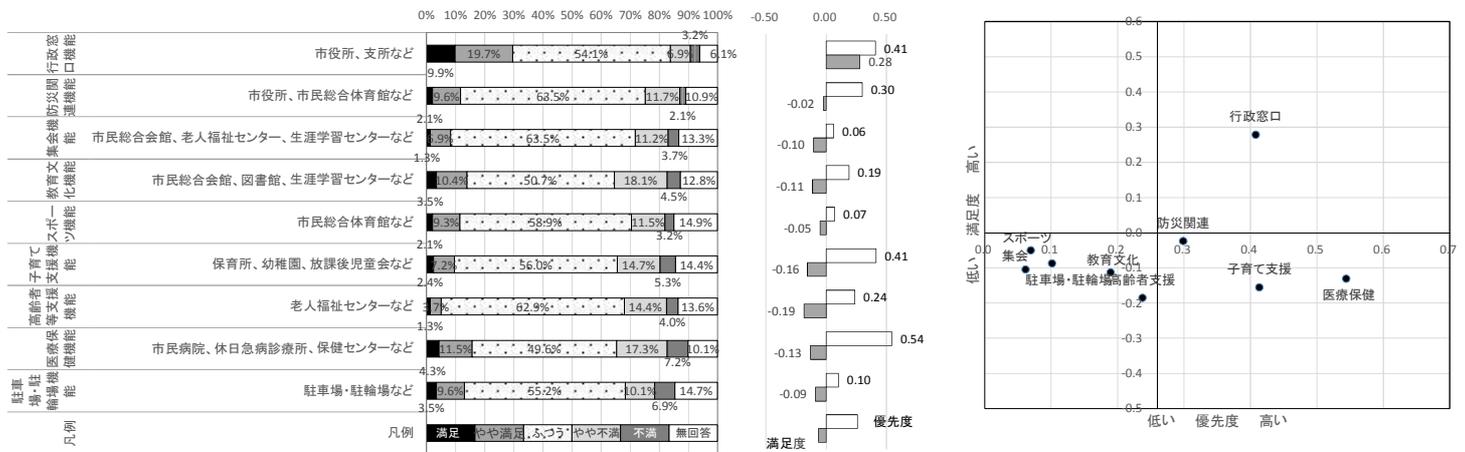
## ■回答者属性別の満足度・優先的に維持すべき機能

### <性別>

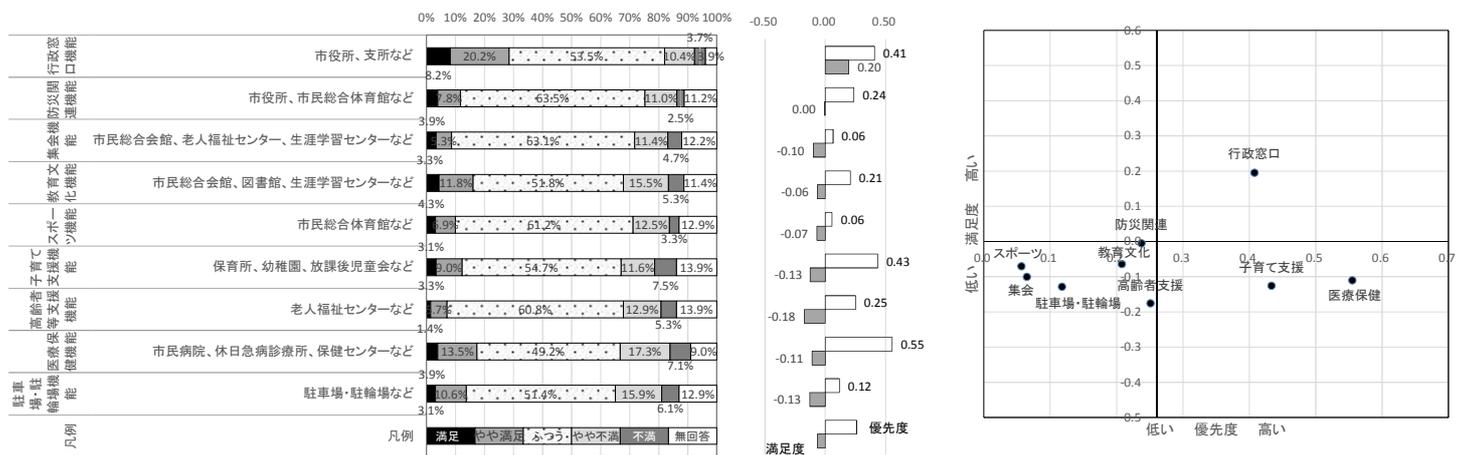
○満足度では、「男性」「女性」とともに、「行政窓口機能」が高く、「高齢者等支援機能」が低くなっており、性別による傾向の差はほとんどみられません。

○優先度では、「男性」「女性」とともに、「医療保健機能」「子育て支援機能」「行政窓口機能」が高く、「集会機能」「スポーツ機能」が低くなっており、性別による傾向の差はほとんどみられません。

男性 (n=375)



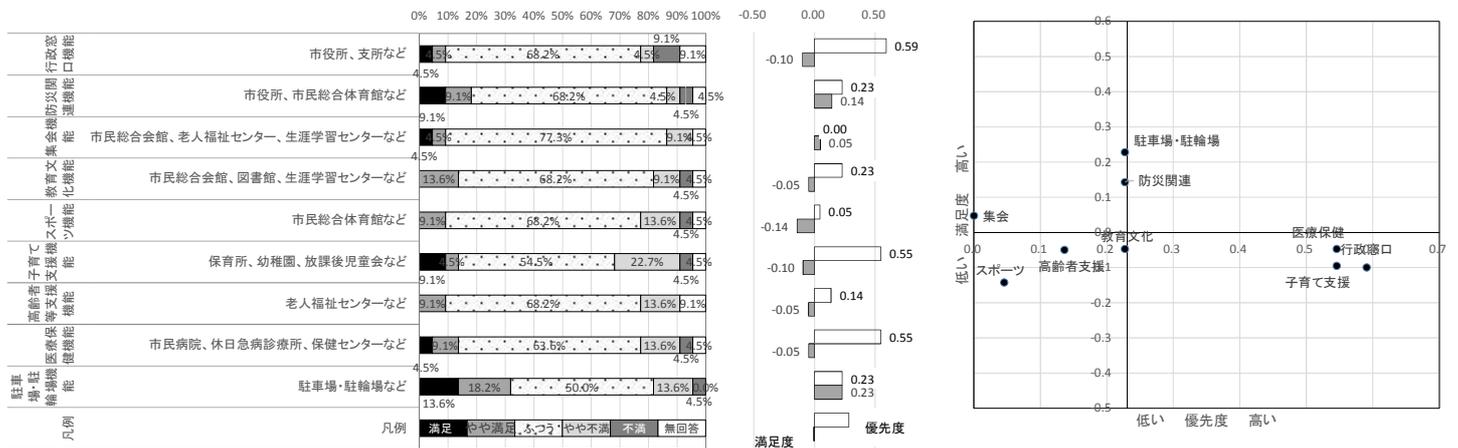
女性 (n=510)



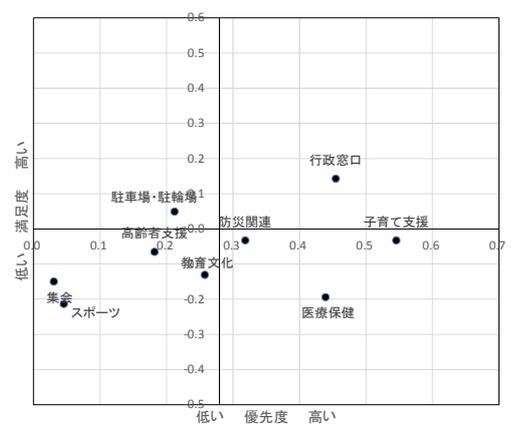
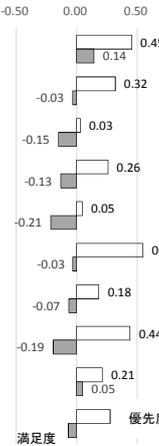
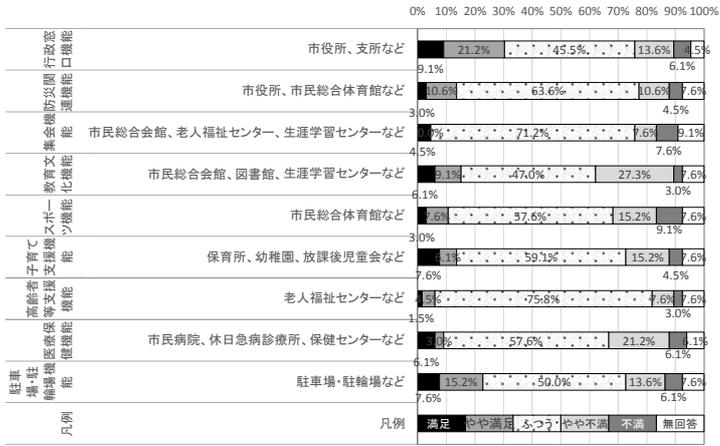
## <年齢別>

- 満足度では、「18～19歳」を除いて「行政窓口機能」が高くなっていますが、「18～19歳」は「駐車場・駐輪場機能」が0.23と高くなっています。一方で、20歳代以下は「スポーツ機能」、30歳代から40歳代は「子育て支援機能」、「50～59歳」は「駐車場・駐輪場機能」、60歳代以上は「高齢者等支援機能」が低くなっており、年代により傾向に違いがみられます。
- 「30～39歳」は、「子育て支援機能」と「医療保健機能」の満足度が、他の年代と比較すると特に低くなっています。70歳代以上は「教育文化機能」、20歳代以下は「駐車場・駐輪場機能」の満足度が、他の年代と比較すると高くなっています。また、年代が高くなるほど、「高齢者支援機能」の満足度が低い傾向にあります。
- 優先度では、すべての年代で「行政窓口機能」「医療保健機能」が高くなっているほか、70歳代以上では「高齢者等支援機能」、60歳代以下では「子育て支援機能」が上位となっています。一方で、すべての年代で「集会機能」「スポーツ機能」が低くなっているほか、「75歳以上」は「駐車場・駐輪場機能」が0.04と低くなっています。
- 「18～19歳」は「行政窓口機能」、20歳代から30歳代は「子育て支援機能」、40歳代以上は「医療保健機能」の優先度がそれぞれ最も高くなっています。「30～39歳」は、「子育て支援機能」と「医療保健機能」の優先度が、他の年代と比較すると高くなっており、特に「子育て支援機能」の優先度は0.70となっています。また、50歳代以上は「高齢者支援機能」の優先度が、他の年代と比較すると高くなっています。

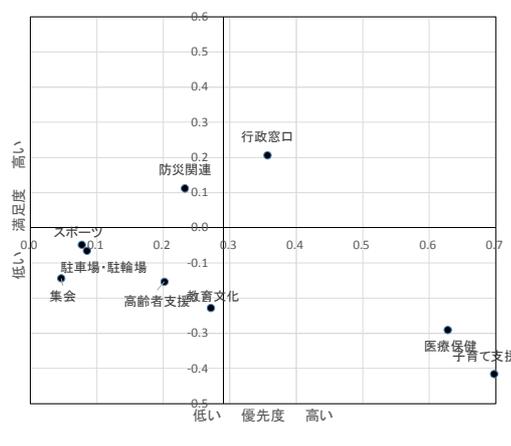
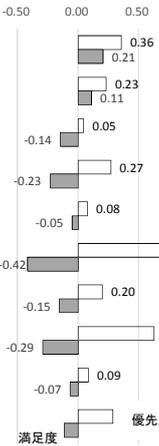
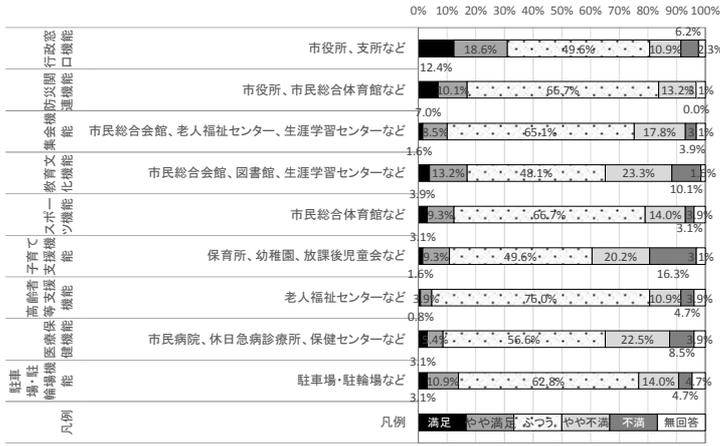
18～19歳(n=22)



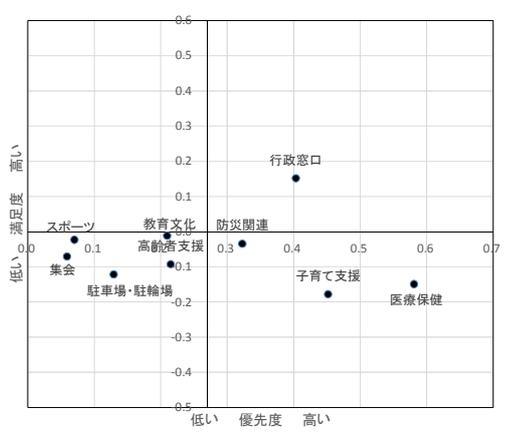
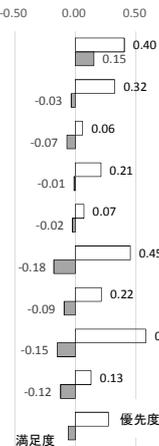
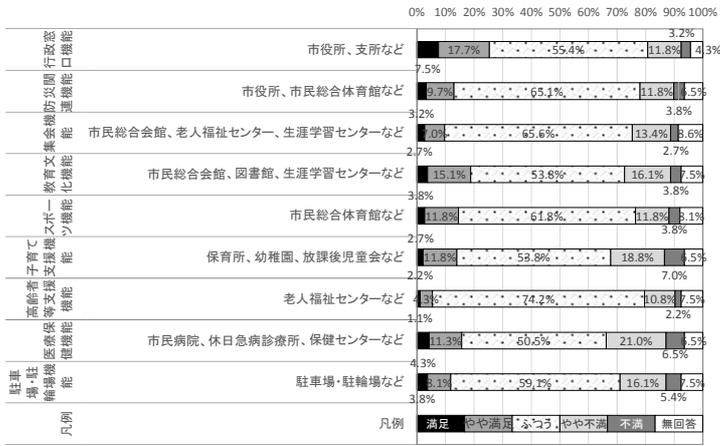
20～29歳 (n=66)



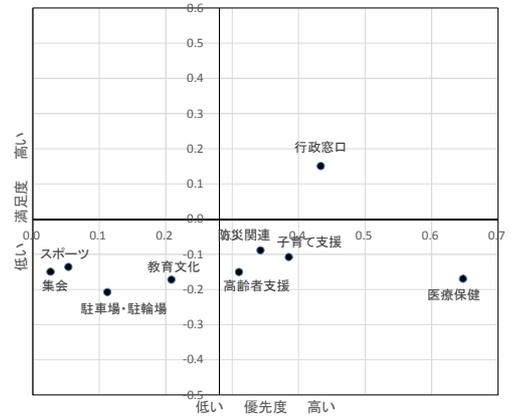
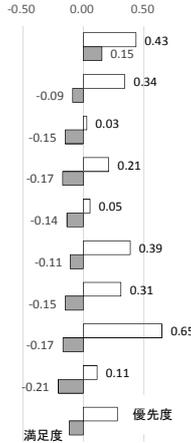
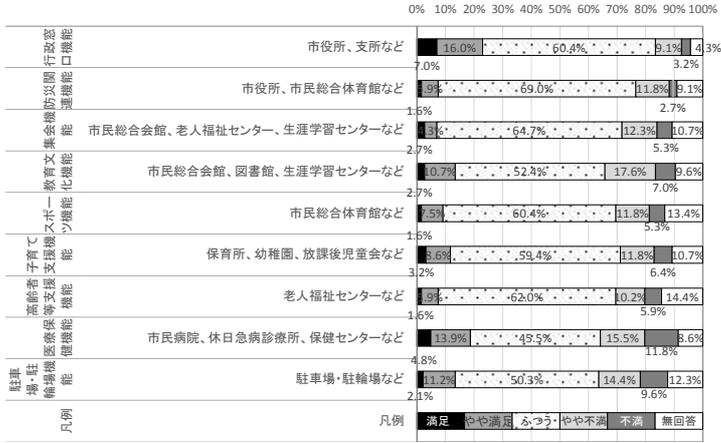
30～39歳 (n=129)



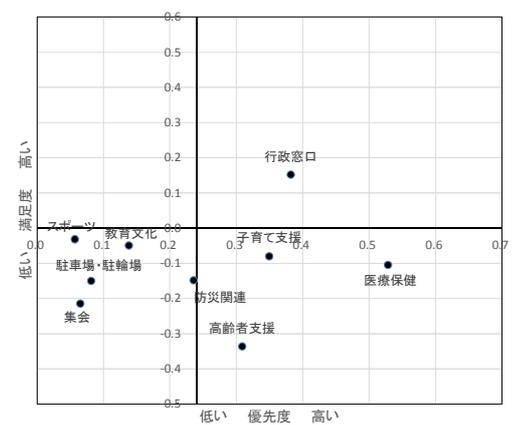
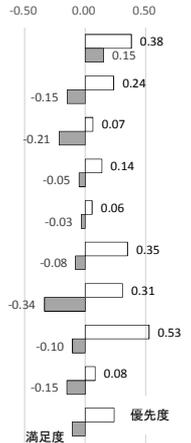
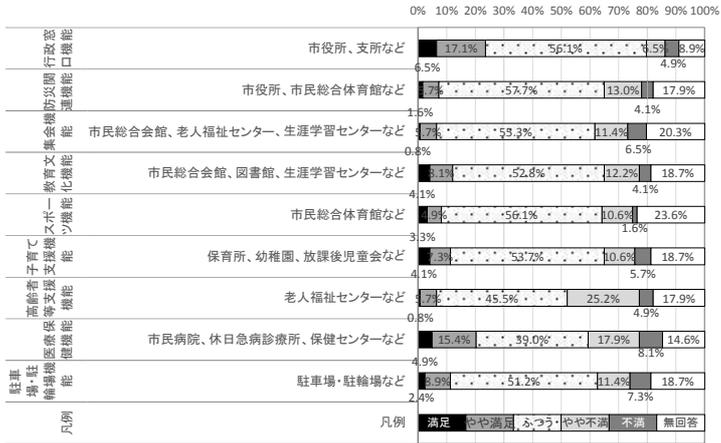
40～49歳 (n=186)



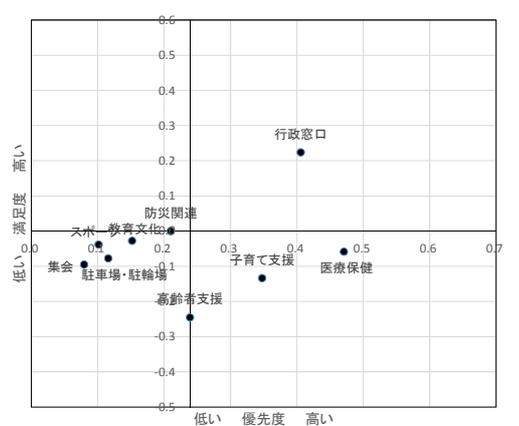
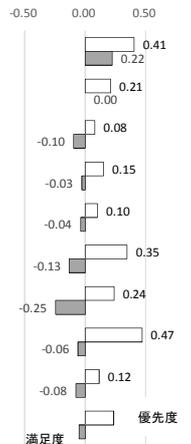
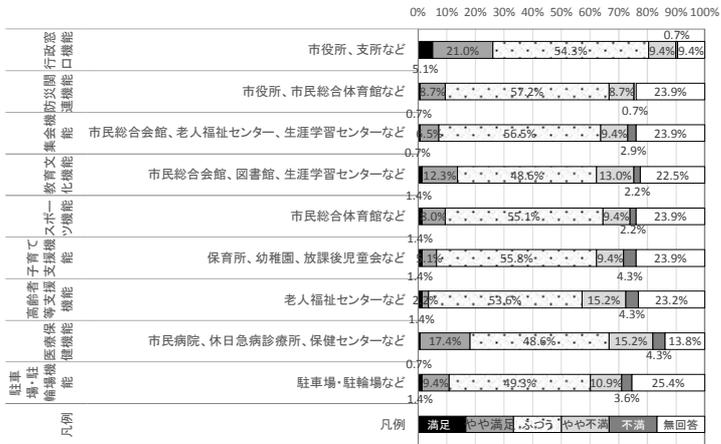
50~59歳 (n=187)



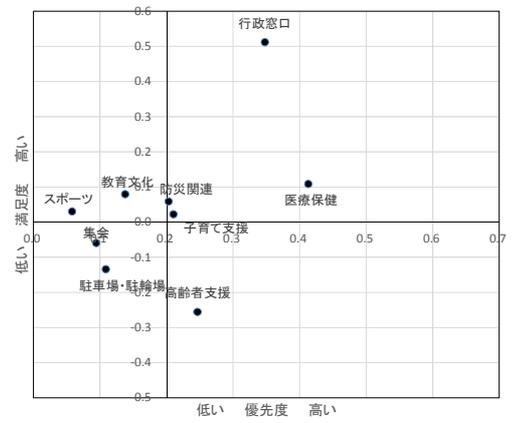
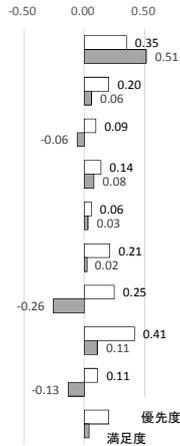
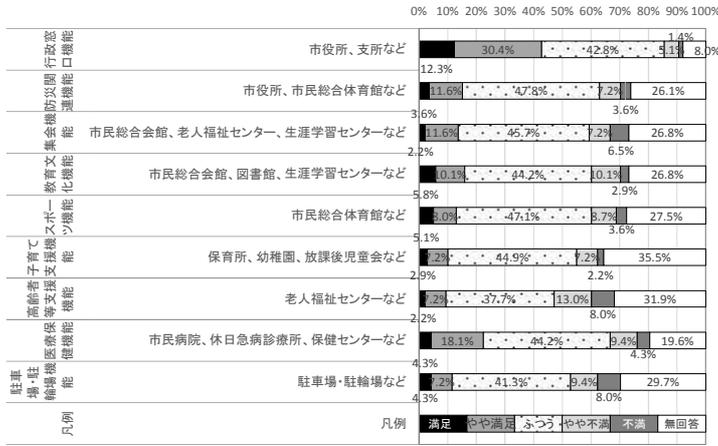
60~64歳 (n=123)



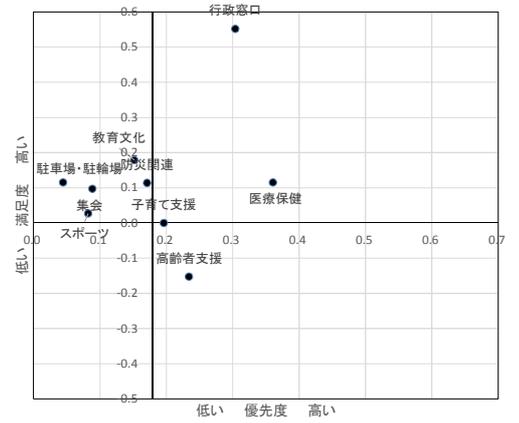
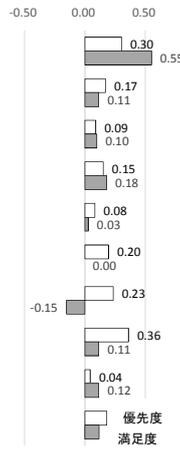
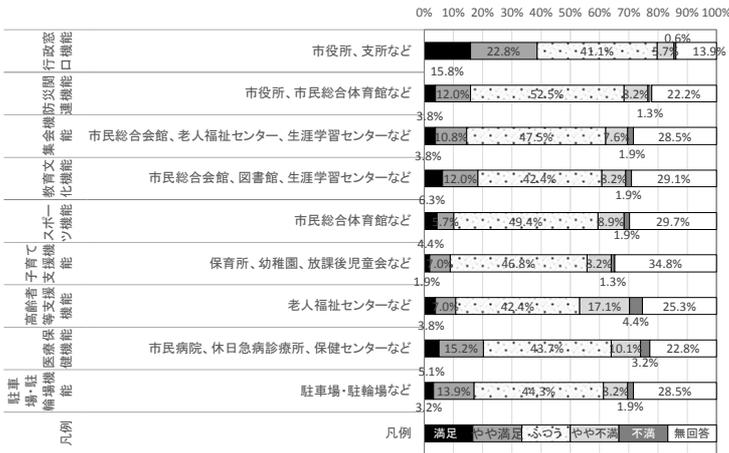
65~69歳 (n=138)



70～74歳 (n=138)



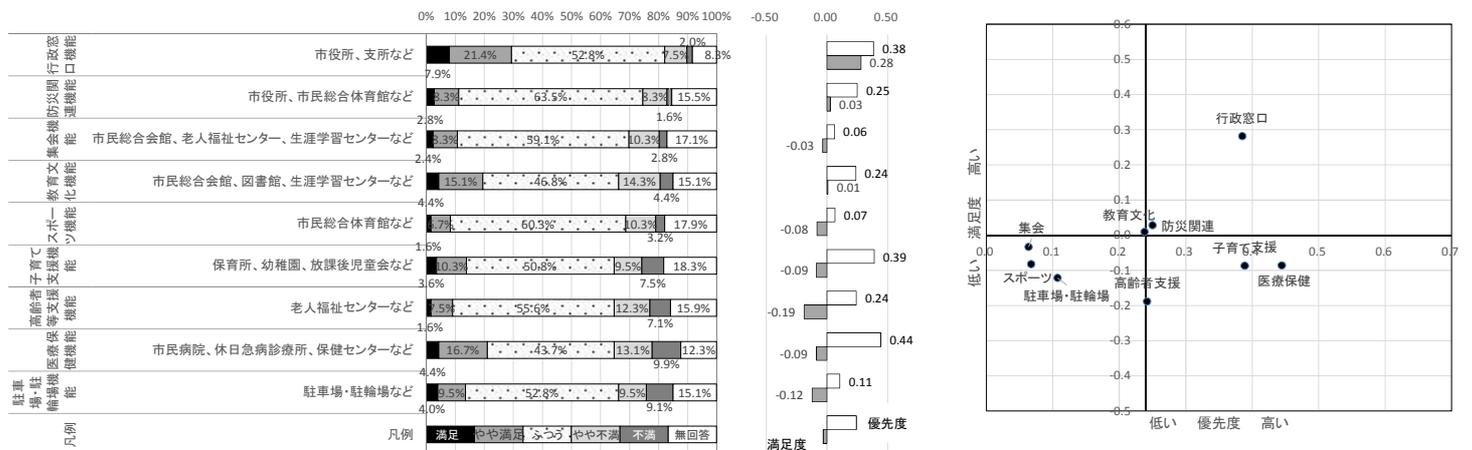
75歳以上 (n=158)



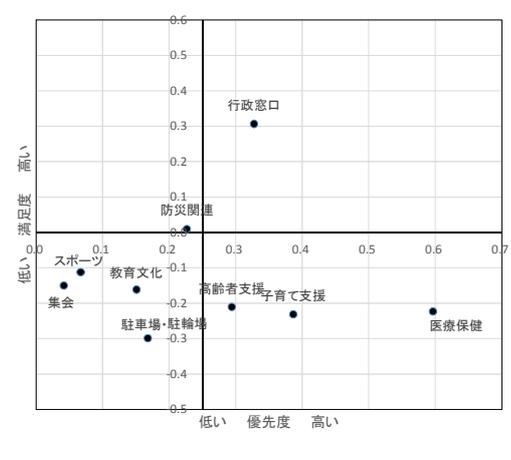
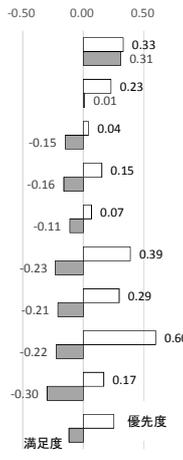
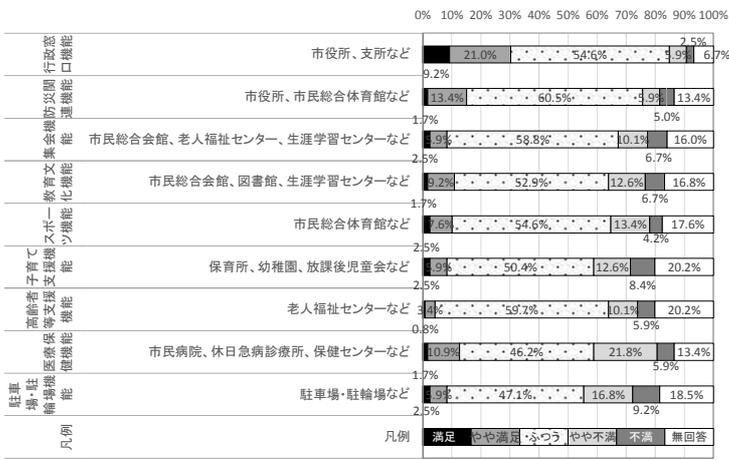
## <地区別>

- 満足度では、「道明寺東」を除いて「行政窓口機能」が高くなっていますが、「道明寺東」は「スポーツ機能」が0.09と高くなっています。一方で、「藤井寺」「藤井寺南」「道明寺」「道明寺南」は「高齢者等支援機能」が低くなっていますが、「藤井寺北」は「駐車場・駐輪場機能」が-0.30、「藤井寺西」は「教育文化機能」が-0.32、「道明寺東」は「子育て支援機能」が-0.18と低くなっており、地区により傾向に違いがみられます。
- 「道明寺」は、他の地区と比較して、満足度の高い機能が多くなっています。一方で、「藤井寺北」「藤井寺西」「藤井寺南」は、満足度の低い機能が多くなっています。
- 優先度では、すべての地区で「医療保健機能」「子育て支援機能」「行政窓口機能」が高くなっており、「集会機能」「スポーツ機能」が低くなっています。
- 「医療保健機能」の優先度は、「藤井寺北」が0.60、「藤井寺西」が0.61と、他の地区と比較すると特に高くなっています。また、「藤井寺西」「藤井寺南」「道明寺」は「防災関連機能」、「藤井寺北」は「高齢者等支援機能」の優先度が他の地区と比較すると高くなっています。

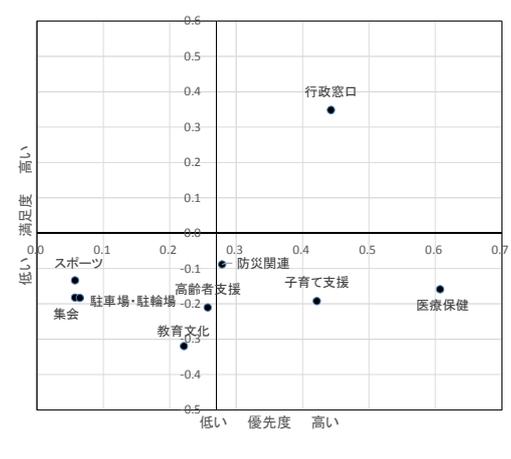
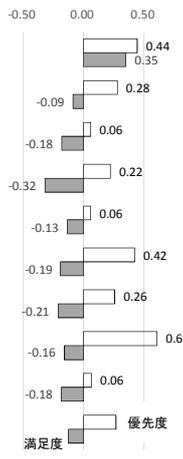
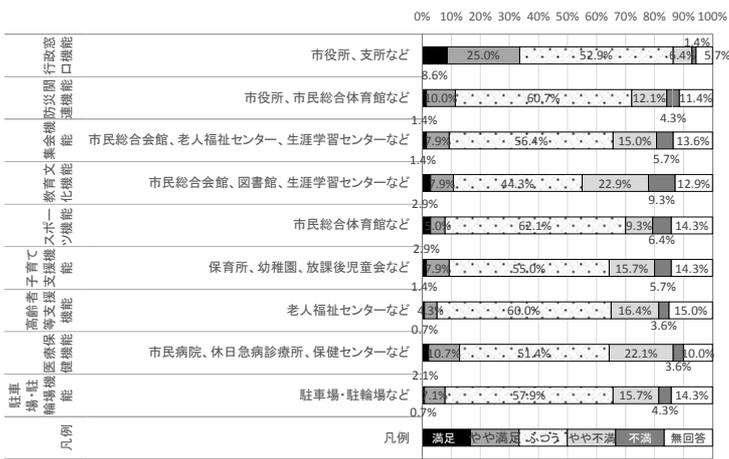
藤井寺小学校区(n=252)



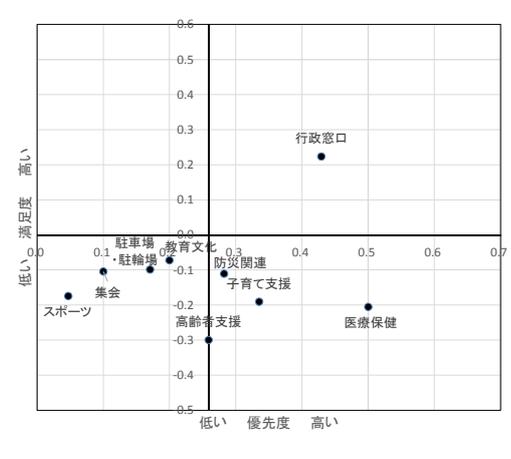
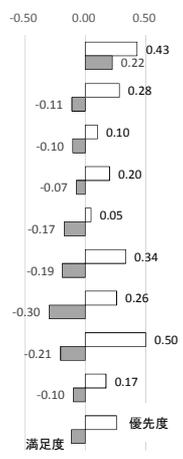
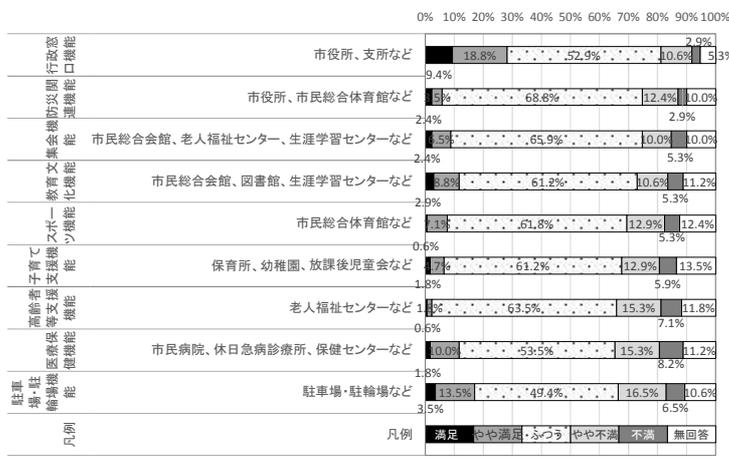
藤井寺北小学校区 (n=119)



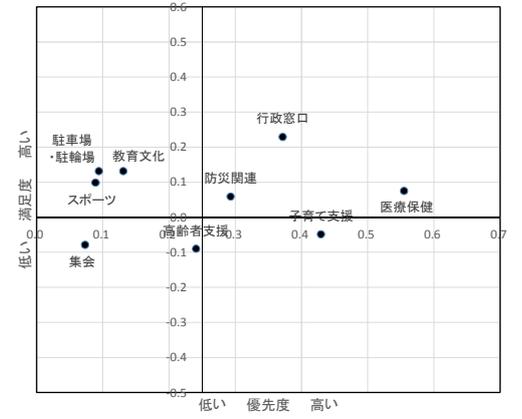
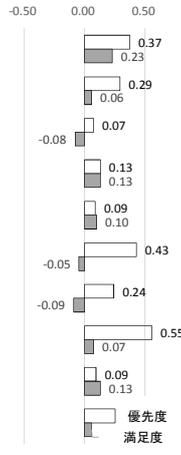
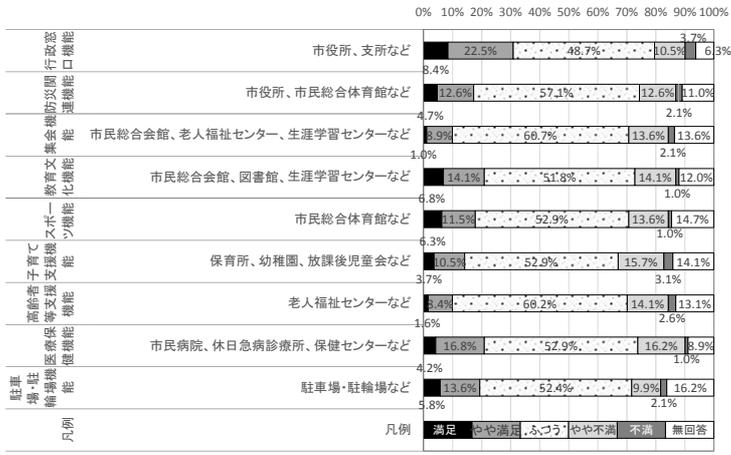
藤井寺西小学校区 (n=140)



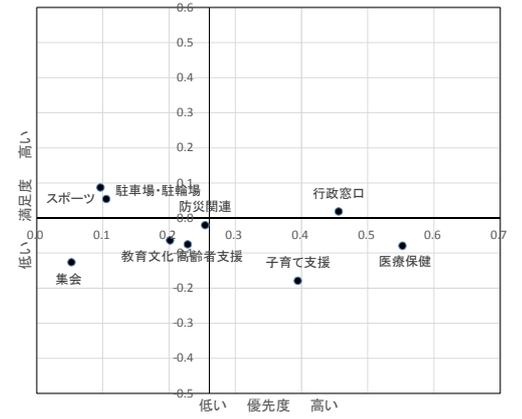
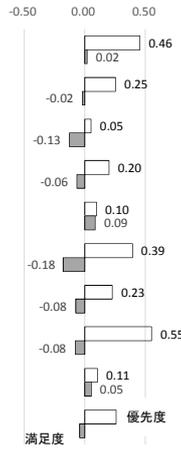
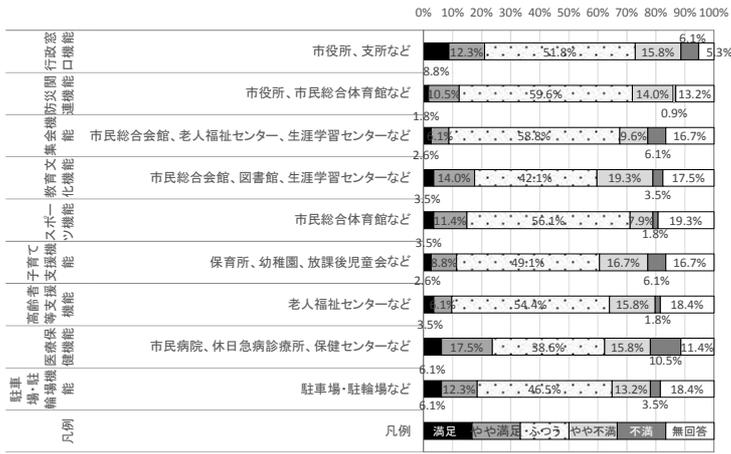
藤井寺南小学校区 (n=170)



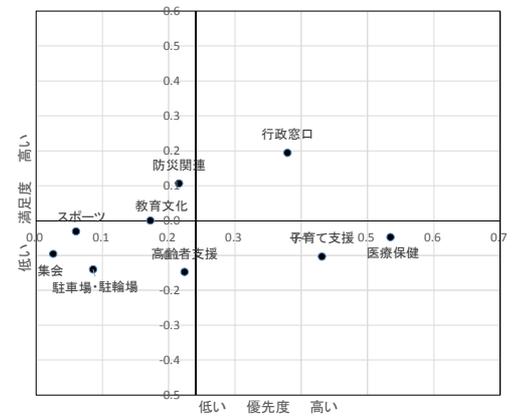
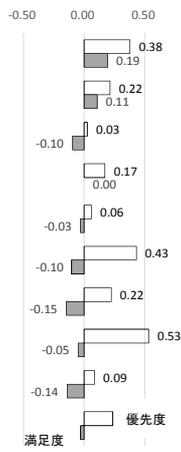
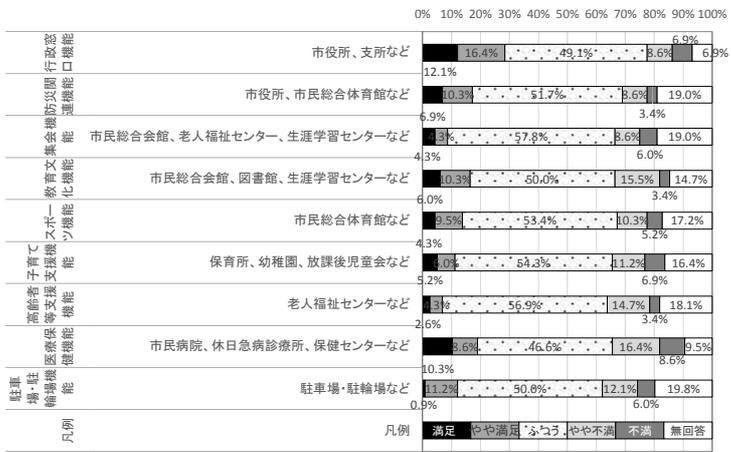
道明寺小学校区 (n=191)



道明寺東小学校区 (n=114)



道明寺南小学校区 (n=116)



## <居住年数別>

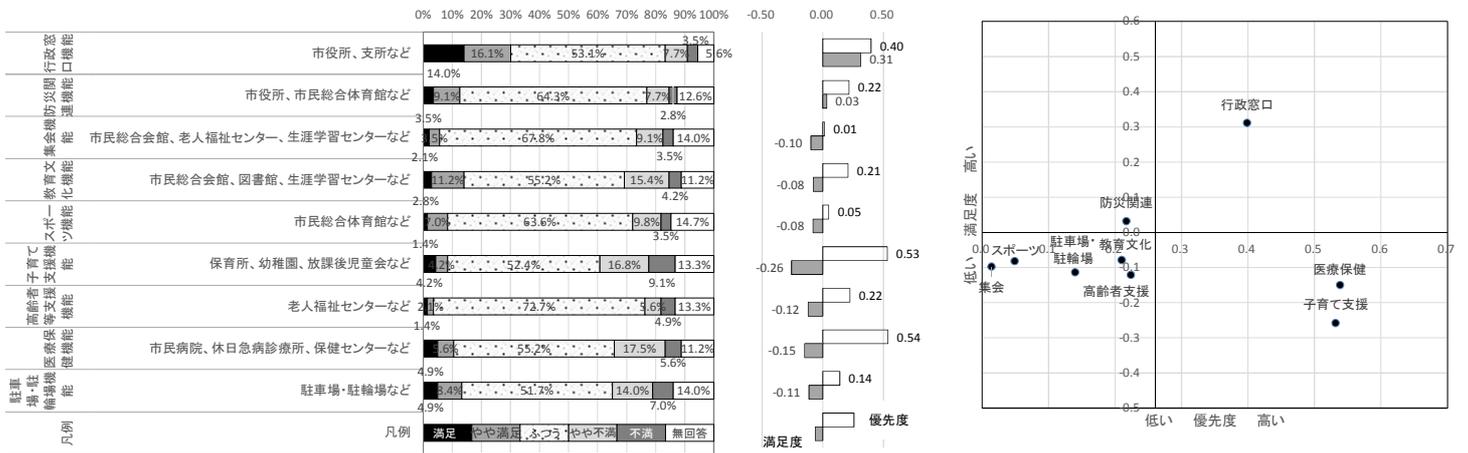
○満足度では、すべての居住年数で「行政窓口機能」が高くなっています。一方で、「5年未満」は「子育て支援機能」、「5年以上10年未満」は「医療保健機能」、「10年以上20年未満」は「教育文化機能」、「20年以上」は「高齢者等支援機能」が低くなっており、居住年数により傾向に違いがみられます。

○「5年未満」は、「子育て支援機能」の満足度が-0.26と、他の居住年数と比較すると低くなっています。

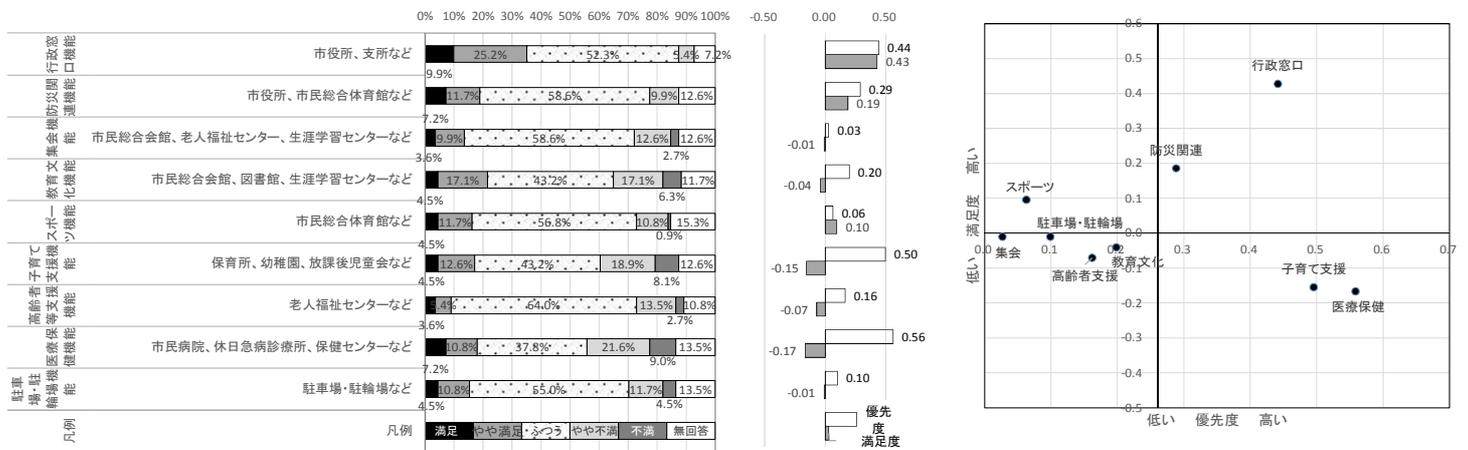
○優先度では、すべての居住年数で「医療保健機能」「子育て支援機能」「行政窓口機能」が高くなっており、「集会機能」「スポーツ機能」が低くなっています。

○「5年未満」は、「子育て支援機能」の優先度が0.53と、他の居住年数と比較すると高くなっています。また、居住年数が短いほど、「子育て支援機能」の優先度が高い傾向にあります。

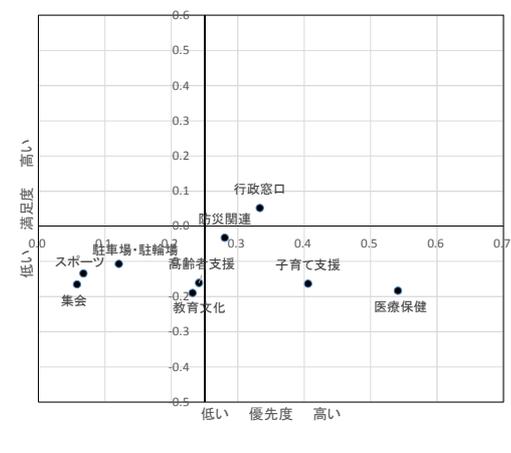
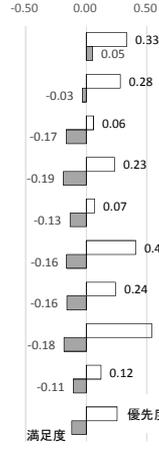
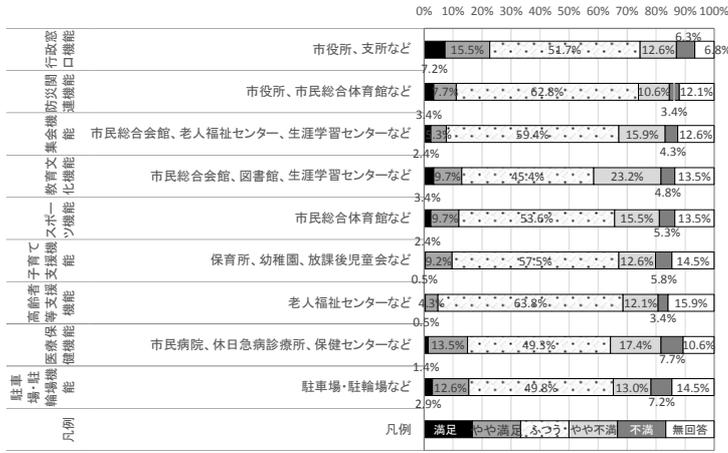
5年未満(n=143)



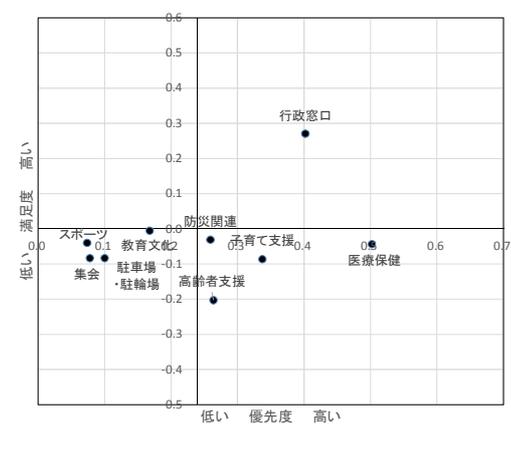
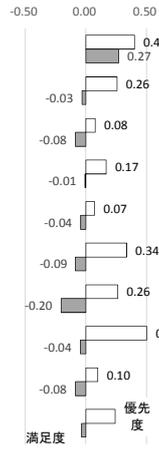
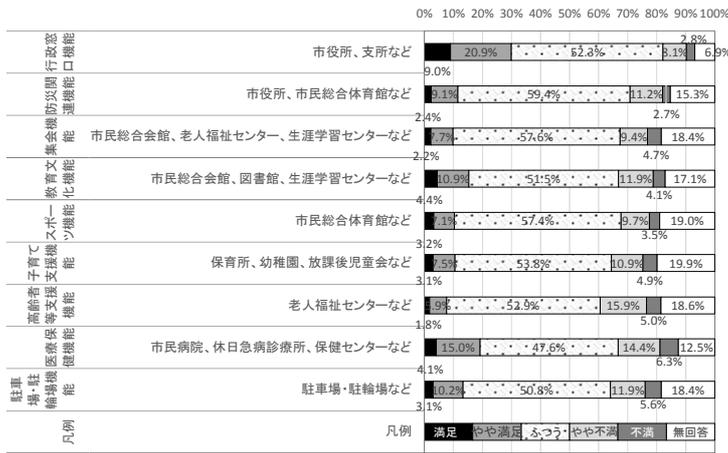
5年以上10年未満(n=111)



10年以上20年未満 (n=207)



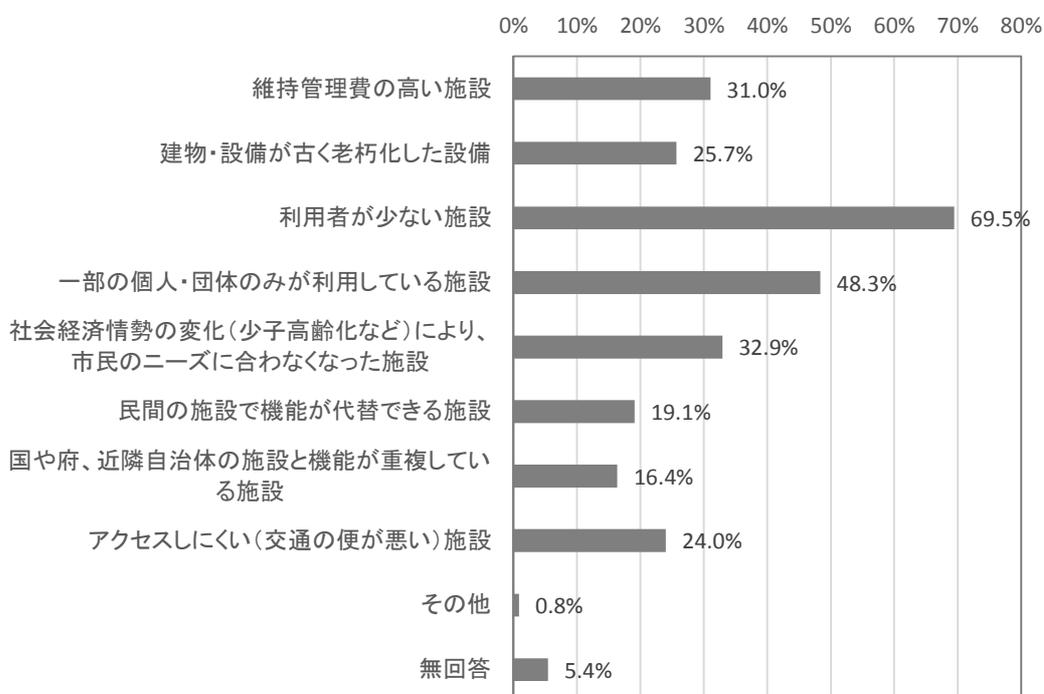
20年以上 (n=679)



#### 4) 見直すべき施設の基準

問5 藤井寺市の公共施設について、将来的に公共施設を見直すことになった場合、どのような施設を見直していくべきだと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んで、番号に○印を付けてください。

- 見直すべき施設の基準については、「利用者が少ない施設」が 69.5%で最も高くなっています。
- 次いで、「一部の個人・団体のみが利用している施設」が 48.3%、「社会経済情勢の変化（少子高齢化など）により、市民のニーズに合わなくなった施設」が 32.9%、「維持管理費の高い施設」が 31.0%の順となっています。
- 一方で、「国や府、近隣自治体の施設と機能が重複している施設」は 16.4%、「民間の施設で機能が代替できる施設」は 19.1%と低くなっています。



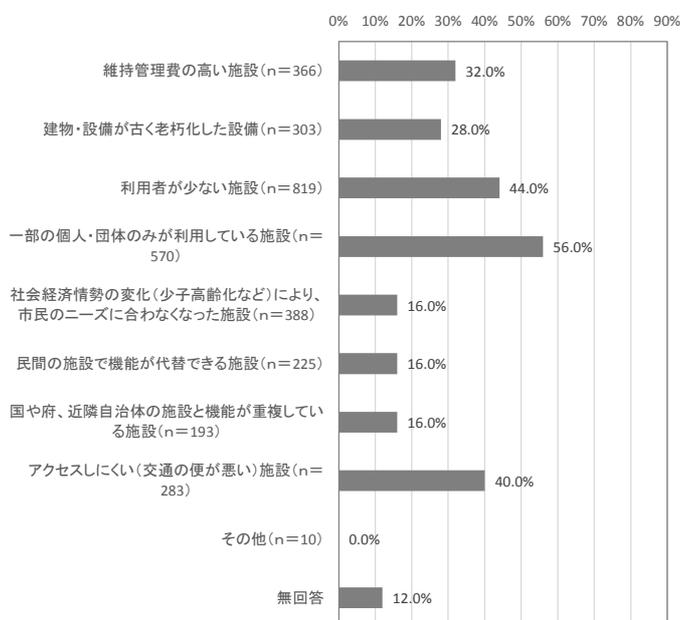
n = 1,179

## ■取組の方向性（問2）別の見直すべき施設の基準

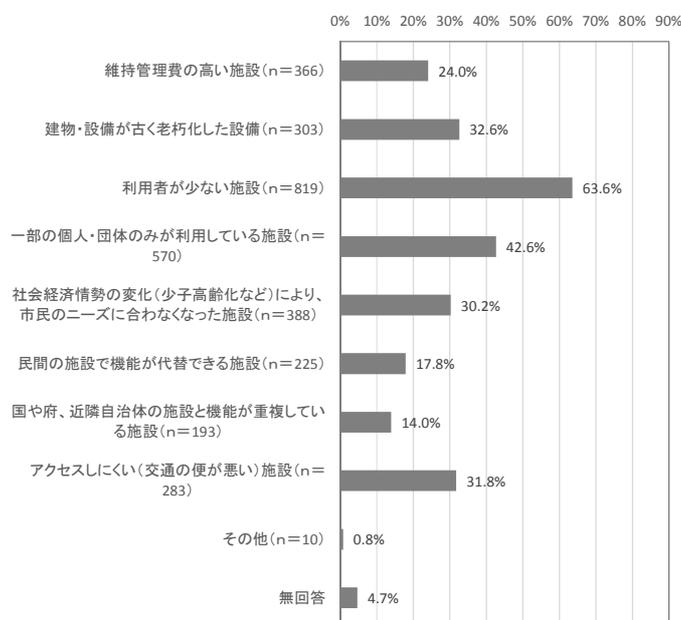
○問2で回答して頂いた取組の方向性別の見直すべき施設の基準をみると、取組の方向性として公共施設の積極的な再編または必要性の見直し、現状維持と回答した方は、基準として「利用者が少ない施設」が最も高く、次いで「一部の個人・団体のみが利用している施設」となっています。一方で、「国や府、近隣自治体の施設と機能が重複している施設」は低くなっています。

○取組の方向性として公共施設の増加と回答した方は、基準として「一部の個人・団体のみが利用している施設」が最も高く、次いで「利用者が少ない施設」となっています。一方で、他に回答した方と比較して、「アクセスしにくい（交通の便が悪い施設）」が高く、「社会経済情勢の変化（少子高齢化など）により、市民のニーズに合わなくなった施設」が低くなっています。

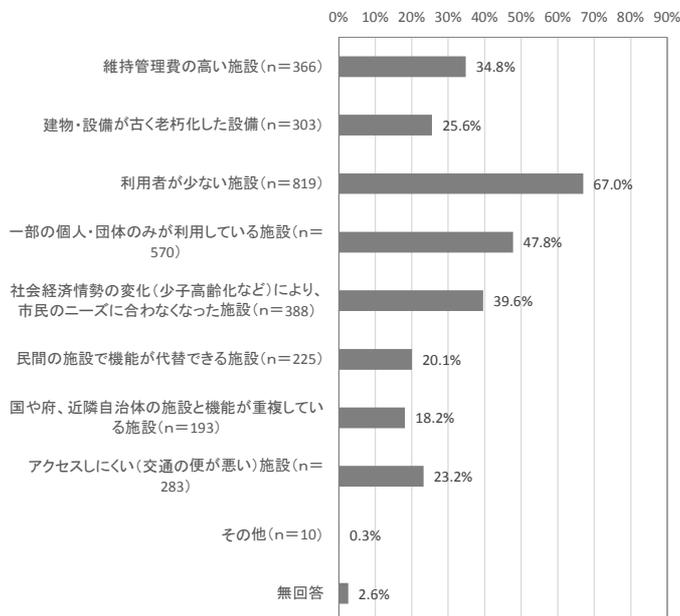
公共施設は質・量ともにまだ不足しているので、今後増やすことを考えるべき(n=25)



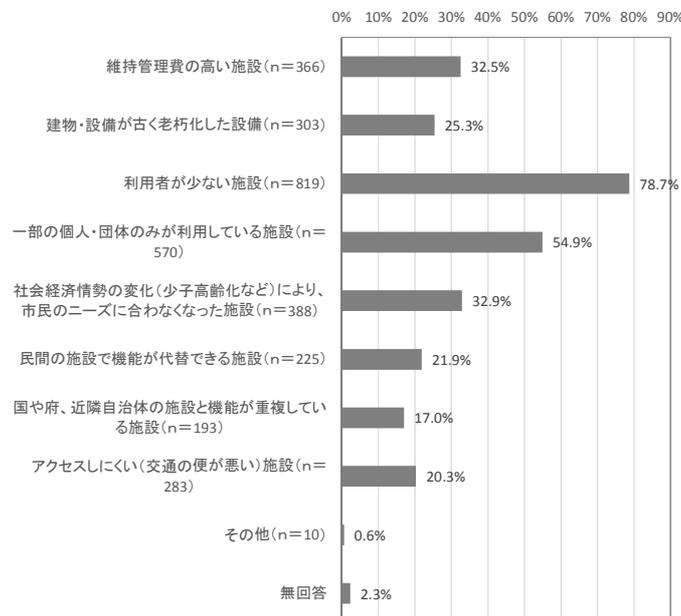
今ある公共施設は必要なものなので、現状維持を優先的に考えるべき(n=129)



公共施設の必要性を見直し、人口や税収に見合った公共施設の質・量にするべき(n=379)



必要性の低い公共施設については、積極的に統廃合、複合化、機能の集約などを行うべき(n=517)



## ■回答者属性別の見直すべき施設の基準

### <性別>

○性別による傾向の差はほとんどみられませんが、「女性」の方が「アクセスしにくい（交通の便が悪い）施設」や「建物・設備が古く老朽化した設備」が高くなっています。

### <年齢別>

○すべての年代で「利用者が少ない施設」が最も高く、次いで、20歳代以下を除いて「一部の個人・団体のみが利用している施設」となっています。

○「18～19歳」は、「社会経済情勢の変化（少子高齢化など）により、市民のニーズに合わなくなった施設」が54.5%と他の年代と比較して高くなっています。一方で、「建物・設備が古く老朽化した設備」が13.6%と他の年代と比較して低くなっています。

○20歳代から40歳代は、「民間の施設で機能が代替できる施設」が他の年代と比較して高い傾向にあります。

### <地区別>

○すべての地区で「利用者が少ない施設」が最も高く、次いで「一部の個人・団体のみが利用している施設」となっています。一方で、「道明寺」を除いて、「国や府、近隣自治体の施設と機能が重複している施設」は低くなっています。

○地区別による傾向の差はほとんどみられませんが、「藤井寺北」は、他の地区と比較して「利用者が少ない施設」の比率が高く、「国や府、近隣自治体の施設と機能が重複している施設」や「維持管理費の高い施設」の比率が低くなっています。

	維持管理費の高い施設	建物・設備が古く老朽化した施設	利用者が少ない施設	一部の個人・団体のみが利用している施設	社会経済情勢の変化（少子高齢化など）により、市民のニーズに合わなくなった施設	民間の施設で機能が代替できる施設	国や府、近隣自治体の施設と機能が重複している施設	アクセスしにくい（交通の便が悪い）施設	その他	無回答
全体(n=1178)	31.0%	25.7%	69.5%	48.3%	32.9%	19.1%	16.4%	24.0%	0.8%	5.4%
男性(n=375)	32.8%	20.3%	70.7%	54.9%	34.9%	23.7%	16.3%	15.7%	1.1%	3.2%
女性(n=510)	31.2%	30.0%	69.6%	48.4%	32.9%	19.6%	15.3%	27.5%	0.6%	3.9%
18～19歳(n=22)	31.8%	13.6%	72.7%	40.9%	54.5%	18.2%	22.7%	36.4%	0.0%	0.0%
20～29歳(n=66)	37.9%	33.3%	72.7%	34.8%	30.3%	28.8%	21.2%	25.8%	0.0%	3.0%
30～39歳(n=129)	29.5%	28.7%	76.7%	51.9%	31.8%	24.8%	16.3%	15.5%	1.6%	0.8%
40～49歳(n=186)	33.3%	22.6%	72.6%	52.2%	29.6%	26.3%	17.2%	22.6%	0.0%	3.2%
50～59歳(n=187)	27.8%	26.2%	69.0%	56.7%	38.0%	18.7%	20.3%	18.2%	0.0%	3.2%
60～64歳(n=123)	30.9%	30.9%	60.2%	52.0%	35.0%	17.9%	14.6%	26.0%	0.0%	6.5%
65～69歳(n=138)	30.4%	20.3%	73.2%	48.6%	37.7%	16.7%	17.4%	19.6%	1.4%	5.1%
70～74歳(n=138)	35.5%	23.2%	69.6%	44.9%	23.9%	10.9%	10.1%	34.1%	1.4%	10.1%
75歳以上(n=158)	29.7%	27.8%	63.9%	39.2%	31.0%	14.6%	13.3%	27.8%	2.5%	10.1%
藤井寺(n=252)	32.9%	25.0%	69.8%	50.8%	31.7%	22.6%	18.3%	23.0%	0.4%	4.0%
藤井寺北(n=119)	24.4%	30.3%	78.2%	47.9%	30.3%	19.3%	10.1%	26.9%	2.5%	6.7%
藤井寺西(n=140)	28.6%	27.1%	67.1%	50.7%	37.9%	20.0%	19.3%	23.6%	0.7%	2.9%
藤井寺南(n=170)	31.2%	22.9%	70.6%	52.4%	34.7%	21.8%	15.9%	21.2%	0.6%	5.3%
道明寺(n=191)	38.2%	25.7%	69.6%	45.5%	31.4%	16.2%	18.8%	25.7%	1.0%	4.2%
道明寺東(n=114)	31.6%	22.8%	69.3%	48.2%	32.5%	16.7%	14.0%	23.7%	0.9%	7.0%
道明寺南(n=116)	30.2%	25.0%	70.7%	47.4%	35.3%	20.7%	19.0%	19.0%	0.9%	4.3%

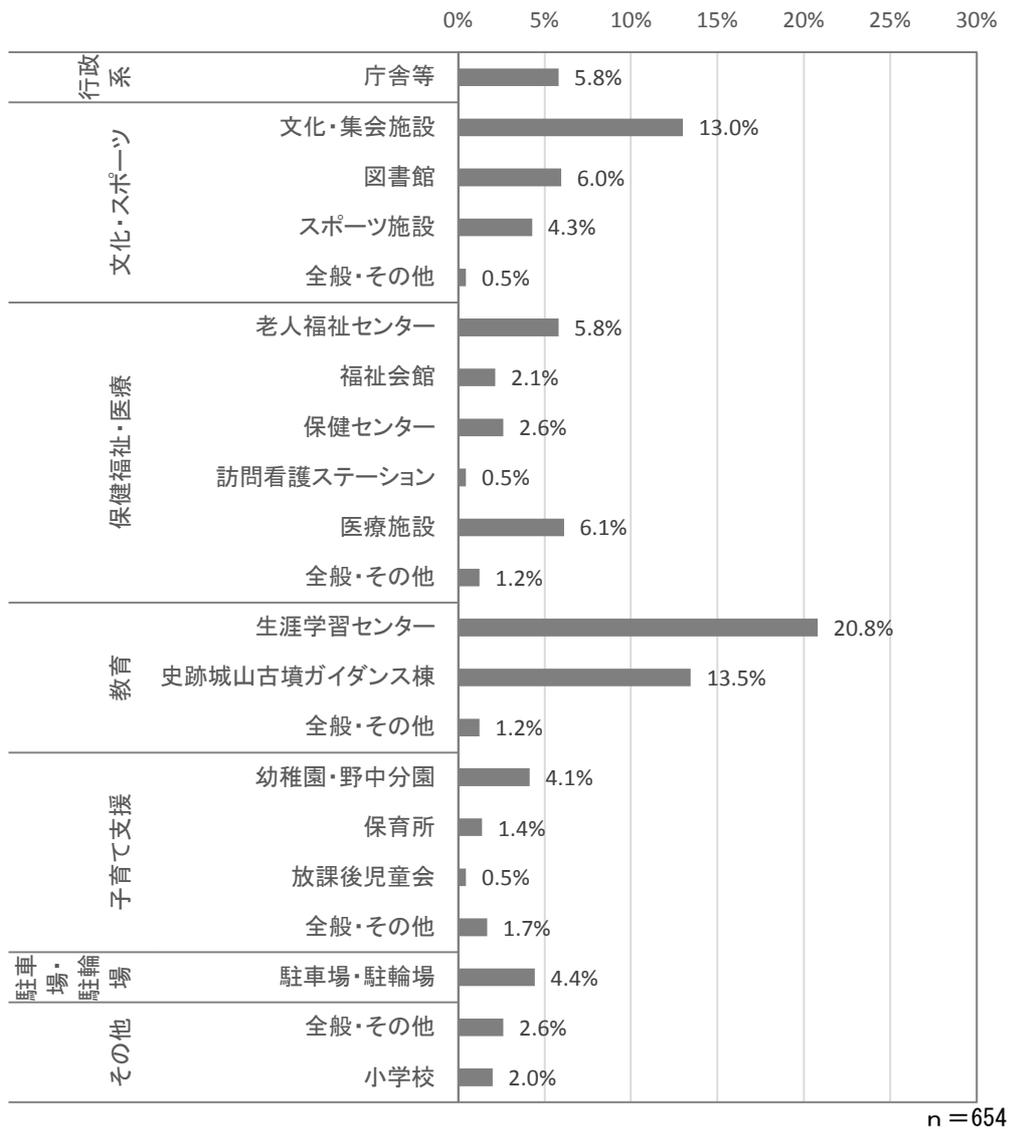
1位

2位

## 5) 再編してもよい施設

問6 藤井寺市の公共施設のうち、今後、施設の統廃合、複合化、機能の集約を行ってもよいと考える施設があれば、具体的に施設名をご記入ください。また、その理由についてご記入ください。

○再編してもよい施設については、「生涯学習センター」「史跡城山古墳ガイダンス棟」「文化・集会施設」などが多くあげられています。これらの施設は、問7の充実すべき施設（P42）では、下位となっています。

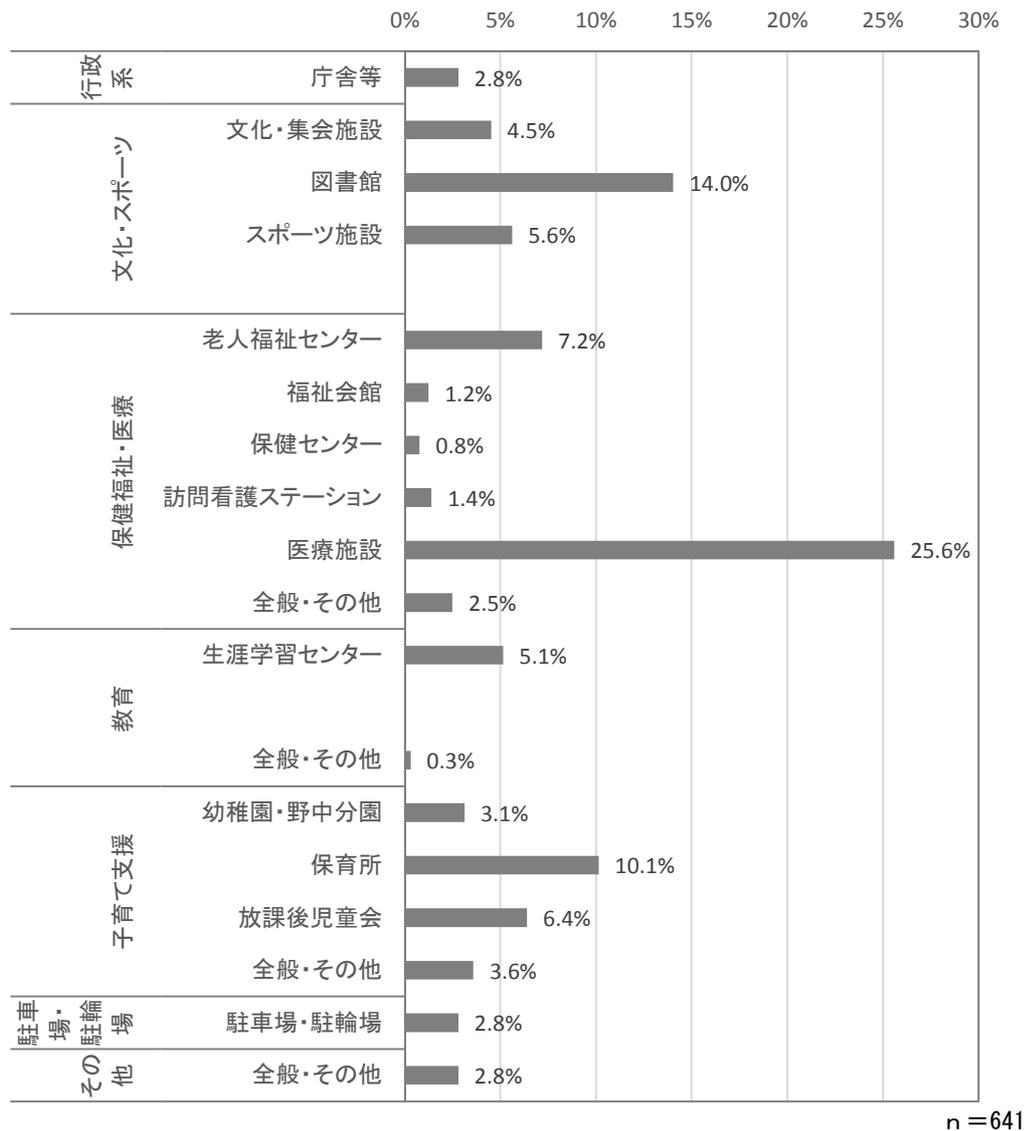


※再編してもよい施設の理由については、P45～にて掲載

## 6) 充実すべき施設

問7 藤井寺市の公共施設のうち、今後、さらに充実させるべきであると考えられる施設があれば、具体的に施設名をご記入ください。また、その理由についてご記入ください。

○充実すべき施設については、「医療施設」「図書館」「保育所」などが多くあげられています。これらの施設は、問6の再編してもよい施設（P41）では、下位となっています。



※充実すべき施設の理由については、P45～にて掲載

## ■再編してもよい施設と充実すべき施設の関係と理由（まとめ）

### <行政系>

○行政系施設については、意見の数は多くありませんが、再編してもよい施設への意見が、充実すべき施設への意見より多くなっています。再編してもよい理由としては、「市役所への機能集約が適切」や「市域が狭く距離が近い」などの意見があげられています。

### <文化・スポーツ>

○文化・スポーツ施設については、再編してもよい施設として「文化・集会施設」、充実すべき施設として「図書館」に関する意見が多くなっています。「文化・集会施設」を再編してもよい理由としては、「市民総合会館本館に集約すべき」「稼働率が低い」「利用の偏り、重要度、必要度が低い」などが多く、「図書館」を充実すべき理由としては、「蔵書の拡充」が特に多くなっています。

### <保健福祉・医療>

○保健福祉・医療施設については、充実すべき施設への意見が、再編してもよい施設への意見の2倍以上となっており、充実すべき施設として「市民病院」に関する意見が多くなっています。「市民病院」を充実すべき理由としては、「産婦人科等診療科拡充」「老朽化対応、大型化、設備の充実等高度化」「高齢化対応や市民の健康のため必要」などの意見が多くなっています。このほか「老人福祉センター」は、充実すべき理由として「高齢化対策として必要、充実すべき」という意見が多い一方で、再編してもよい理由として「利用者が限られている、必要性が低い」という意見があげられています。

### <教育>

○教育施設については、再編してもよい施設への意見が、充実すべき施設への意見の6倍以上となっており、再編してもよい施設として「生涯学習センター」に関する意見が特に多くなっています。「生涯学習センター」を再編してもよい理由としては、「利用しない、利用者が少ない」「他施設と集約・統合すべき」「必要性が低い、目的が不明確」などの意見が多く、「史跡城山ガイダンス棟」を再編してもよい理由としては、「他施設に統合可能」「必要性が低い、管理費の削減等」「利用者が少ない、限られる」などの意見があげられています。

### <子育て支援>

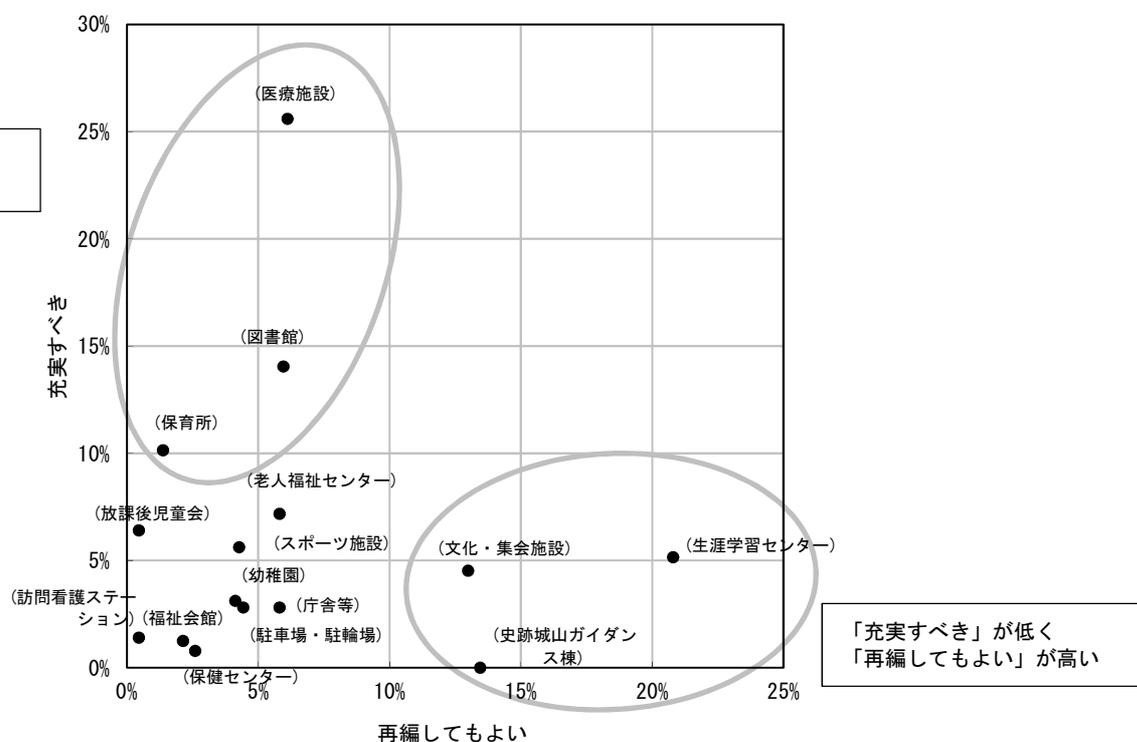
○子育て支援施設については、充実すべき施設への意見が、再編してもよい施設への意見の約3倍となっています。「保育所」や「放課後児童会」などを充実すべき理由としては、「子育て支援が必要、少子化・人口減の抑制」や「働く女性や共働き世帯の支援」などの意見が多くなっています。

### <駐車場・駐輪場>

○駐車場・駐輪場については、意見の数は多くありませんが、再編してもよい施設への意見が、充実すべき施設への意見より多くなっています。再編してもよい理由としては、「民営化や民間施設の活用が可能」という意見が多くなっています。

## <その他>

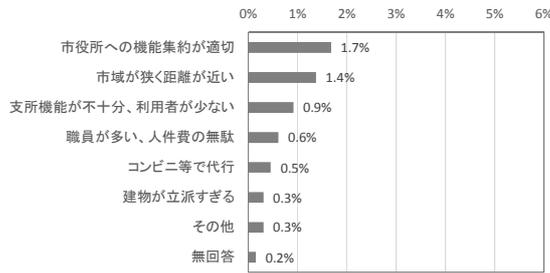
○その他、再編してもよい施設については、分野を超えて「類似施設等の統廃合等再編について」や「小学校の統廃合関連等」に関する意見があげられています。一方、充実すべき施設については、「その他公共施設の整備充実」や「公園緑地等の充実」に関する意見があげられています。



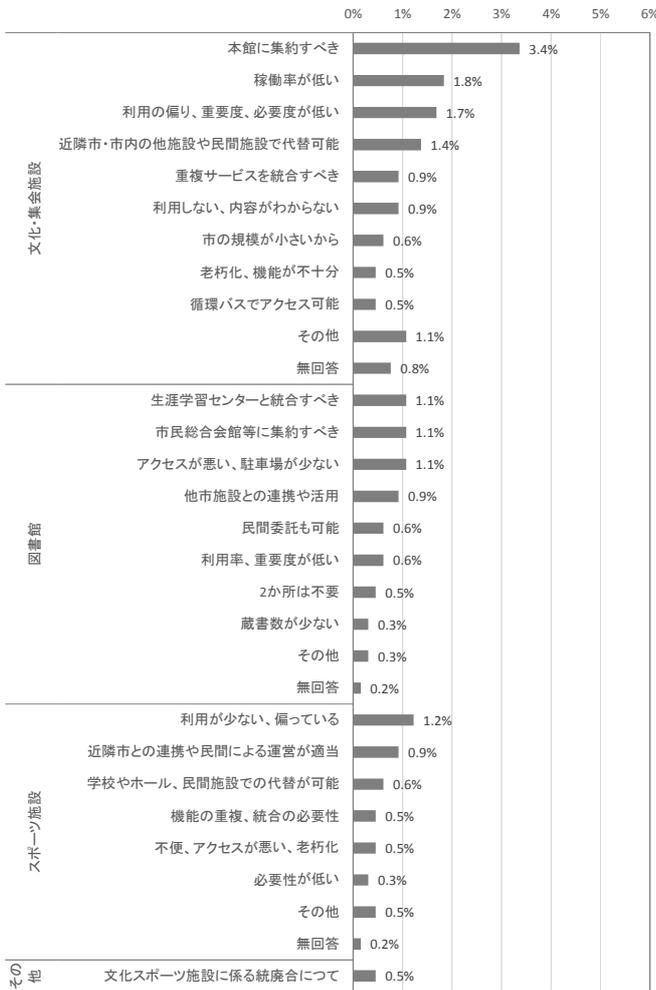
再編してもよい施設					充実すべき施設						
施設分類		意見数			施設分類		意見数				
行政系	庁舎等	38	5.8%	38	5.8%	行政系	庁舎等	18	2.8%	18	2.8%
文化・スポーツ	文化・集会施設	85	13.0%	155	23.7%	文化・スポーツ	文化・集会施設	29	4.5%	155	24.2%
	図書館	39	6.0%				図書館	90	14.0%		
	スポーツ施設	28	4.3%				スポーツ施設	36	5.6%		
	全般・その他	3	0.5%								
保健福祉・医療	老人福祉センター	38	5.8%	120	18.3%	保健福祉・医療	老人福祉センター	46	7.2%	248	38.7%
	福祉会館	14	2.1%				福祉会館	8	1.2%		
	保健センター	17	2.6%				保健センター	5	0.8%		
	訪問看護ステーション	3	0.5%				訪問看護ステーション	9	1.4%		
	医療施設	40	6.1%				医療施設	164	25.6%		
	全般・その他	8	1.2%				全般・その他	16	2.5%		
教育	生涯学習センター	136	20.8%	232	35.5%	教育	生涯学習センター	33	5.1%	35	5.5%
	史跡城山古墳ガイダンス棟	88	13.5%								
	全般・その他	8	1.2%				全般・その他	2	0.3%		
子育て支援	幼稚園・野中分園	27	4.1%	50	7.6%	子育て支援	幼稚園・野中分園	20	3.1%	149	23.2%
	保育所	9	1.4%				保育所	65	10.1%		
	放課後児童会	3	0.5%				放課後児童会	41	6.4%		
	全般・その他	11	1.7%				全般・その他	23	3.6%		
駐車場・駐輪場	駐車場・駐輪場	29	4.4%	29	4.4%	駐車場・駐輪場	駐車場・駐輪場	18	2.8%	18	2.8%
その他	全般・その他	17	2.6%	30	4.6%	その他	全般・その他	18	2.8%	18	2.8%
	小学校	13	2.0%								
記入総数		654	100.0%	654	100.0%	記入総数		641	100.0%	641	100.0%

■再編してもよい施設とその理由  
(n=654)

行政系/市役所・支所 (n=38)

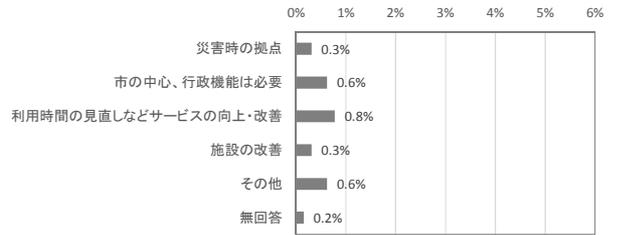


文化スポーツ (n=155)

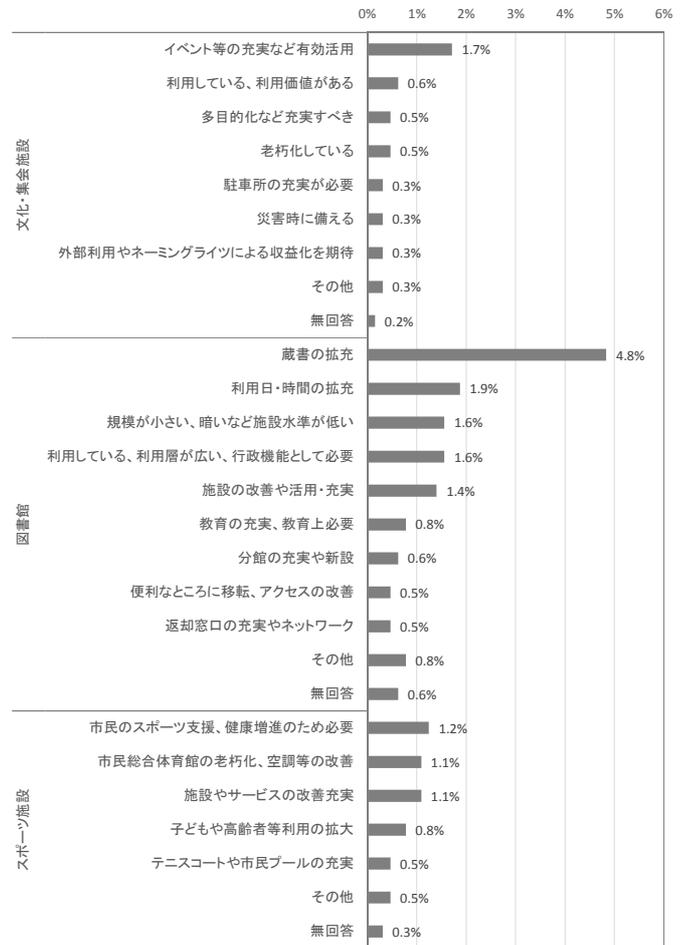


■充実すべき施設とその理由  
(n=641)

行政系/市役所・支所 (n=18)



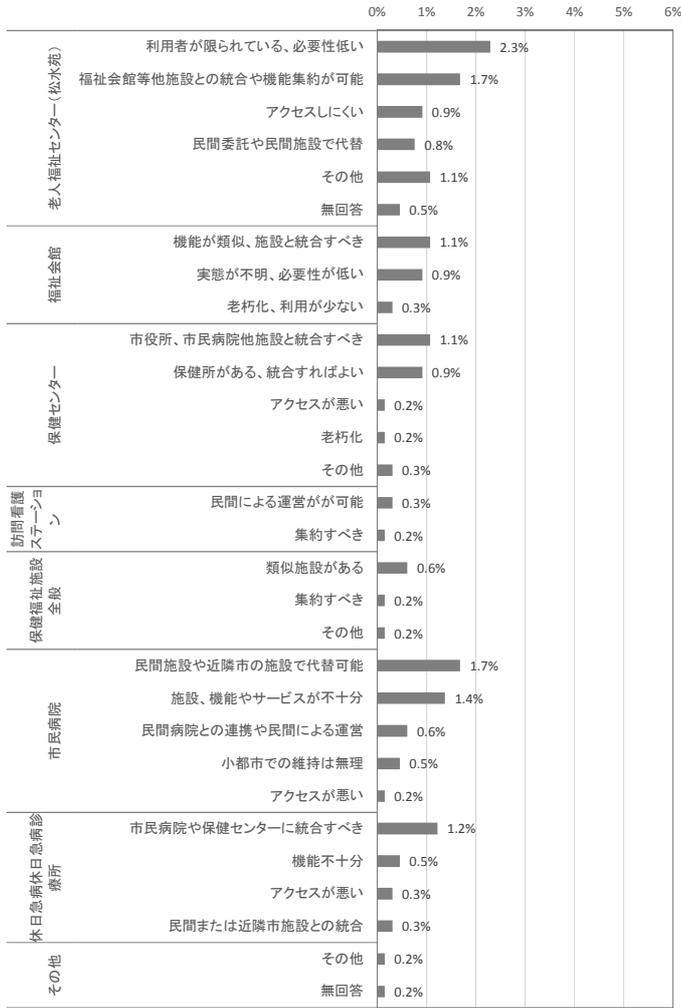
文化スポーツ (n=155)



注：比率は、総回答数に対する比率

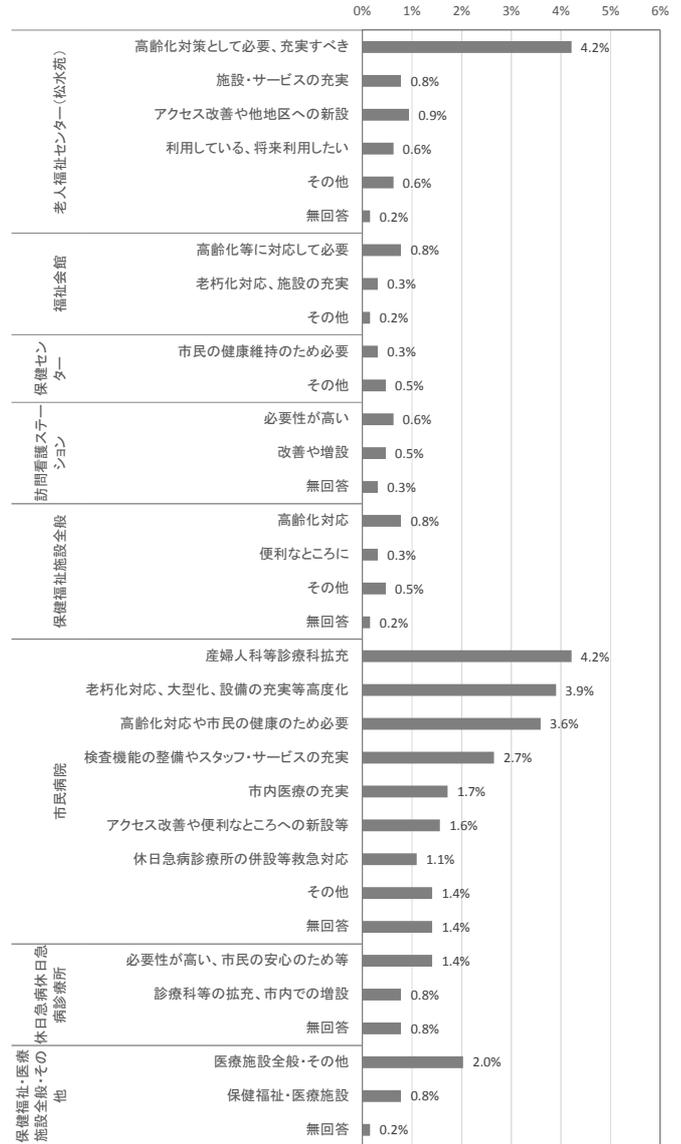
■再編してもよい施設とその理由  
(n=654)

保健福祉・医療(n=120)

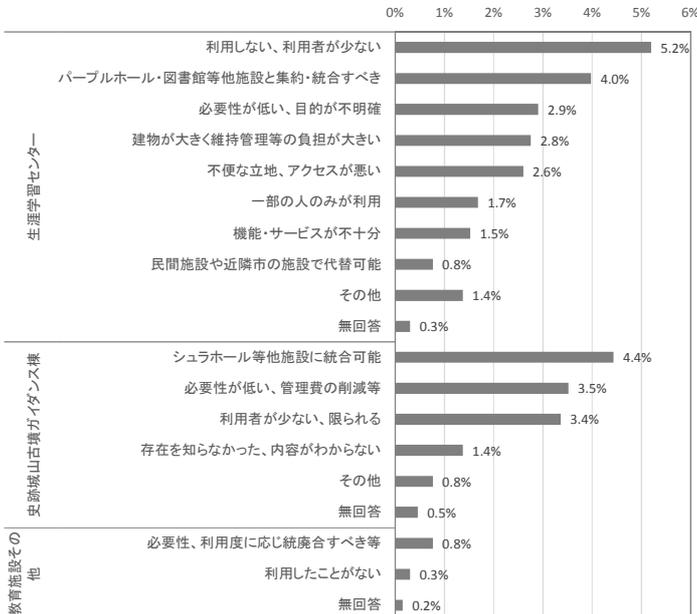


■充実すべき施設とその理由  
(n=641)

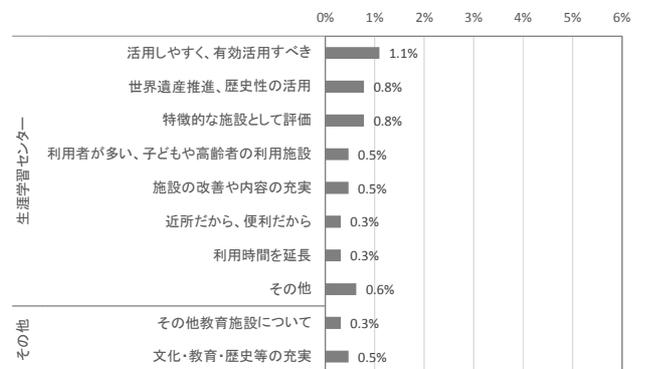
保健福祉・医療(n=248)



教育施設(n=232)



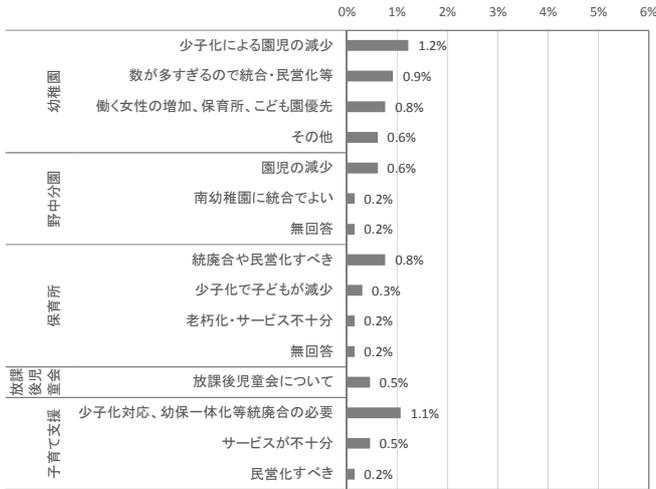
教育施設(n=35)



注：比率は、総回答数に対する比率

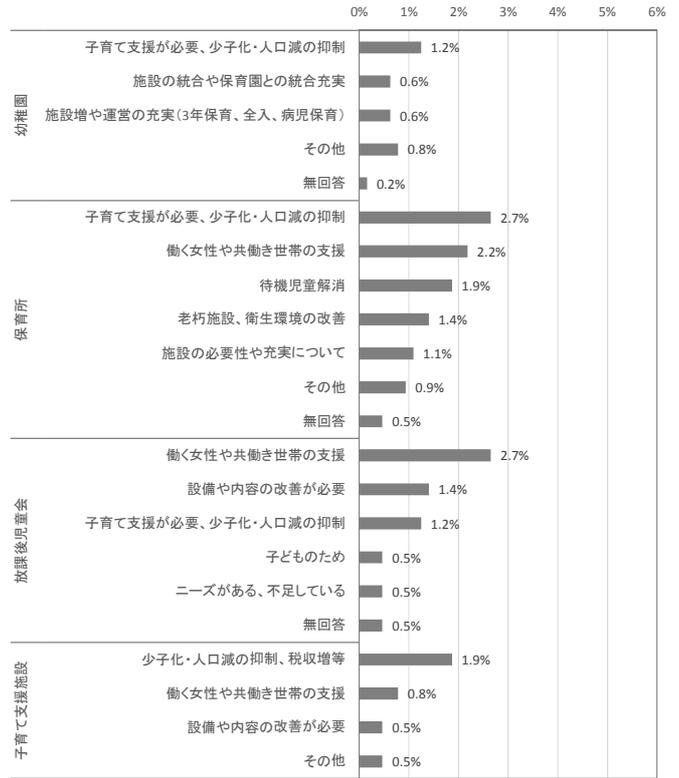
■再編してもよい施設とその理由  
(n=654)

子育て支援施設(n=50)

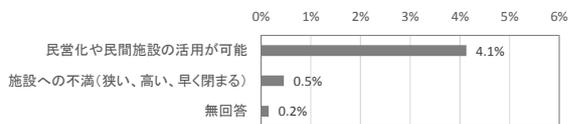


■充実すべき施設とその理由  
(n=641)

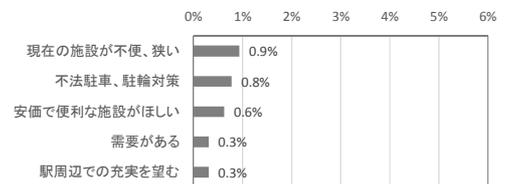
子育て支援施設(n=149)



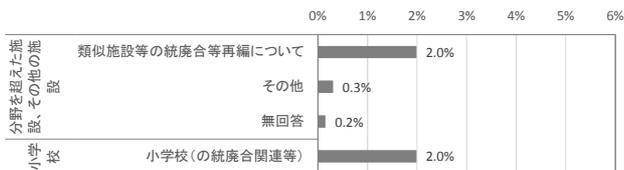
駐車場・駐輪場(n=29)



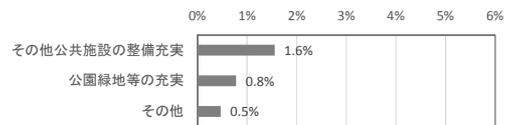
駐車場・駐輪場(n=18)



その他施設の再編について(n=30)



その他(n=18)

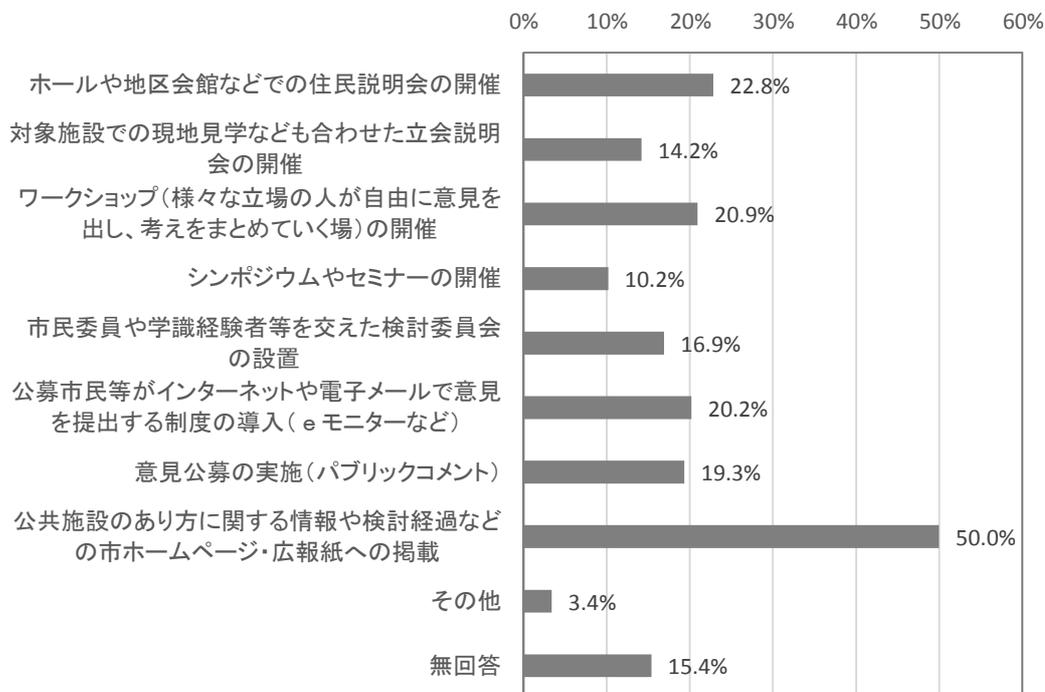


注：比率は、総回答数に対する比率

## 7) 合意形成等の方法

問8 今後、市民の皆様と意識を共有し、適正な公共施設のあり方を決定していくことが重要と考えていますが、どのような方法で情報共有または将来のあり方を検討していくのがよいと思いますか。あなたの考えに近いものを選んで(複数回答可)、番号に○印を付けてください。

- 合意形成等の方法については、「公共施設のあり方に関する情報や検討経過などの市ホームページ・広報紙への掲載」が50.0%と最も高くなっています。
- 次いで、「ホールや地区開館などでの住民説明会の開催」が22.8%、「ワークショップ(様々な立場の人が自由に意見を出し、考えをまとめていく場)の開催」が20.9%、「公募市民等がインターネットや電子メールで意見を提出する制度の導入(e モニターなど)」が20.2%、「意見公募の実施(パブリックコメント)」が19.3%の順となっています。
- 一方で、「シンポジウムやセミナーの開催」は10.2%と低くなっています。



n = 1,179

## ■回答者属性別の合意形成等の方法

### <性別>

○性別による傾向の差はほとんどみられません。

### <年齢別>

○すべての年代で「公共施設のあり方に関する情報や検討経過などの市ホームページ・広報紙への掲載」が最も高くなっています。

○40歳代以下は、「公募市民等がインターネットや電子メールで意見を提出する制度の導入（eモニターなど）」や「意見公募の実施（パブリックコメント）」が上位となっています。一方で、「シンポジウムやセミナーの開催」が低くなっています。

○60歳代以上は、「ホールや地区会館などでの住民説明会の開催」が高く、上位となっています。一方で、65歳以上は、「公募市民等がインターネットや電子メールで意見を提出する制度の導入（eモニターなど）」が低くなっています。

### <地区別>

○すべての地区で「公共施設のあり方に関する情報や検討経過などの市ホームページ・広報紙への掲載」が最も高くなっています。一方で、すべての地区で「シンポジウムやセミナーの開催」が低くなっています。

○2位以下については、各地区により傾向が異なりますが、「藤井寺西」や「道明寺南」は「ホールや地区会館などでの住民説明会の開催」、「藤井寺」「道明寺」「道明寺東」は「ワークショップ（様々な立場の人が自由に意見を出し、考えをまとめていく場）の開催」が高くなっています。

	説明会や地区会館などでの住民	対象施設での現地見学会なども合	まが自由に出し、考えを	ワークショップ（様々な立場	シンポジウムやセミナーの開催	市民委員や学識経験者等を交	度電子公募市民等がイン	意見公募の実施（パブリック	公共施設のあり方に関する情	その他	無回答
全体(n=1178)	22.8%	14.2%	20.9%	10.2%	16.9%	20.2%	19.3%	50.0%	3.4%	15.4%	
男性(n=375)	26.9%	15.7%	25.3%	11.5%	19.2%	25.1%	21.3%	49.9%	4.0%	10.1%	
女性(n=510)	21.4%	13.5%	20.6%	10.2%	16.1%	21.4%	19.6%	54.7%	2.9%	13.1%	
18～19歳(n=22)	13.6%	4.5%	18.2%	4.5%	9.1%	50.0%	36.4%	63.6%	4.5%	9.1%	
20～29歳(n=66)	28.8%	19.7%	24.2%	7.6%	9.1%	31.8%	24.2%	48.5%	6.1%	6.1%	
30～39歳(n=129)	23.3%	17.8%	27.1%	7.0%	18.6%	36.4%	29.5%	60.5%	1.6%	3.9%	
40～49歳(n=186)	19.4%	11.3%	21.0%	7.0%	17.7%	28.0%	29.0%	57.5%	2.2%	9.7%	
50～59歳(n=187)	20.3%	11.8%	20.3%	15.5%	21.9%	26.2%	18.7%	49.7%	2.7%	9.6%	
60～64歳(n=123)	22.8%	13.8%	19.5%	9.8%	13.8%	17.1%	20.3%	56.1%	1.6%	17.1%	
65～69歳(n=138)	19.6%	14.5%	24.6%	15.2%	15.2%	8.7%	15.9%	44.2%	6.5%	20.3%	
70～74歳(n=138)	26.8%	15.9%	14.5%	8.7%	14.5%	8.0%	8.7%	34.8%	4.3%	26.1%	
75歳以上(n=158)	25.3%	13.3%	19.6%	10.8%	19.6%	6.3%	9.5%	43.7%	3.8%	26.6%	
藤井寺(n=252)	23.8%	15.9%	24.2%	12.7%	16.7%	21.4%	17.5%	48.4%	3.2%	15.1%	
藤井寺北(n=119)	21.0%	12.6%	18.5%	10.9%	16.0%	18.5%	26.1%	52.1%	2.5%	17.6%	
藤井寺西(n=140)	24.3%	12.9%	22.9%	7.9%	22.1%	21.4%	22.9%	49.3%	6.4%	10.7%	
藤井寺南(n=170)	23.5%	17.1%	17.1%	11.2%	15.3%	26.5%	18.8%	55.9%	1.8%	8.8%	
道明寺(n=191)	20.9%	12.6%	24.6%	11.0%	16.8%	15.2%	17.3%	54.5%	3.1%	12.6%	
道明寺東(n=114)	16.7%	13.2%	27.2%	8.8%	16.7%	21.9%	18.4%	48.2%	3.5%	18.4%	
道明寺南(n=116)	28.4%	11.2%	10.3%	6.9%	19.0%	21.6%	25.0%	45.7%	4.3%	16.4%	

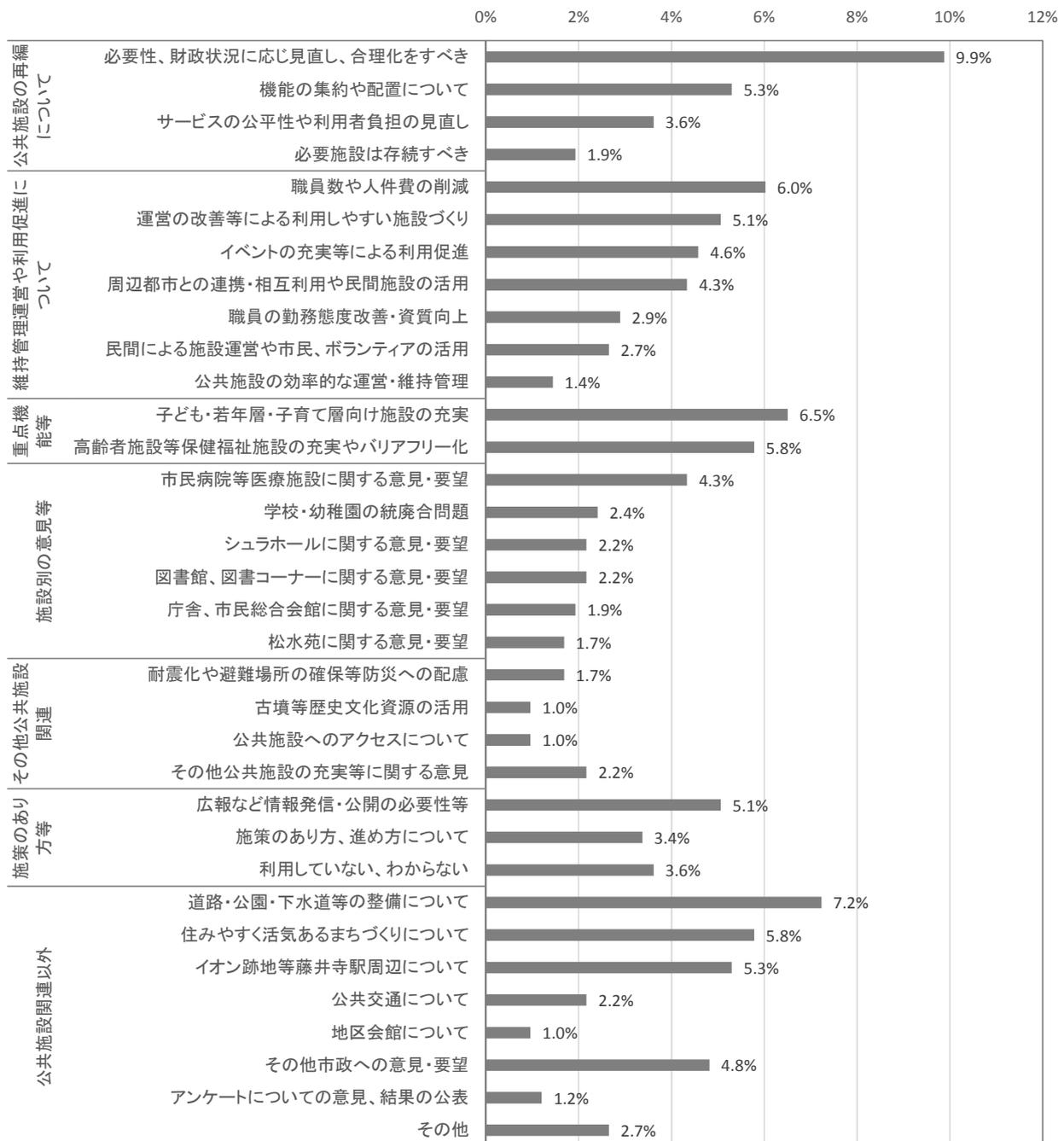
1位

2位

## 8) 自由意見（まとめ）

問9 その他、藤井寺市の公共施設の現状や将来のあり方について、ご意見がございましたらご記入をお願いします。

- 公共施設に関する自由意見については、公共施設の再編についての意見、維持管理運営や利用促進についての意見、若年層や高齢者等に関連する施設の重点機能等についての意見、情報発信・公開の必要性に関する意見などがみられます。
- 個別の施設に関しては、市民病院など医療施設に関する意見が多くなっています。

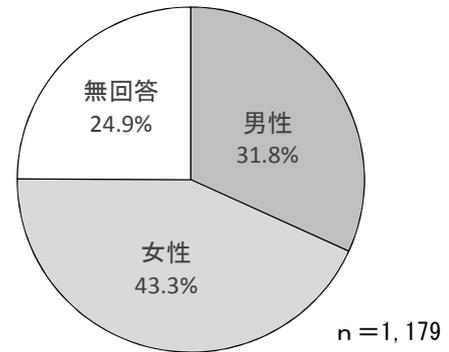


n = 415（複数回答として集計）

### 3. 回答者属性

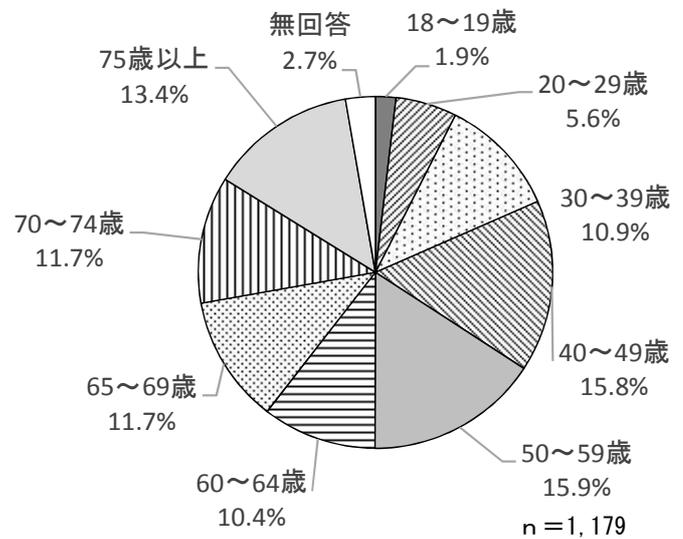
#### 1) 性別

○「女性」が 43.3%、「男性」が 31.8% で、「女性」が「男性」をやや上回っています。



#### 2) 年齢

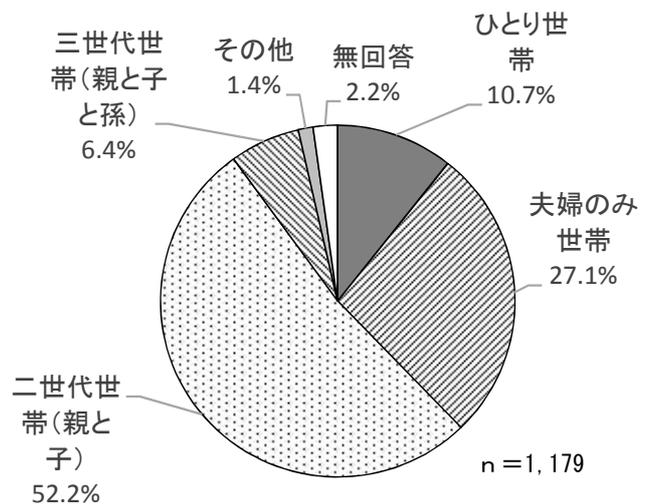
○約 10～15%の範囲で各年代に分布しており、50 歳代以下と 60 歳代以上は、ほぼ半々となっています。



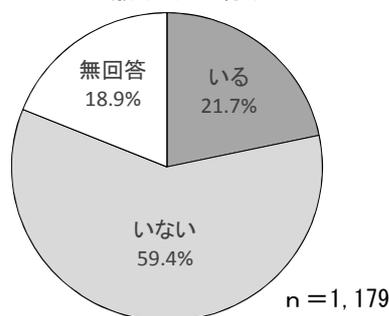
#### 3) 家族構成

○「二世世代世帯(親と子)」が 52.2% と半数以上であり、次いで「夫婦のみ世帯」が 27.1%、「ひとり世帯」が 10.7%となっています。

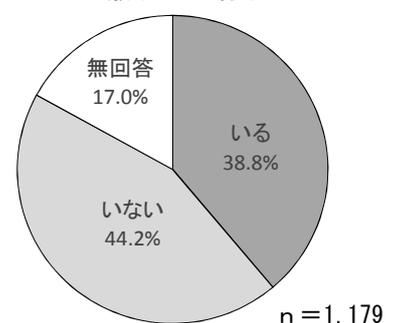
○15 歳以下の方がいる家族は 21.7%、65 歳以上の方がいる家族は 38.8%となっています。



<15 歳以下の有無>

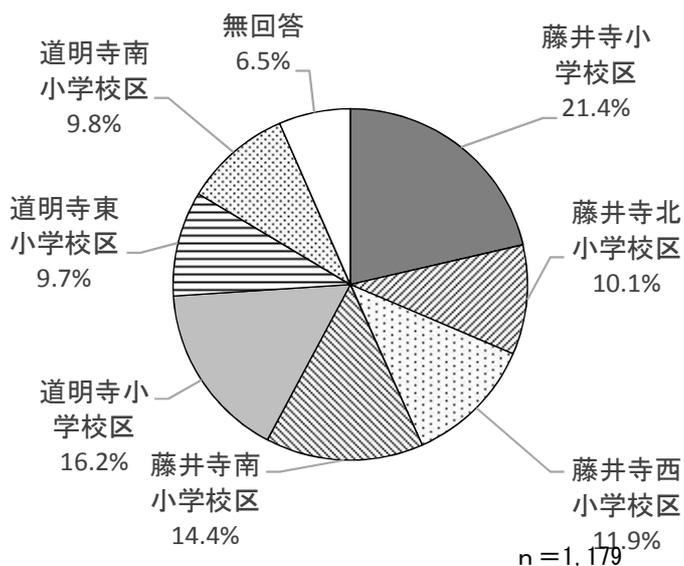


<65 歳以上の有無>



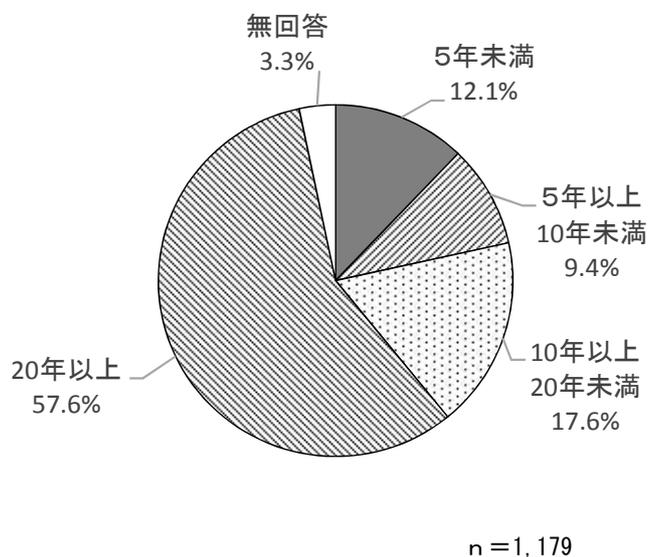
#### 4) 居住地区(住まいの小学校区)

○約 10~20%の範囲で各小学校区に分布しています。



#### 5) 居住年数

○「20年以上」が57.6%、「10年以上20年未満」が17.6%となっています。一方で、「5年未満」と「5年以上10年未満」をあわせた居住年数の短い人は、約2割となっています。



## Ⅲ. 資料

### 1. 市民アンケート調査票

#### 藤井寺市公共施設に関する市民アンケート みなさんのご意見をお聞かせください

市民の皆様には、日頃から市政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
藤井寺市では、これまで人口の増加や多様化する市民ニーズに対応するため、昭和40年代から50年代を中心に、多くの公共施設を整備してきました。また、市民の皆様に安心安全にご利用いただけるように、必要な修繕・改修等も実施してまいりました。

しかし、公共施設の老朽化が進み、大規模な改修や建替えが必要となるなか、人口減少、少子高齢化の進行による人口構成の変化や厳しい財政状況により、全ての施設を建替えすることは困難であり、今後の公共施設の適正な管理運営に向けたあり方の検討に取り組む必要があると考えております。

そこで、これからの公共施設についてご意見を頂き、今後の貴重な資料とするため、アンケート調査を実施することといたしました。

ご回答いただいた内容は、統計的に処理し公表する予定ですが、個人に関わる情報が公表されることは一切ございませんので、安心してご回答ください。

お忙しいところ恐れ入りますが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 26 年 11 月 藤井寺市長 國下 和男

#### ◆記入にあたってのお願い

1. このアンケートは、あて名のご本人様がお答えください。ご本人様の記入が難しい場合は、ご家族様や介助者様の代筆で回答をお願いします。
2. 記入はボールペンか濃い鉛筆、サインペンなどではっきりとお書きください。
3. 回答は、該当する番号を○で囲んだり、具体的に記述するなど、設問ごとに指定する方法でお書きください。
4. 回答欄の「その他」を選んだときは、( ) 内に簡単にその内容をお書きください。
5. 封筒やアンケート用紙にお名前を記入する必要はありません。

#### ◆アンケートの回収について

- ・勝手ながら、集計の都合上、このアンケート用紙に回答をご記入の上、同封の返信用封筒に入れて、**11月25日（火）までに、切手を貼らずにポストにご投かん**ください。

#### ◆調査対象・目的

- ・調査は、無作為に抽出した18歳以上の市民3,000人を対象に実施しています。
- ・調査はあくまでも今後の検討の基礎資料とすることを目的としていますので、無記名で行い、別の目的には使用いたしません。

#### ◆アンケートに関する問い合わせ先

藤井寺市 総務部 総務課 公共施設マネジメント準備室 担当：井口  
電話：072-939-1305（直通） FAX：072-939-1739  
Eメール：soumu@city.fujiidera.lg.jp



以下の「藤井寺市の公共施設の現状と課題」をお読みいただきから設問にお答えください。

## 藤井寺市の公共施設の現状と課題

### ●公共施設の老朽化

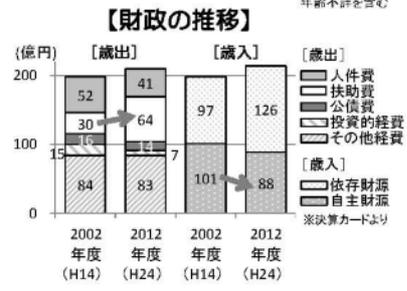
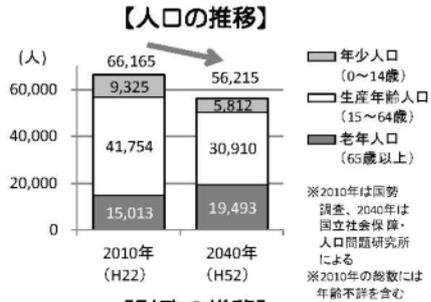
藤井寺市の公共施設は、現在、約8割が築30年以上を経過しており、今後、一斉に老朽化した施設の改修・建替え時期を迎えることとなり、将来の維持管理コストが増大すると予測されます。

### ●人口減少・少子高齢化

藤井寺市の2040年の人口は5万6千人（現在約6万6千人）、高齢化率は約35%（現在約23%）になると予測されており、市民に必要な公共施設の質と量が変化していくことが考えられます。

### ●財政の硬直化

また、高齢化等による扶助費（社会保障費）の増加や生産年齢人口（15～64歳）の減少により、大幅な歳入増は見込めず、現在の公共施設すべてを維持・更新していくことは困難と考えられます。



将来にわたって、適切な公共サービスの提供と安定した財政運営を両立させるため…  
**公共施設マネジメント（保有する施設の最適な維持管理・有効活用）に取組むことが必要**

### 【藤井寺市の主な公共施設】

※道路、上下水道などのインフラ施設、学校など一部施設は除く

施設分類	主な施設	主な機能								
		行政窓口	防災関連	集会	教育文化	スポーツ	子育て支援	高齢者等支援	医療保健	駐車場・駐輪場
行政系	庁舎等 市役所、支所〔市民総合会館分館2階〕	○	○							
文化・スポーツ	文化・集会施設 市民総合会館本館(パープルホール)、市民総合会館分館、市民総合会館別館		○	○	○					
	図書館 図書館				○					
	スポーツ施設 市民総合体育館、スポーツセンター		○			○				
保健福祉・医療	保健福祉施設 老人福祉センター(松水苑)		○	○				○		
	福祉会館(ふれあいセンター)〔市民総合会館別館1階、2階〕		○					○		
	保健センター		○						○	
	訪問看護ステーション								○	
医療施設	藤井寺市民病院		○					○		
	休日急病診療所〔保健センター2階〕							○		
	生涯学習センター(アイセル シュラ ホール)		○	○	○					
教育	史跡城山古墳ガイダンス棟「まほらしるやま」				○					
	幼稚園(藤井寺、藤井寺南、藤井寺北、藤井寺西、道明寺南、道明寺東、道明寺)							○		
	野中分園		○					○		
子育て支援	保育所(第1、第2、第3、第4、第5、第6)							○		
	放課後児童会							○		
	放課後児童会							○		
駐車場・駐輪場	駐車場・駐輪場 藤井寺駅南駐輪・駐車場、土師ノ里駅前駐輪場								○	

**I. あなたの公共施設の利用状況についてお尋ねします**

問1 あなたは、過去1年間に、以下に示す公共施設をどのくらい利用しましたか。

施設ごとに「①利用頻度」から1つ選んで、番号に○印を付けてください。また、「①利用頻度」で「3 年数回程度」または「4 利用していない」を選択した場合は、その理由を「②利用していない理由」から選んで（複数回答可）、番号に○印を付けてください。

		①利用頻度				②利用していない理由						
項目		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
記入例) ○○館		1	2	③	4	①	2	3	4	⑤	6	7
行政系	市役所	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	支所 [市民総合会館分館2階]	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
文化・スポーツ	市民総合会館本館 (パープルホール)	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	市民総合会館別館	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	市民総合会館分館	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	図書館	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	市民総合体育館	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	スポーツセンター	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
保健福祉・医療	老人福祉センター (松水苑)	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	保健センター	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	福祉会館 (ふれあいセンター) [市民総合会館別館1階、2階]	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	藤井寺市民病院	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	休日急病診療所 [保健センター2階]	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
教育	生涯学習センター (アイセル シュラ ホール)	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	史跡城山古墳ガイダンス棟 「まほらしろやま」	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
駐輪場	藤井寺駅南駐輪・駐車場	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
	土師ノ里駅前駐輪場	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7

↑  
①利用頻度で「3」「4」を選択した場合のみ回答

## Ⅱ. あなたの考える今後の公共施設のあり方についてお尋ねします

問2 藤井寺市では、市街地の発展と人口の増加にあわせて様々な公共施設を整備してきましたが、今後、少子高齢化が進展し、人口と税収の減少が見込まれる中、すべての公共施設を適切に維持していくことが難しくなることが考えられます。

公共施設に対する藤井寺市の取組みの方向性として、あなたの考えに最も近いものを1つ選んで、番号に○印を付けてください。

統廃合：同じ機能をもつ施設を一つに統合し、その他の施設を廃止すること。  
複合化：異なる機能をもつ施設を一つの建物にまとめること。

- 1 公共施設は質・量ともにまだ不足しているので、今後も増やすことを考えるべき
- 2 今ある公共施設は必要なものなので、現状維持を優先的に考えるべき
- 3 公共施設の必要性を見直し、人口や税収に見合った公共施設の質・量にするべき
- 4 必要性の低い公共施設については、積極的に統廃合、複合化、機能の集約などを行うべき
- 5 その他（ ）

問3 藤井寺市の公共施設を適切に維持管理していくためには、維持管理や運営にかかる費用の見直しや新たな財源の確保が必要です。そのために積極的に実施すべきこととして、あなたの考えに近いものを4つまで選んで、番号に○印を付けてください。

- 1 古い施設であっても、メンテナンスを行い、できるだけ長い間使用する
- 2 規模の大きな施設を小さくし、維持管理費の削減を図る
- 3 現在ある施設の統廃合、複合化、機能の集約を行い、施設を再編する
- 4 国や府、近隣自治体と施設を共有し、共同で利用・整備する
- 5 民間が保有する施設（会議室やホール、スポーツ施設等）を公共施設として使用する
- 6 地域に密着する施設の管理運営をコミュニティ（地域住民等）に任せる
- 7 施設の更新（建替え）や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する
- 8 施設におけるサービスの水準を引き下げる
- 9 施設の一部や土地の売却・貸付、ネーミングライツ（施設命名権）などにより収入を得る
- 10 積極的に税金を投入し、市民全体で維持管理費を負担する
- 11 使用料を徴収できる施設の料金を引き上げる
- 12 今後もこれまで通り市民のニーズに応え、積極的に新設・更新（建替え）していく
- 13 その他（ ）

問4 現在、藤井寺市には、1ページの「藤井寺市の主な公共施設」で示す公共施設（インフラ施設、学校など一部施設を除く）があります。

あなたは、藤井寺市の人口規模（約6万6千人）からみて、機能別の公共施設の数・サービス水準については、どのように思いますか。機能別にあなたの考えに最も近いものを「①満足度」から1つ選んで、番号に○印を付けてください。

また、公共施設では様々なサービスを提供していますが、藤井寺市が将来にわたって優先的に維持すべき行政サービス機能は、どのような機能だと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んで、「②優先的に維持すべき機能」に○印を付けてください。

機能別の主な施設		①満足度					②優先的に維持すべき機能
		満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	
記入例) ○○機能（満足度が「やや満足」で「優先的に維持する機能」だと思う場合）		1	②	3	4	5	○
1 行政窓口機能	市役所、支所など	1	2	3	4	5	
2 防災関連機能	市役所、市民総合体育館など	1	2	3	4	5	
3 集会機能	市民総合会館、老人福祉センター、生涯学習センターなど	1	2	3	4	5	
4 教育文化機能	市民総合会館、図書館、生涯学習センターなど	1	2	3	4	5	
5 スポーツ機能	市民総合体育館など	1	2	3	4	5	
6 子育て支援機能	保育所、幼稚園、放課後児童会など	1	2	3	4	5	
7 高齢者等支援機能	老人福祉センターなど	1	2	3	4	5	
8 医療保健機能	市民病院、休日急病診療所、保健センターなど	1	2	3	4	5	
9 駐車場・駐輪場機能	駐車場・駐輪場など	1	2	3	4	5	

優先的に維持すべき機能について、3つまで選択し、○印を記入

問5 藤井寺市の公共施設について、将来的に公共施設を見直すことになった場合、どのような施設を見直していくべきだと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んで、番号に○印を付けてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 維持管理費の高い施設                                |
| 2 | 建物・設備が古く老朽化した施設                           |
| 3 | 利用者が少ない施設                                 |
| 4 | 一部の個人・団体のみが利用している施設                       |
| 5 | 社会経済情勢の変化（少子高齢化など）により、市民のニーズに合わなくなった施設    |
| 6 | 民間の施設で機能が代替できる施設                          |
| 7 | 国や府、近隣自治体の施設と機能が重複している施設                  |
| 8 | アクセスしにくい（交通の便が悪い）施設                       |
| 9 | その他（ <span style="float: right;">）</span> |

問6 藤井寺市の公共施設のうち、今後、施設の統廃合、複合化、機能の集約を行ってもよいと考える施設があれば、具体的に施設名をご記入ください。また、その理由についてご記入ください。

（施設名については、1ページの「藤井寺市の主な公共施設」を参照ください）

施設名	理由

問7 藤井寺市の公共施設のうち、今後、さらに充実させるべきであると考えられる施設があれば、具体的に施設名をご記入ください。また、その理由についてご記入ください。

（施設名については、1ページの「藤井寺市の主な公共施設」を参照ください）

施設名	理由

問8 今後、市民の皆様と意識を共有し、適正な公共施設のあり方を決定していくことが重要と考えていますが、どのような方法で情報共有または将来のあり方を検討していくのがよいと思いますか。あなたの考えに近いものを選んで（複数回答可）、番号に○印を付けてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | ホールや地区会館などでの住民説明会の開催                      |
| 2 | 対象施設での現地見学なども合わせた立会説明会の開催                 |
| 3 | ワークショップ（様々な立場の人が自由に意見を出し、考えをまとめていく場）の開催   |
| 4 | シンポジウムやセミナーの開催                            |
| 5 | 市民委員や学識経験者等を交えた検討委員会の設置                   |
| 6 | 公募市民等がインターネットや電子メールで意見を提出する制度の導入（eモニターなど） |
| 7 | 意見公募の実施（パブリックコメント）                        |
| 8 | 公共施設のあり方に関する情報や検討経過などの市ホームページ・広報紙への掲載     |
| 9 | その他（ <input type="text"/> ）               |

問9 その他、藤井寺市の公共施設の現状や将来のあり方について、ご意見がございましたらご記入をお願いします。


最後に、次のページであなたご自身についてお尋ねします。



**Ⅲ. 最後にあなたご自身についてお尋ねします**

問10 次の各項目について、該当するものを1つ選んで、番号に○印をつけてください。

(ア) 性別	1 男性	2 女性
(イ) 年齢	1 18～19歳	2 20～29歳
	3 30～39歳	4 40～49歳
	5 50～59歳	6 60～64歳
	7 65～69歳	8 70～74歳
	9 75歳以上	
	(ウ) 家族構成	1 ひとり世帯
	3 二世帯世帯（親と子）	4 三世帯世帯（親と子と孫）
	5 その他（ ）	
a. 15歳以下の方の有無	1 いる	2 いない
b. 65歳以上の方の有無	1 いる	2 いない
(エ) 住まいの小学校区 ※下記、「小学校区図」参照	1 藤井寺小学校区	2 藤井寺北小学校区
	3 藤井寺西小学校区	4 藤井寺南小学校区
	5 道明寺小学校区	6 道明寺東小学校区
	7 道明寺南小学校区	
(オ) 居住年数	1 5年未満	2 5年以上10年未満
	3 10年以上20年未満	4 20年以上



**アンケートは以上です。  
ご協力ありがとうございました。**

**同封の返信用封筒に入れ、  
11月25日（火）までに、  
切手を貼らずにポストに  
ご投かんください。**

